

目次

I 展 示

1 企画展	2
2 通常展展示構成	18
3 映像資料一覧	19
4 コーナー展示	19
5 フリースペース・ミニギャラリー展示	19

II 調査・研究と社会貢献

1 分野別の調査・研究	21
2 個別の調査・研究	22
3 研究成果の公表	23
4 社会貢献等	23
5 資料調査員	24

III 資料の収集・保存と活用

1 資料の受贈	25
2 資料の受託	25
3 資料の返還	25
4 資料の移管	25
5 資料の購入	25
6 資料の複製製作	25
7 資料の管理委託・一時預かり	25
8 資料の一時返却	25
9 資料の貸出	26
10 資料等撮影等	28
11 燻蒸	28
12 収蔵庫収納棚耐震化工事	28
13 保存環境管理・保存処理	28
14 模型・機器の修理	29
15 資料情報管理システム（田辺写真データ化委託含む）	29
16 民俗調査映像等デジタル化委託業務	29
17 図書類の整理	29
18 館蔵資料数	29
19 収蔵資料目録の刊行	29
20 高知県立歴史民俗資料館収集方針・収蔵のあり方検討会（高知県設置）	30

IV 教育普及

1 一般の方を対象とした普及事業や刊行物	31
(1) 公演・講演会・講座等	31
(2) 刊行物	33
2 学校教育等への支援	34
(1) 学校等の来館等への支援	34
(2) 学校等への講師派遣（出張授業）	35
(3) 学校への資料等の貸出	36
(4) 職場体験の受け入れ	36
(5) 博物館実習の受け入れ	36
(6) 教員のための研修	36
(7) 学校教育関連事業の共催	36
(8) インターンシップ	36
3 展示解説	36
(1) 解説補助員の役割	36
(2) 学芸員等による展示解説	36
(3) 展示音声ガイド「ポケット学芸員」	36
4 参考業務等	36
(1) 参考業務（レファレンスサービス）	37
(2) 調査来館対応（資料閲覧・文献閲覧等）	37
5 カルチャーサポーター	37
6 れきみんサークル	37
7 イベント	37
(1) 第14回岡豊山さくらまつり	37
(2) れきみんの日	38
(3) れきみん！サマーミュージアム	38
(4) 第15回長宗我部フェス	39
(5) れきみんのお正月	39

V 情報の発信

1 広報活動	40
2 マスコミほかによる情報掲載等	40
3 IT（情報技術）による情報発信	42
4 広告	43
5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信	43

VI ネットワーク

1 日本博物館協会	44
2 四国地区博物館協議会	44
3 こうちミュージアムネットワーク	44
4 土佐のまほろば地区振興協議会との連携	45
5 香美市物部地域との連携	45
6 共催・後援事業	47

VII 管理運営・マネジメント

1 組織図	48
2 職員名（令和6年度）	48
3 事務分掌	48
4 予算	49
5 運営協議会	50
6 資料収集委員会	50
7 資料調査員	50
8 多目的ホールの利用	50
9 岡豊山歴史公園の活用	51
10 岡豊山歴史公園の管理	51
11 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス	51
12 修繕工事等	51
13 防災及び危機管理体制	51
14 利用者サービスの向上	51
15 職員の研修等	52
16 日録抄等	52

VIII 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（月別）	54
2 高齢者団体の入館者数（月別）	54
3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）	54
4 一般団体等の入館者数（月別）	54
5 各年度入館者等	55
6 令和6年度入館者実績	56
7 各年度別企画展等の観覧者数	57
8 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表	60
9 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等	60
10 各年度別館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示等	63
11 来館者へのアンケート調査	66

IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価（令和5年度）

X 施設の概要

1 沿革	70
2 施設の概要	71
3 岡豊山歴史公園	74
4 建設費など	74

XI 例規

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例	75
高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則	80
高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則	84
高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領	85
高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱	85
高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱	86
高知県立歴史民俗資料館広報ボランティア「ポスター貼ります隊」設置要綱	86

（表紙）河田小龍「鯨鯢十種略図」（部分）当館蔵

I 展 示

令和6年度は、企画展を4回、コーナー展を1回開催した。

企画展「タイムトリップ土佐―絵図・絵葉書・写真―」は、当館が収蔵する絵図や写真などから、高知の歴史を振り返る内容とし、路面電車開通120周年を迎えたときでん交通とのコラボ展示も行った。

企画展「秘められた神と祭り―高知県の不思議をたずねて―」は、県内各地の祭りを写真パネルや道具などを通じて紹介し、秘められた謎や秘密を民俗学的に考えてもらう企画とした。

企画展「3館連携企画 生誕200年 河田小龍―土佐の人々とのつながり―」は、幕末土佐から明治にかけて活躍した土佐の絵師、河田小龍の生誕200年を記念して、高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館と連携して開催した。当館では、掛軸や屏風、衝立といった、人々の生活を彩ってきた作品を中心に紹介した。

企画展「西南四国の中世社会と公家」は、幡多地域に下向した一条氏、南予地方に下向した西園寺氏の動向を中心に、愛媛県歴史文化博物館の特別協力により、令和5年度から継続してきた共同調査の成果を考古資料、文献資料などを通じて紹介した。

また、コーナー展「干支の玩具 巳」は、山崎茂氏寄贈の郷土玩具コレクションのなかから、令和7年の干支である「巳」にちなんだ全国の郷土玩具を紹介した。

さらには、2階エントランスホールにおいて、「前田博史天然写真展2024『いろはのいろ』」、「前田博史天然写真展『海時々空』」を開催するとともに、フリースペース・ミニギャラリーにおいては、「第19回岡豊山フォトコンテスト作品展」を行った。

1 企画展

第1回 企画展「タイムトリップ土佐―絵図・絵葉書・写真―」
会 期 令和6年4月26日（金）～6月23日（日）
概要

当企画展では、絵図や絵葉書、写真を中心とした収蔵品展示を実施した。歴史資料と言え、古文書といった文字資料が中心とされるが、絵図や絵葉書といった視覚に訴えてくる資料も含まれている。こうした資料は、ある時期の風景・風俗・人々の営みを今に伝えてくれる貴重な資料であり、歴史の伝達者であるということを紹介した。

また、民俗資料からは、昭和時代の高知県の様子を記録した田辺寿男氏の写真を展示した。現在とはどこか違う日曜市の懐かしい様子や廃線になった安芸線の駅舎に思い出を語らう来館者の様子が印象的だった。

江戸時代に描かれた「土佐国浦々之図」や高知県の郷土史家・寺石正路のスケッチには、開発などにより消失してしまった景観がある一方で、変わらない郷土の姿に喜ばれる来館者もいらしかった。

宿毛市で4月17日に震度6弱の地震が発生した後であったこともあり、安政地震の記録への注目度も高く、「自分達の教訓を活かしてほしい」と江戸時代からの叫びを改めて令和に届けられたことに意義を感じた。

また、期間中には、高知県民にとって馴染み深い県民の足であるときでん交通（旧土佐電気鉄道）が路面電車の運行を開始して120周年を迎えたことからコラボミニコーナーを設けた。

担 当：青井、中村（淳）

観覧者：4,020人

●展示会場 1階企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●後 援 高知県教育委員会、高知新聞社、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSS高知さんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知

●観 覧 料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者／身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●講座

日 時：5月25日（土）13：00～15：00

場 所：2階多目的ホール

講 師：青井

演 題：「日記・絵図・拓本に見る土佐の安政地震」

聴講者：31人

●ミュージアムトーク

場 所：1階企画展示室

講 師：青井

1 4月27日（土）13：30～14：00

聴講者：14人

2 5月3日（金・祝）13：30～14：00

聴講者：11人

3 6月9日（日）13：30～14：00

聴講者：32人

●ワクワクワーク

1 「自分だけのオリジナルポストカードをつくろう！」

日 時：5月3日（金・祝）10：00～15：30

場 所：2階エントランスホール

参加者：85人

●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,600枚

2 ちらし A4 両面カラー 45,000枚

3 観覧券2種 17.0×6.0cm 表カラー・裏白黒

- 4,500 枚
- 県道入口看板 縦 120cm×横 237.5cm (表・裏) 1 枚
- 車寄部看板 縦 147cm×横 331.5cm 1 枚
- 展示資料一覧

※ (P) は写真パネル

1 章 とさを彩る～土佐路の観光～

- | | | |
|----------------|-----------|------|
| 1 (P) 田辺寿男写真資料 | 当館蔵 | 15 枚 |
| 2 日曜市ポスター | 高知市役所 | 1 枚 |
| 3 四万十市観光ポスター | 四万十市観光商工課 | 1 枚 |
| 4 よさこい祭りポスター | よさこい振興会 | 1 枚 |
| 5 (P) 土佐の花台図 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 6 絵葉書「帆傘船」 | 当館蔵 | 3 枚 |
| 7 絵葉書「尾長鶏」 | 当館蔵 | 4 枚 |
| 8 絵葉書「花台」 | 当館蔵 | 3 枚 |
| 9 絵葉書「室戸岬」 | 当館蔵 | 7 枚 |

2 章 こうちを結ぶ～延びる土佐電～

- | | | |
|-----------------------------|--------------|-----|
| 10 大正期の高知市堀詰模型 (縮尺 50 分の 1) | 当館蔵 | 1 点 |
| 11 (P) 土電関係資料パネル | とさでん交通株式会社所蔵 | 7 枚 |
| 12 参割引回数乗車券 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 13 絵葉書「高知市堀詰」 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 14 絵葉書「高知市升形」 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 15 土佐電鉄沿線名所大図会 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 16 南海唯一の清遊境 得月楼御案内 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 17 高知市案内図 | 当館蔵 | 1 枚 |

3 章 高知城下町の変遷

- | | | |
|----------------------|------------------|-----|
| 18 高知市案内図 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 19 高知街の今昔 | 当館蔵 | 2 枚 |
| 20 (P) かうち之城 | 高知市立市民図書館所蔵 平尾文庫 | 1 枚 |
| 21 自寛永十三年至慶安二年高知図 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 22 寛文七高高知図・文久三年高知郭中図 | 当館蔵 | 1 枚 |

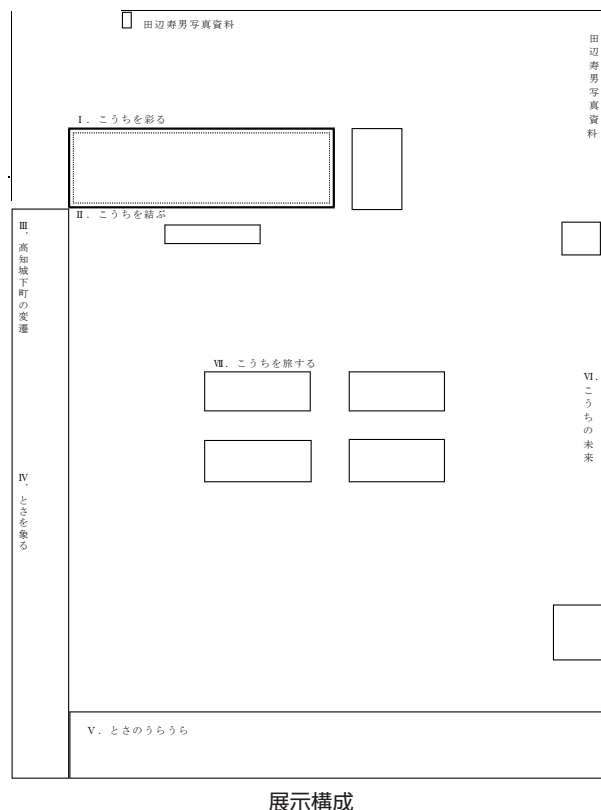
4 章 土佐国絵図～とさを象る～

- | | | |
|--------------------|---------------------|-----|
| 23 土佐国絵図 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 24 (P) 元禄御国絵図 | 個人蔵 / 高知市立自由民権記念館保管 | 1 枚 |
| 25 沖の島絵図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 2 枚 |

5 章 とさのうらうら

- | | | |
|----------------------------|-----|-----|
| 26 (P) 白浜図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 27 津呂内三津浦并東寺領高岡図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 28 長岡郡種崎浦図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 29 浦戸図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 30 長浜村図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 31 東諸木村図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 32 新居浦絵図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 33 宇佐浦図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |

- | | | |
|-------------------------|-----|-----|
| 34 高岡郡井ノ尻浦図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 35 (P) 野見図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 36 鈴浦図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 37 上川口浦之図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 38 浮津浦之図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 39 (P) 以布利浦分図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 40 中浜浦図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 41 清水図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 42 貝ノ川・齒朶浦図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 43 尾浦 (大浦) 図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 44 周防形浦絵図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
| 45 柏島浦絵図 (土佐国浦々之図) | 当館蔵 | 1 枚 |
- ## 6 章 こうちの未来～幕末の安政地震を伝える～
- | | | |
|--------------|----------------|------|
| 46 真覚寺日記 | 真覚寺所蔵 | 5 冊 |
| 47 (P) 絵本大変記 | 高知県立図書館所蔵 前浜文庫 | 10 枚 |
| 48 地震碑拓本 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 49 地震碑模型 | 当館蔵 | 1 点 |
- ## 7 章 こうちを旅する～郷土史家のスケッチ～
- | | | |
|-----------------|-----|------|
| 50 幡多旅行小図 | 当館蔵 | 1 冊 |
| 51 土佐勝景実写図 | 当館蔵 | 1 冊 |
| 52 土佐名勝古跡写景図 | 当館蔵 | 19 枚 |
| 53 絵葉書「大桁橋」 | 当館蔵 | 1 枚 |
| 54 絵葉書封筒「湖底の故郷」 | 当館蔵 | 1 封 |



展示構成



ポスター



展示風景 1



展示風景 2



チラシ裏



ミュージアムトーク 4月27日



ミュージアムトーク 5月3日

第2回 企画展「秘められた神と祭り ―高知県の不思議をたずねて―」

会 期 令和6年7月19日(金)～9月23日(月・振)

概 要

当館では、これまでも祭礼や民俗芸能に関する企画展を度々開催してきたが、仮面や衣裳、作り物など目を引く資料が中心だった。令和元年度から3年度にかけて、高知県教育委員会文化財課による高知県民俗芸能調査に参加し、各地の祭礼を調査したことで、一般の目にふれないところで厳粛な神饌作りや神秘的な祭儀が県内で行われていることがわかった。このような祭儀の展示はあまり博物館向きではないが、だからこそ県民に紹介する意味があると考えて企画した。

借用できる展示資料が少ないため、写真と文章で構成された大型パネルを壁に配して展示空間に賑わいを作った。解説文は、単に祭りの説明にとどまらず、祭りの面白さや興味深い点に誘うよう心がけた。アンケートで「語りかけるようなパネル解説、秀逸」との感想があり、この方法は効果的だったようだ。

また、知られざる祭りだけでは訴求力が弱いので、内容的にも関係が深く、近年関心が高まっている「いざなぎ流」も展示した。「いざなぎ流」写真をポスターやチラシ表面に用い、御幣切り体験も行った。折しも令和6年度は神奈川県横浜人形の家で「いざなぎ流のかみ・かたち」展の開催、香美市物部町で8年ぶりの日月祭、県立美術館におけるいざなぎ流御祈禱神楽公演など、いざなぎ流関連の催しが続き、本展もその一環として受け入れられた。

以上を含めたチラシ裏面の紹介文は下記のとおりである。

「高知県内の神秘的な祭り、不思議な祭り、謎が多い祭り、スピリチュアルな祭りと神々を紹介します。一般的には「知られざる祭り」ですが、土佐人の精神世界を知るためには重要な文化です。展示では、各地の祭りを写真パネルや道具によって紹介し、その謎や秘密を民俗学的に考えてみようと思います。この夏は、神秘と不思議の国・高知県をご堪能ください。」

本展は、高知県立文学館の企画展「創刊45周年記念 ムー展～謎と不思議に挑む夏～」(7月6日～9月16日)、高知県立美術館の夏の定期上映会「MUな映画」(8月24、25日、「卑弥呼」「海底軍艦」「悪魔のシスター」「遊星からの物体X」を上映)とコラボし、半券提示で相互割引を行った。また、8月3日に、当館で陰陽道といざなぎ流に関する講演を行った斎藤英喜氏が翌8月4日の県立文学館とのクロスイベント「三上編集長トーク+斎藤英喜先生飛び入り対談！」(会場：高知追手前高等学校芸術ホール)に参加し、全国のファンをはじめ、多くの参加者があった。

その他の関連企画としては、2回の講座で、土佐の秘められた祭りといざなぎ流についてそれぞれ解説し、県内の祭りや神楽に関する理解を深めた上で、四国民俗学会シンポジウム「四国の神ごと」を共催し、四国

他県の祭りや行事への関心を広げることができるよう企画した。

アンケートを見る限りでは、あまり知られていない県内の祭りを紹介する今回の企画展は好評をもって迎えられたようだ。身近にいろいろな祭りがあることへの驚き、このような伝統文化の継続を願う声や、記録することの大切さを指摘する意見もあり、企画意図が伝わっていることを感じた。展示室内で祭りの映像を流したことも好評だった。

高知新聞の「小社会」で取り上げられ、SNSを見て県外から来られた方もおり、終盤に近づいても一定数の来場者があった。

アンケートの一文をもってまとめにしたい。「皆が知っているような有名なお祭りはテレビや紙上でよく取りあげられ伝統を守っていくことの大変さを想像します。地域以外の者(いや、その地域の方達も詳しくは知らないかもしれない)は、触れたこともない行事をテーマにした今回の企画、興味をもって見させていただきました。年に何回もあるわけではない行事のことを、企画～展示までどのくらいの期間かかったのだろうとおもいながら見させていただきました。資料だけの展示と違って行動を伴う催しは、いつもの展示とは違う新鮮さを感じました。第2弾、今後も期待しております」(南国市、70代女性)。

担 当：梅野

観覧者：5,346人

●展示会場 1階企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館(公益財団法人高知県文化財団)

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観 覧 料 大人(18才以上)520円、団体(20名以上)420円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

▼関連企画

●講演会

日 時：8月3日(土)14:00～16:00

場 所：2階多目的ホール

講 師：斎藤英喜氏(佛教大学教授)

演 題：「陰陽師からいざなぎ流へ―異貌の日本宗教史―」

聴講者：101人、オンライン49人

●四国民俗学会シンポジウム

日 時：9月16日(月・祝)13:30～16:30

場 所：2階多目的ホール

演 題：「四国の神ごと」

「愛媛県の神ごと」三浦彩

「香川県の神ごと」水野一典
「徳島県内の神ごと」庄武憲子
「高知県の神ごと」梅野光興

内 容：企画展に関連して「トウヤ」「オハケ」「米
や飯などの神饌」「巫女神楽」「子どものヨ
リマシ」などをキーワードに四国4県の事
例を報告して頂き、高知県の祭りが四国他
県の祭りとも関連があることを知ることが
できた。

聴講者：84人

●講座

場 所：2階多目的ホール

講 師：梅野

- 1 7月28日(日) 14:00～16:00
「高知県の不思議な祭りをたずねて」
聴講者：47人、オンライン17人
- 2 9月1日(日) 14:00～16:00
「いざなぎ流の秘められた神々」
聴講者：90人、オンライン31人

●ワクワクワーク

「いざなぎ流御幣切り体験」

日 時：8月11日(日・祝) 10:00～12:00

講 師：森安正芳氏(いざなぎ流太夫)

場 所：2階多目的ホール

参加者：21人

●ミュージアムトーク

場所：1階企画展示室

講師：梅野

- 1 7月20日(土) 14:00～14:30
聴講者：15人
- 2 8月11日(日・祝) 14:00～14:30
聴講者：24人
- 3 9月23日(月・振) 14:00～14:30
聴講者：115人

※8月24日は休止

●印刷物

- 1 ポスター B2 片面カラー 1,700枚
- 2 ちらし A4 両面カラー 35,000枚
- 3 観覧券2種 17.0×6.0cm 5,500枚
- 4 秘められた神と祭り パンフレット
B5 カラー 32頁 1,000冊

●県道入口看板 縦120cm×横237.5cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横331.5cm 1枚

●展示資料一覧

※(P)は写真パネル

○は90×180cmハリパネ、・はB2ハリパネ

(P)安芸市井ノ口石神社の夏祭り

・祭りのコトバ1～3

「トウヤ」「オハケ」「おなばれ」

第1部土佐の神ごとの不思議と神秘

○起こし太鼓—暗闇に響く音—

(P)南国市岡豊町の「起こし太鼓」 (1枚)

(P)神奈地祇神社の「起こし太鼓」 (4枚)

・太鼓の打ちこみ—いの町・梶本神社—

(P)いの町梶本神社の「太鼓の打ちこみ」 (2枚)

○お樽行事—酒樽を壊しながら神社へ運ぶ奇祭—

(P)東諸木八幡宮・中組のお樽 (2枚)

(P)若一王子宮・亀割のお樽 (2枚)

(P)東諸木八幡宮・西戸原のお樽 (2枚)

1 お樽 高知市春野町東諸木八幡宮蔵 1点

・東諸木八幡宮の祭り—カミデンから秋祭りへ—

(P)東諸木・カミデン (2枚)

(P)東諸木八幡宮の大頭屋

(P)東諸木八幡宮の本祭 (5枚)

○おみこくさん—松明と餅と御飯に大興奮—

(P)おみこくさん

2 おみこくさん 中土佐町久礼八幡宮蔵 1式+P

3 ヤスラ膳 中土佐町久礼八幡宮蔵 1式

(P)久礼八幡宮のおみこくさん (7枚)

①ハウドウ、②イチの神楽、③行列、④町にて

⑤町に行く大松明、⑥神殿に入る、⑦イチの一夜
酒作り

○もう一つの「おみこく祭」

○朝峯神社の秋祭り—一夜酒を運ぶ—

(P)一夜酒を入れる甕

4 甕 高知市介良朝峯神社蔵 1点

5 朝峯神社のイタジョウと酒(「長岡郡神社明細帳」)
高知県立図書館蔵 1冊

○斎籠祭一部外者立入禁止の秘められた祭り—

6 斎籠祭立ち入り禁止看板 土佐神社蔵 1点

・ヘマムシ・ツルマムシの謎

7 土佐神社明細帳 土佐神社蔵 1冊

8 土佐神社略記・土佐神社総録 土佐神社蔵 1冊

・室戸市室津八幡宮のオハケ行事

9 椀と箸

室戸市室津八幡宮蔵 箸2膳、椀1点+P

10 室津八幡宮御当宿年中行事

室戸市室津八幡宮蔵 1冊

○蒸した御飯を供える

11 大谷神社の蒸し飯(香美郡神社明細帳)

高知県立図書館蔵 1冊

○おにぎりと餅—米から作られた神饌—

○鳥食い神事—熊野から飛来する八咫鳥—

12 八咫鳥の幟

香南市香我美町徳王子若一王子宮蔵 1点

13 オゴケ

香南市香我美町徳王子若一王子宮蔵 1点

14 鳥食ノ儀(香美郡神社明細帳)

高知県立図書館蔵 1冊

○神を迎えた人々

15 おはんつき台 須崎市浦ノ内鳴無神社蔵 1点

16 しゃもじ(ハンツキ)

須崎市浦ノ内鳴無神社蔵 1点

17 ハンを入れる桶(担うための棒)

- 須崎市浦ノ内鳴無神社蔵 1 式
- 18 神を迎えた人々(「高岡郡神社明細帳」14 冊の内 1)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 19 八角形漆塗神輿
須崎市浦ノ内 鳴無神社蔵 1 点
- 夜の田植え一稲の豊作を願う—
- 20 加地子を入れる杵
北川村和田 星神社蔵 4 点
- ギョウジ—神が憑依する子ども—
- 21 行事殿(「土佐國淵岳志」上)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 22 行子ノ古例アリシ神社(「皆山集」8)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 23 神の形代としての行事(「皆山集」62)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 24 石立八幡宮の行司ナハレ(高知市神社明細帳)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 25 行司殿の白粉給(「吾川郡神社明細帳」6 冊の内 2)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 26 小村神社の行司歌「チリヘッボウ」
(「高岡郡神社明細帳」14 冊の内 3)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 27 琴弾八幡宮の神歌(「高岡郡神社明細帳」14 冊の内 7)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 28 ギョウジの衣裳
土佐市太郎丸 琴弾八幡宮蔵 1 式
- 29 ハナ面 土佐市太郎丸 琴弾八幡宮蔵 1 式
- 30 ギョウジの乗る木馬
土佐市太郎丸 琴弾八幡宮蔵 1 点 + P
- 併—神楽を舞う巫女—
- 31 イタジョウの衣裳
高知市介良 朝峯神社蔵 1 点
- 32 いち(「皆山集」54) 高知県立図書館蔵 1 冊
- 33 イチの免許状 室戸市 浜口恵子氏蔵 5 点
- 34 中身が分からない冊子
室戸市 浜口恵子氏蔵 1 点
- 35 イチの鈴(箱付き)
室戸市 浜口恵子氏蔵 1 点
- 36 イチの衣裳
室戸市室津八幡宮・浜口恵子氏蔵 1 式
- 37 イチの冠・箱 慶応 3 年(1867)
室戸市室津八幡宮蔵 1 式
- 第 2 部いざなぎ流の源流を探る
- いざなぎ流の呪詛と式王子
- ・いざなぎ流の呪詛
- 38 神道法隻角口ち秘法傳
香美市物部町笠 森安幸光氏蔵 1 冊
- 39 諸々口ち字
香美市物部町笠 森安幸光氏蔵 1 冊
- 40 伊佐那岐法三十六王子職神使用口伝(天保 6 年)
香美市物部町堂平 小松英延氏蔵 1 冊
- 41 神拂(払)法

- 香美市物部町大柵 宗石力雄氏蔵 1 冊
- 42 大はづし中はづし法呪詛方
香美市物部町笠 森安幸光氏蔵 1 冊
- 43 伊邪那岐法祈念次第送祈禱法
香美市物部町堂平 小松英延氏蔵 1 冊
- 44 みてぐらのさまざま
中川義弘氏・小松豊孝氏作成 7 点
- 45 志岐王子の幣 小松為繁氏製作 1 点
- 46 天神の荒敷の幣 小松豊孝氏製作 1 点
- 47 ちむらん王子の幣 小松豊孝氏製作 1 点
- 48 三国あらしきの幣 中尾貞義氏製作 1 点
- 49 大五の王子の幣 中尾貞義氏製作 1 点
- 50 大たか敷の幣 中尾貞義氏製作 1 点
- 秘められた仮面たち
- 51 式食いの面 高知市 寺川嗣氏蔵 1 点
- 52 十二表面式食大神祈禱札
高知市 寺川嗣氏蔵 2 枚
- 53 物部村久保沼井の仮面 坂本勝三氏蔵 7 点
- 炭焼き、女郎(明和 8 年(1771))、ジイ(永禄 11 年(1568))、ババ(永禄 11 年(1568))、天狗(明和 8 年(1771))、猿、鬼
- 54 日の地の仮面
香美市物部町大柵 宗石力雄氏蔵 1 点
- 55 物部村笠の仮面
大面(永禄 10 年(1567))他 8 点
- 56 起伺鎮帖
香美市物部町笠 森安幸光氏蔵 1 冊
- 57 香美市香北町猪野々の仮面
竹添栄一氏蔵 12 点
- 天井裏に祭られる神—天の神とオンザキー—
- 58 御崎祭(「土佐國淵岳志」中)
高知県立図書館蔵 1 冊
- 59 御崎本地 昭和 12 年 小松英延氏蔵 1 冊
- 60 伊杜諾祭文
香美市物部町笠 森安幸光氏蔵 1 冊
- 61 天之神敷次第事 大正 6 年 8 月
香美市物部町大柵 宗石力雄氏蔵 1 冊
- 62 天之神祭法之事 昭和 26 年 8 月
香美市物部町大柵 宗石力雄氏蔵 1 冊
- (P) 天の神のカマド 南国市福船
- (P) いざなぎ流の神楽
- (P) 天の神祭りのおなばれ 南国市福船
- (P) 米占い
- 63 安徳天皇御真影
香美市物部町堂平 小松英延氏蔵 1 点
- 64 オンザキ様の面
香美市物部町中内 半田留次氏寄贈 1 点
- 65 式食いの面
香美市物部町中内 半田留次氏寄贈 1 点
- 66 炭焼き五郎の面
香美市物部町中内 半田留次氏寄贈 1 点
- 67 盃 3 点 椀 1 点、曲げ物 1 点 御幣 3 本

御幣の台1点

香美市物部町中内 半田留次氏寄贈 9点

68 オンザキ様の棚

香美市物部町中内 半田留次氏寄贈 1点

○日月祭

69 天台流のオハケ 1点

○祭りの意味を考える

①米の祭り、②神がかりと巫女、③いざなぎ流の惣ノ市、④神楽という問い

○餅を持って舞う不思議な「神楽」

—須崎市須崎八幡宮の神楽舞—

70 御神帛（おかぐら）用の俵

須崎市浦ノ内 鳴無神社蔵 1点

71 御田祭 酒絞りの面（複製）

原資料は室戸市吉良川町御田八幡宮蔵 1点

72 社家系図 土佐神社蔵 1冊

73 惣ノ市は天の神の本神主（土佐模山風土記）

高知県立図書館蔵 1冊

74 塩ヶ峯公土方神社の惣乃市

（香美郡神社明細帳）高知県立図書館蔵 1冊

映像リスト

- ①太鼓の打ち込み いの町 梶本神社
- ②起こし太鼓 南国市金地
- ③お樽 高知市春野町東諸木亀割・西戸原
- ④お樽の翌日の祭り 高知市 東諸木八幡宮
- ⑤ギョウジ 土佐市 北地
- ⑥斎籠祭 高知市 土佐神社
- ⑦鳥食い神事 香南市香我美町徳王子 若一王子宮
- ⑧古式祭 香南市野市町大谷 大谷神社
- ⑨ギョウジ・イタジヨウ 須崎市 鳴無神社
- ⑩ギョウジ 土佐市波介 宇佐八幡宮
- ⑪おみこくさん 中土佐町 久礼八幡宮
- ⑫ふれ太鼓 香美市香北町美良布

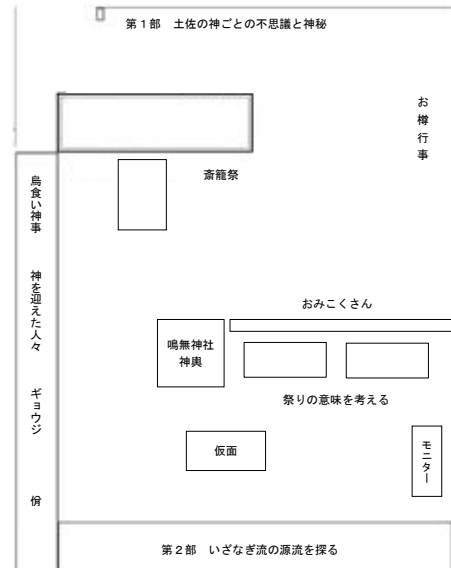
（計約23分 エンドレス上映）



県道入口看板



車寄せ看板



展示構成



チラシ表



チラシ裏



観覧券



パンフレット表紙



パンフレット中身



斎藤英喜先生講演会（8月3日）



四国民俗学会シンポジウム「土佐の神ごと」（9月16日）



ワクワクワーク いざなぎ流御幣切り体験



ミュージアムトーク 8月11日



展示風景1



展示風景2



展示風景3



展示風景4

第3回 3館連携企画 生誕200年

「河田小龍－土佐の人々とのつながり－」

会 期:令和6年11月1日(金)～令和7年1月5日(日)

幕末から明治にかけて土佐を中心に活躍した絵師、河田小龍(文政7年(1824)～明治31年(1898))の生誕200年を記念して、県立美術館、県立坂本龍馬記念館と連携して開催。それぞれの館の強みを生かし、美術館では土佐を代表する絵師としての幅広い事績を、龍馬記念館では龍馬に助言を与えたともいわれる知識人としての一面を紹介した。当館では、小龍の作品が掛軸、衝立、屏風、襖絵、絵馬など、数多く現存していることに着目し、人々の暮らしを身近で彩ってきた様々な作品を紹介することで、小龍の活動と、それを支え、今日まで作品を守り伝えてきた土佐の人々に思いをはせる内容とした。

これまでも文化財団が管理運営する他館との連携企画は実施してきたが、本展は、企画の立案段階から連携し、調査研究なども共同で行った新しい試みである。関連企画でも連携して記念講演会やバスツアーを実施した。また、3館連携企画として、一般財団法人 地域創造の助成金を活用し、絵本作家である柴田ケイコさんに小龍を親しみやすいキャラクターにした「しょうりょうさん」を制作していただき、広報やスタンプラリーの景品、グッズなど幅広く展開し、新たな客層の開拓を試みた。

【県立坂本龍馬記念館】

会 期:令和6年10月23日(水)～12月15日(日)

【県立美術館】

会 期:令和6年11月9日(土)～令和7年1月5日(日)

担 当:那須

観覧者:2,975人

●展示会場 1階企画展示室

●主 催 公益財団法人高知県文化財団(高知県立坂本龍馬記念館・高知県立歴史民俗資料館・高知県立美術館)、KUTV テレビ高知

●後 援 高知県教育委員会、高知市教育委員会、南国市教育委員会、高知新聞社、NHK高知放送局、共同通信高知支局、時事通信高知支局、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知

●観 覧 料 大人(18才以上)520円、団体(20名以上)420円 無料:高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)

▼関連企画

●3館連携特別企画 記念講演会

日 時:12月7日(土)13時30分～15時

場 所:県立坂本龍馬記念館 新館1階ホール

講 師:木下直之氏(静岡県立美術館長)

演 題:「舞台は回る、激動の時代の美術」

聴講者:57人

●バスツアー

赤岡、安芸をめぐるバスツアー

日 時:11月16日(土)

講 師:中谷有里氏(県立美術館主任学芸員)、
那須

参加者:16人

●ミュージアムトーク

場 所:1階企画展示室

講 師:那須

1 11月23日(土・祝)14:00～14:30

聴講者:23人

2 令和7年1月3日(金)14:00～14:30

聴講者:32人

●印刷物

1 3館共通ポスター B2 片面カラー 2,000枚

2 3館共通ちらし 縦297mm×横630mm

両面カラー 45,000枚

3 観覧券2種 17.0×6.0cm 6,500枚

4 小冊子 A4判 32頁 フルカラー 1,000部

●県道入口看板 縦120cm×横360cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横502.5cm 1枚

●3館共通帯屋町吊り看板 1基

掲示期間:令和6年11月1日(金)～令和7年1月6日(6日は撤去のみ)

掲示場所:帯屋町1丁目10-14

●オリジナルグッズ

クリアファイル2種(横幟/捕鯨図) A4判

各400枚

●展示資料一覧

※記載のない作品の作者はすべて河田小龍

1 蓮池白鷺図 当館蔵 1幅

2 戸次川合戦図 青山文庫所蔵 1枚

3 海南画識(写本) 高知市民図書館所蔵 1冊

4 元親記(写本) 宇高家所蔵(高知県立美術館寄託) 1冊

5 西江春望 当館蔵 1幅

6 吸江図屏風 アクトミュージアム所蔵 二曲一双

7 七福神図 当館蔵 1幅

8 松に親子鶴図 個人蔵 1幅

9 綿摘図 高知市若宮八幡宮所蔵 1幅

10 ひな人形図 県立龍馬記念館所蔵 1幅

11 小襖「楠公図」 芸西村文化資料館所蔵 4枚組

12 小襖「花蝶図」 さかわ町観光協会 1枚

13 風呂敷「千歳之霊亀図」 県立美術館所蔵 1枚

14 小袖(河田小龍図案) 青山文庫所蔵 1着

15 提げ重「竹に蝸牛図」 当館蔵 1具

16 秋草に鹿図 個人蔵 六曲一双

17 衝立「龍虎図」 国清寺所蔵(当館寄託) 1基

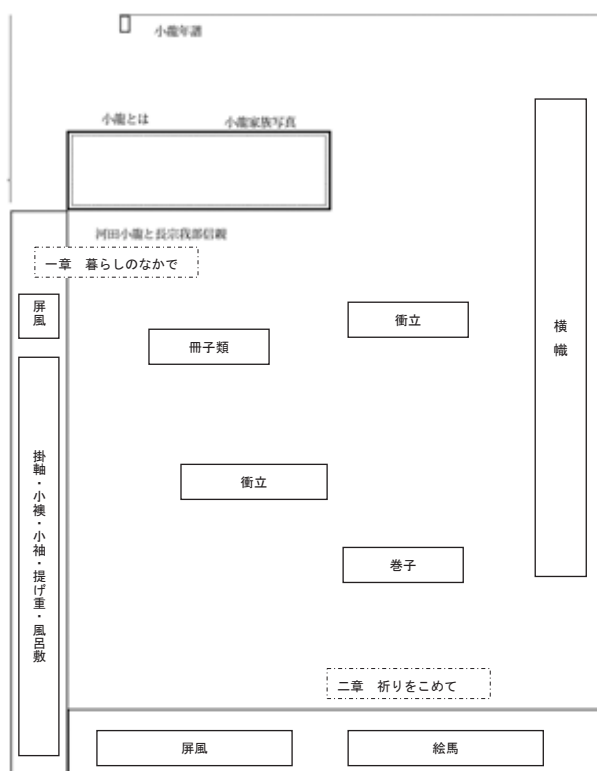
18 小龍災後臨本 県立美術館所蔵 1冊

- 19 小龍印譜（昭和15・20年） 当館所蔵 2冊
 20 衝立「双鶴・拾得図」 アクトミュージアム所蔵 1基
 21 画料表 秦泉寺家所蔵（当館寄託） 1枚
 22 小龍家族写真 秦泉寺家所蔵（当館寄託） 1枚
 23 絵馬「天岩戸図」 高知市行川神社所蔵 1枚
 24 絵馬「八岐大蛇退治」 高知市行川神社所蔵 1枚
 25 絵馬「えびす鯛」 芸西村文化資料館所蔵 1枚
 26 絵馬「鎮西八郎為朝」 南国市祈年神社所蔵 1枚
 27 絵馬「川中島合戦」 南国市琴平神社所蔵 1枚
 28 横幟「義経千本桜、加賀見山旧錦絵」 当館蔵 1張

（パネル展示）絵馬「捕鯨図」

（原資料：香川県金刀比羅宮所蔵） 1枚

計 29件、35点



展示構成



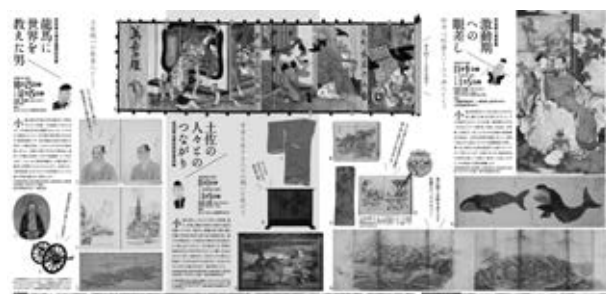
11月9日 県立美術館開展式後の3館担当学芸員によるギャラリートーク



3館共通ポスター



3館共通チラシ 表面



3館共通チラシ 中面



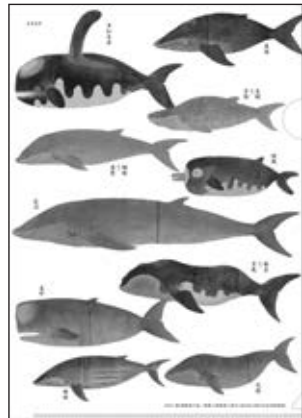
帯屋町吊り看板（西から）



帯屋町吊り看板（東から）



クリアファイル（横幟）



クリアファイル（捕鯨図）



スタンプラリー景品「しょうりょうさん」シール



撮影コーナー



展示風景 1



展示風景 2



展示風景 3



展示風景 4

第4回 企画展「西南四国の中世社会と公家」

会 期：令和7年2月28日（金）～5月6日（火・振）

令和5年度より愛媛県歴史文化博物館と共同調査を行い、特別協力を得て開催した。調査研究の成果は愛媛県歴史文化博物館においてテーマ展「西南四国の中世社会と公家」（会期：令和6年12月17日～令和7年1月26日）として開催し、その後独自の資料を加えて本展を開催した。

「西南四国」という県の枠を超えた地域を取り上げる展覧会は初めての試みであり、また、文献史学、考古学、城郭研究という各学問の研究成果を総合的に見直すことにより、本展のねらいとする「公家たちはなぜこの西南地域を求めたのか」を考える内容とした。

鎌倉時代から戦国時代まで、また、高知県、愛媛県にとどまらず、京都や長崎の遺跡も取り上げ、時間、空間ともに厚みをもった展示内容とすることができた。

初公開の資料を多数含み、重要文化財1点をはじめ県指定・市町村指定文化財も加え、古文書・寺に残る歴史資料、出土資料など多彩な資料を紹介した。

関連企画として、講演会や講座では、各分野の研究者による最新の研究成果を発表していただいた。また、図録を刊行し、次のコラムおよび特論を寄稿いただいた。

コラム 「一条氏・長宗我部氏の南予進出の実態を考える」 山内治朋氏

特論1 「海の国、土佐の源流を西南四国から探る－鎌倉時代の京の覇者との関係をふまえ－」 鋤柄俊夫氏

特論2 「一條教房の幡多荘下向と在地勢力－『大乘院寺社雑事記』に見る幡多荘直務支配の様相－」 東近伸氏

特論3 「一条氏と南予地域の城郭」 松田直則

担 当：松田、曾我

観覧者：2,284人（令和6年度分）

●展示会場 1階企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観 覧 料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●講演会

日 時：令和7年3月9日（日）14：00～16：00

場 所：2階多目的ホール

講 師：鋤柄俊夫氏（元同志社大学教授（高知県史編さん委員会委員（考古部会長）））

演 題：「海の国、土佐の源流を西南四国から探る－鎌倉時代の京の覇者との関係をふまえ－」

聴講者：85人、オンライン9人

●講座

日 時：令和7年3月2日（日）14：00～15：30

場 所：2階多目的ホール

講 師：松田直則（当館副館長）

演 題：「一条氏と西南四国の城郭」

聴講者：58人、オンライン6人

●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,600枚

2 ちらし A4 両面カラー（増刷分込）
40,000枚

3 観覧券2種 17.0×6.0cm 表カラー・裏白黒
5,000枚

4 図録 A4 114頁 1,100部

●県道入口看板 縦120cm×横360cm（表・裏） 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横502.5cm 1枚

●展示資料一覧

※Pは写真パネル、番号は図録掲載の番号

指定：国◎ 県○ 市町村□

I章 西南四国と公家

I-1 P九条・一条氏・西園寺氏系図
鋤柄俊夫氏作成 1枚

I-2 P九条家・西園寺家邸宅の場所
鋤柄俊夫氏作成 1枚

I-3～9 吉田泉殿跡と出土資料（ほかP6枚）
京都大学文学研究科附属文化遺産学・
人文知連携センター提供・蔵 27点

I-10 P鹿苑寺（金閣寺）安民沢
（公財）京都市埋蔵文化財研究所提供 1枚

I-11 P北山第跡（現鹿苑寺方丈）の土層
（公財）京都市埋蔵文化財研究所提供 1枚

I-12～14 P北山第跡（現鹿苑寺）出土資料
（公財）京都市埋蔵文化財研究所蔵
4枚

I-15～17 P同志社大学新町校地遺跡・室町殿跡
同志社大学歴史資料館提供
4枚

I-18 P伊予西園寺家系図
愛媛県歴史文化博物館作成 1枚

I-19 御土居及土居見取図 伊予史談会蔵 1枚

I-20～22 P西予市松葉城跡と黒瀬城跡・岡城跡
（縄張図など）松田直則・日和佐宣正氏作成 5枚

I-23 西予市松葉城跡表採資料
西予市教育委員会蔵 34点

I-24 P西予市 光教寺 1枚

I-25 西園寺公広坐像（厨子含）西予市 光教寺蔵

- (愛媛県歴史文化博物館管理) 1 軀
- I - 26 P 歴名土代 (部分・実光の叙任の記述)
東京大学史料編纂所蔵 1 枚
- I - 27 P 西園寺公広書状 6 月 24 日三善治部少輔宛
「狩野亨吉氏蒐集文書」所収 京都大学総合
博物館蔵 (東京大学史料編纂所蔵写真帳)
1 通
- I - 28 ○金幣 西予市三島神社 (神領) 蔵 1 点
- I - 29 P 土佐一条家系図 1 枚
- I - 30 一条房家画像 (伝 鶴沢探龍筆)
四万十市教育委員会蔵 1 幅
- I - 31 P 大乘院寺社雑事記 応仁 2 年 (1468) 閏
10 月 6 日条 (原本◎) 国立公文書館蔵
1 枚
- I - 32 P 大乘院寺社雑事記 文明元年 (1469) 閏
8 月 11 日条 (原本◎) 国立公文書館蔵
1 枚
- I - 33 P ○四万十市 一條神社 (中村御所跡)
愛媛県歴史文化博物館提供 1 枚
- I - 34 P ○一条教房の墓 (四万十市中村丸の内)
1 枚
- I - 35 一条公御代土佐国幡多郡中村之図
四万十市教育委員会蔵 1 枚
- I - 36 土佐一条家五代像 宇和島市 龍集寺蔵
1 幅
- I - 37・38 P 土佐一条家繰出位牌 (西園寺公宣室・
西園寺公宣次子)
土佐清水市 金剛福寺蔵 2 枚
- I - 39 四万十市土佐中村一条氏遺跡出土資料
四万十市教育委員会蔵 5 点
- I - 40 四万十市具同中山遺跡群出土資料
高知県立埋蔵文化財センター蔵 17 点
- I - 41 中土佐町坪ノ内遺跡出土資料 (ほか P 2 枚)
高知県立埋蔵文化財センター蔵 13 点
- ## II 章 有力寺院と公家
- II - 1 ○木造南仏上人坐像 四万十市教育委員会蔵
1 軀
- II - 2 金剛福寺文書 文永 12 年 (1275) 3 月 (複
製) (原本□) 土佐清水市金剛福寺蔵 1 通
- II - 3 P 四万十市 香山寺 2 枚
- II - 4・5 香山寺中世墓地出土備前焼壺 (ほか P
1 枚) 四万十市教育委員会蔵 1 口
- II - 6 四万十市坂本遺跡出土資料 (ほか P 2 枚)
高知県立埋蔵文化財センター蔵 22 点
- II - 7・8 四万十市船戸遺跡出土資料
高知県立埋蔵文化財センター蔵 21 点
- II - 9 奈良山如意願院等妙寺由緒
愛媛県歴史文化博物館蔵 1 冊
- II - 10 等妙寺旧跡古図
松山大学図書館 (西園寺源透文庫) 蔵 1 枚
- II - 11 ~ 14 P ◎鬼北町等妙寺旧境内 (復元図な
ど) 鬼北町教育委員会提供 5 枚

- II - 15・16 鬼北町等妙寺旧境内出土資料
鬼北町教育委員会蔵 14 点
- II - 17 ◎歯長寺縁起 西予市 歯長寺蔵 (愛媛県
歴史文化博物館管理) ※ 4/19 ~ 5/6 のみ
原本展示 1 冊
- II - 18 宇和旧記 愛媛県歴史文化博物館蔵 2 冊
P 西予市歯長寺 1 枚
P 旧歯長寺 (想定域) をのぞむ 1 枚
- II - 19 P 某 (西園寺氏カ) 寄進状 享徳 2 年 (1453)
4 月 8 日 歯長寺住持昌宗上人宛「歯長寺文書」
所収 東京大学史料編纂所蔵影写本 1 通
- II - 20 P 某 (西園寺氏カ) 寄進状 享徳 2 年 (1453)
4 月 8 日 歯長寺住持昌宗上人宛「歯長寺文書」
所収 東京大学史料編纂所蔵影写本 1 通
- 四万十市 横瀬観音堂 (高尾寺) 十一面観音立像
四万十市教育委員会蔵 1 軀
- ## III 章 地域領主と城郭
- III - 1 P 宇和島市法花津湾 1 枚
- III - 2 清良記 (高串本)
個人蔵 (愛媛県歴史文化博物館管理) 33 冊
- III - 3 清良記 (田穂本)
個人蔵 (愛媛県歴史文化博物館管理) 32 冊
- III - 4 □黒糸威二枚胴具足 (伝土居清良所用) 宇
和島市教育委員会蔵 (愛媛県歴史文化博物
館管理) 1 領
- III - 5 P 法花津範延掟書の写 天正 4 年 (1576)
11 月日振衆中宛「古文書写真」所収「日
振島清家文書」 伊予史談会蔵 1 通
- III - 6 鑰山山王宮棟札
鬼北町 日吉神社 (上鍵山) 蔵 1 枚
- III - 7 P 歴名土代 (部分・教忠叙位の記述)
東京大学史料編纂所蔵 1 枚
- III - 8 P 清良記 (高串本 巻 1) (部分・教忠の河
原淵氏養子の伝承)
個人蔵 (愛媛県歴史文化博物館管理) 1 枚
- III - 9 □河原淵教忠掟書「照源寺文書」松野町 照
源寺蔵 (松野町教育委員会管理) 1 通
- III - 10 P 河原淵教忠位牌 松野町 照源寺蔵 1 枚
- III - 11 ~ 13 P ◎松野町河後森城跡
松野町教育委員会提供 3 枚
- III - 14 松野町河後森城跡出土資料
松野町教育委員会蔵 20 点
- III - 15 一条氏奉行人奉書 天正 3 年 (1575) 8 月
7 日尾崎藤兵衛尉宛「尾崎文書」個人蔵
1 通
- III - 16 某宛行状 天正 3 年 (1575) 8 月 藤兵衛尉
宛「尾崎文書」 個人蔵 1 通
- III - 17 某知行目録 天正 3 年 (1575) 10 月 尾崎藤
兵衛尉宛「尾崎文書」 個人蔵 1 通
- III - 18 某知行目録 永禄 13 年 (1570) 2 月 兵衛
次郎宛「尾崎文書」 個人蔵 1 通
- III - 19 御庄基経知行目録 天正 15 年 (1587) 正月

尾崎藤兵衛尉宛 愛媛県歴史文化博物館蔵 1 幅

Ⅲ - 20 天正 3 年新城合戦尾崎政儀近藤三河守主
従討取図 個人蔵 1 幅

Ⅲ - 21 十文字槍 無銘（伝尾崎藤兵衛尉所用）
個人蔵 1 口

Ⅲ - 22 四万十市中村城跡出土資料
四万十市教育委員会蔵 10 点

Ⅲ - 23 P 土佐清水市加久見城跡
土佐清水市教育委員会提供 1 枚

Ⅲ - 24 土佐清水市加久見城館遺跡群出土資料
土佐清水市教育委員会蔵 15 点

Ⅲ - 25 四万十市扇城跡出土資料（ほか P 1 枚）
高知県立埋蔵文化財センター蔵 22 点

Ⅲ - 26 P 土佐清水市大岐城跡
土佐清水市教育委員会提供 1 枚

Ⅲ - 27 P 黒潮町西本城跡
高知県立埋蔵文化財センター提供 1 枚

Ⅲ - 28 四万十市ハナノシロ城跡出土資料（ほか
P 3 枚）
高知県立埋蔵文化財センター蔵 10 点
四万十市江ノ村の中世復元模型（ハナノシロ城跡）・
パネル
高知県立埋蔵文化財センター蔵 1 点・1 枚

Ⅲ - 29 室町幕府御教書 文安元年（1444）2 月 17
日 大野宛 当館蔵 1 幅

Ⅲ - 30 P 某（一条氏カ）書状 7 月 11 日 河野霜
臺入道宛「旧恵良氏所蔵文書」所収
東京大学史料編纂所蔵写真帳 1 通

Ⅲ - 31 P 長宗我部元親書状写 永禄 10 年（1567）
9 月 28 日 久枝又左衛門宛「宇和旧記」所収
愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 32 P 河野通宣感状写 永禄 11 年（1568）2 月
7 日久枝右近太夫宛「宇和旧記」所収
愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 33 □延川天満宮棟札 鬼北町 白王神社蔵 1 枚

Ⅲ - 34 P 河野通宣感状写 永禄 11 年（1568）2 月
9 日村上河内守宛「藩中古文書」所収
人間文化研究機構国文学研究資料館蔵 1 通

Ⅲ - 35・37 P 高島・島坂周辺（大洲市・西予市）
地図 山内治朋「一条氏布陣地「高島」
をめぐる諸問題」（『愛媛県歴史文化
博物館研究紀要』28 2023 年より）
1 枚

Ⅲ - 36 P 西予市島坂城跡
愛媛県歴史文化博物館提供 1 枚

Ⅲ - 38 河野牛福（通直）宛行状 元亀 4 年（1573）
3 月 25 日 梶谷新蔵丞宛
愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 39 河野通直書状 5 月 11 日 鍛冶谷中務丞宛「柁
谷文書」 愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 40 河野通直書状 3 月 21 日 梶谷中務少輔宛「柁

谷文書」 愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 41 一条兼定宛行状 4 月 鍛冶谷中務丞宛「柁
谷文書」 愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 42 河野通直感状 天正 7 年（1579）4 月 20 日 忽
那亀寿宛 愛媛県歴史文化博物館蔵 1 通

Ⅲ - 43 絹本著色長宗我部元親像（複製）
（原本◎）高知市 秦神社蔵（当館管理） 1 幅

Ⅲ - 44 大身槍 銘（島田）助宗（伝長宗我部元親
所用） 当館蔵 1 口

Ⅲ - 45 P 大洲市元城跡（公財）愛媛県埋蔵文化財
センター提供 1 枚

Ⅲ - 46 長宗我部元親書状 7 月 6 日 田平宛
当館蔵 1 通

Ⅲ - 47 長宗我部元親書状 7 月 28 日 平出雲守宛
当館蔵 1 通

Ⅲ - 48 長宗我部元親書状 天正 12 年（1584）12
月 13 日
平出雲守宛 個人蔵（当館管理） 1 通

Ⅲ - 49 河野通直感状写 天正 9 年（1581）6 月 3
日 土居式部太輔宛「高串土居家文書」
個人蔵（愛媛県歴史文化博物館管理） 1 通

Ⅲ - 50 河野通直書状写 天正 9 年（1581）7 月 20
日 土居式部太輔宛「高串土居家文書」
個人蔵（愛媛県歴史文化博物館管理） 1 通

Ⅲ - 51 某（公家）消息写 天正 10 年（1582）2 月
8 日 土居式部大輔宛「高串土居家文書」
個人蔵（愛媛県歴史文化博物館管理） 1 通

Ⅲ - 52 長宗我部元親書状写 4 月 11 日 法花津播
磨守宛「諸家文書写」所収「法花津文書写」
伊予史談会蔵 1 通

Ⅲ - 53 長宗我部元親書状写 7 月 28 日 龍澤寺宛
「寺院文書写」所収「龍澤寺文書写」
伊予史談会蔵 1 通

Ⅲ - 54 毛利輝元書状 天正 12 年（1584）10 月 29
日 養仙（三隅寿久）宛
愛媛県歴史文化博物館蔵 1 幅

Ⅲ - 55 P □一条兼定の墓（宇和島市戸島 龍集寺）
1 枚

Ⅲ - 56 P 清良記（高串本 巻 30）（部分・西園寺
公広謀殺の記述）
個人蔵（愛媛県歴史文化博物館管理） 1 枚
P 西園寺公広の墓（西予市 光教寺） 2 枚
一条兼定位牌 宇和島市 龍集寺蔵 1 柱

Ⅳ章 公家が西南四国に求めたもの

Ⅳ - 1 P 宇野御厨と彼杵莊 1 枚

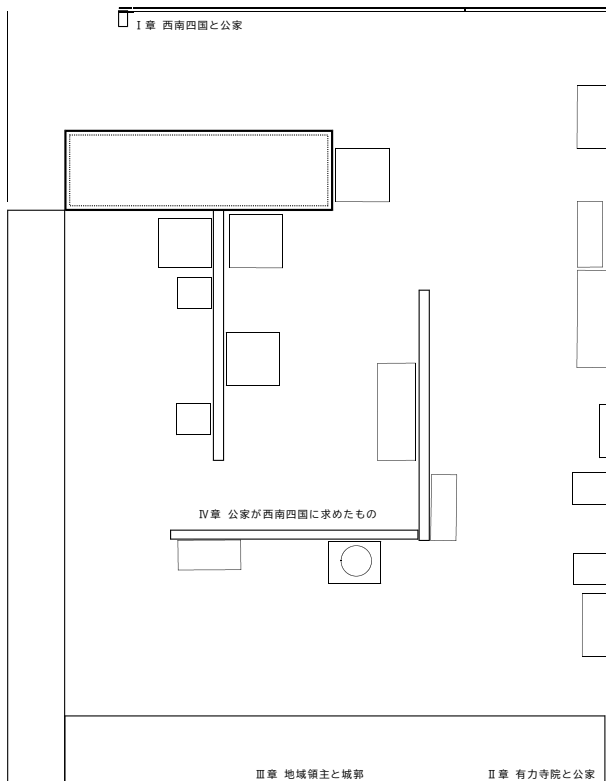
Ⅳ - 2・3 松浦市楼厓田遺跡・宮ノ下り遺跡出土
資料 松浦市教育委員会蔵 65 点

Ⅳ - 4 P 高知県内の石鍋・滑石製品出土の遺跡
吉成承三氏教示により作成 1 枚

Ⅳ - 5 P 大乘院寺社雑事記 文明 11 年（1479）3
月 23 日条（原本◎）国立公文書館蔵 1 枚

Ⅳ - 6 □金剛福寺の仏飯器

土佐清水市 金剛福寺蔵 2口
 IV-7 □金剛福寺の青磁
 土佐清水市 金剛福寺蔵 2口
 P 足摺岬から太平洋をのぞむ 中島健藏氏撮影 1枚
 131件 490点



展示構成



ポスター



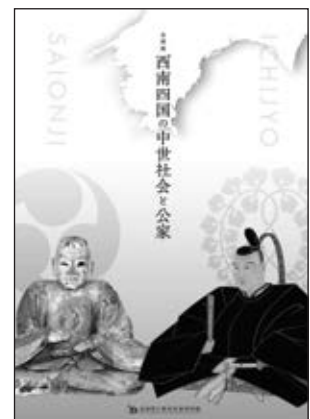
チラシ (表)



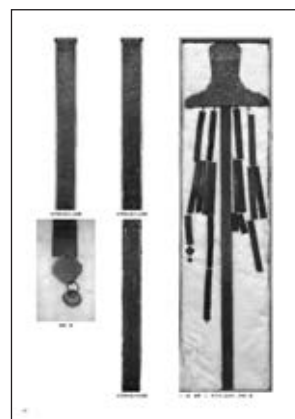
チラシ (裏)



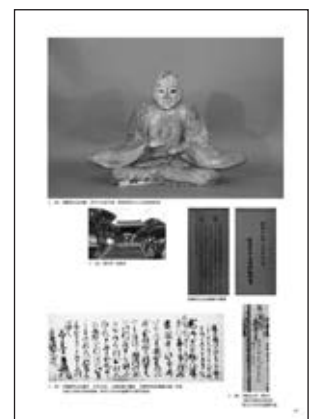
観覧券



図録表紙



図録_左頁



図録_右頁



県道入口看板



松田直則講座 3月2日



展示風景3



鋤柄俊夫氏講演会 3月9日



展示風景4（重要文化財 齒長寺縁起展示）



展示風景1



展示風景5



展示風景2



展示風景6

2 通常展展示構成

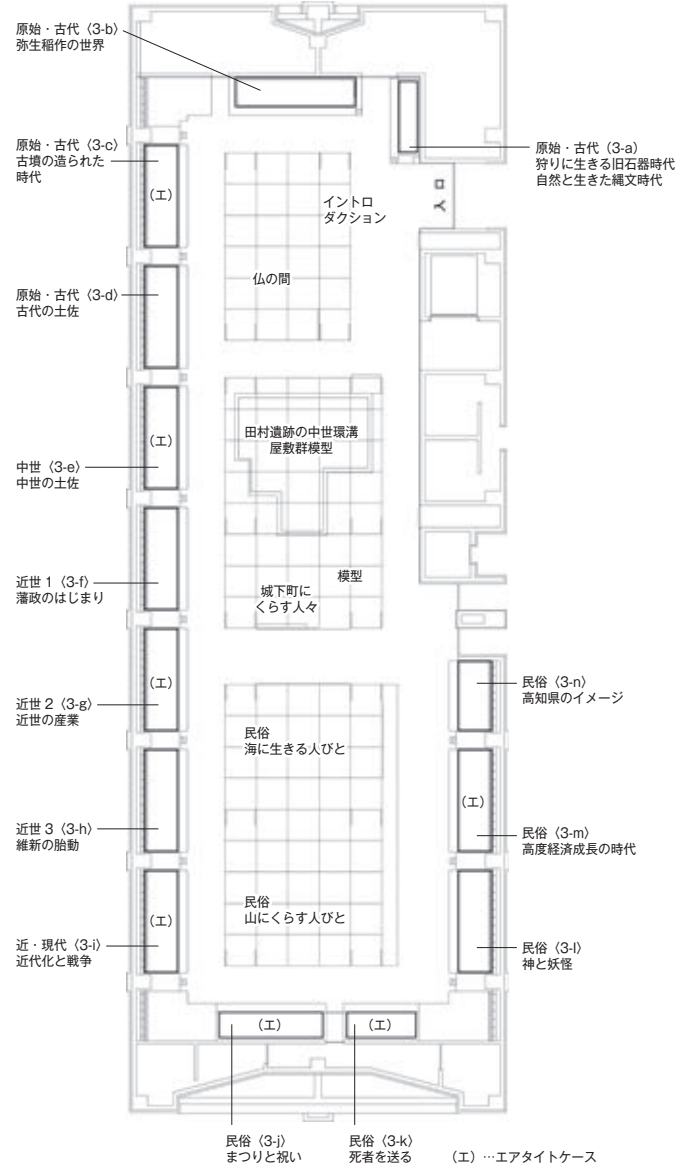
総合展示室

イントロダクション		
原始・古代	3-a 狩りに生きる旧石器時代 自然と生きた縄文時代	1 高知の旧石器時代の遺跡 2 高知の縄文遺跡
	3-b 弥生稲作の世界	1 弥生初頭のムラ - 田村遺跡群 - 2 土佐の武器形青銅器 3 弥生人の絵
	3-c 古墳の造られた時代	1 土佐の古墳 2 小蓮古墳 3 神まつり
	3-d 古代の土佐	1 律令制下の土佐 2 貴族と寺社と荘園 3 経塚を造る
	仏の間	
中世	3-e 中世の土佐	1 武士と荘園 2 中世のくらしと文化 3 田村遺跡の中世環溝屋敷群模型
近世	3-f 藩政のはじまり	1 高知城の築城 2 兼山と新田開発 3 城下町にくらす人々
	3-g 近世の産業	1 材木と浦 2 捕鯨と鰹漁
	3-h 維新の胎動	1 ゆらぐ封建社会 2 海防意識の高まり 3 攘夷から倒幕へ
近・現代	3-i 近代化と戦争	1 高知県の誕生 2 高知県とブラジル移民 3 近代の産業 4 戦時下の高知県
民俗	3-j まつりと祝い	1 絵金のでる夏祭り 2 まつり 3 人生の祝い 4 まつりの一年
	3-k 死者を送る	1 霊を送る 2 死霊への恐れ 3 墓
	3-l 神と妖怪	1 土佐の妖怪 2 いざなぎ流
	3-m 高度経済成長の時代	1 生活の変化 2 メディアの時代
	3-n 高知県のイメージ	1 観光の土佐 2 再発見される高知県
	海に生きる人びと	1 漁師の技 2 カツオの一本釣り 3 鰹節をつくる
	山にくらす人びと	1 自然を活かしたくらし 2 山の資源と仕事

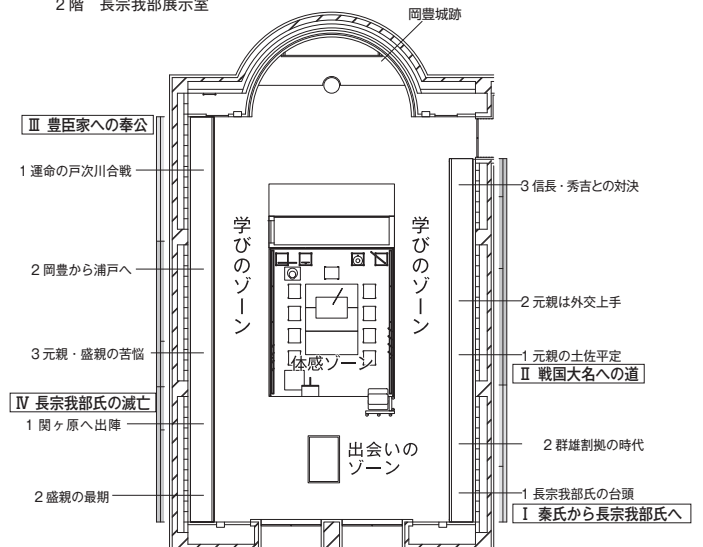
長宗我部展示室

出合いのゾーン		
体感ゾーン		
学びのゾーン	I 秦氏から長宗我部氏へ	1 長宗我部氏の台頭 2 群雄割拠の時代
	II 戦国大名への道	1 元親の土佐平定 2 元親は外交上手 3 信長・秀吉との対決 4 信親への英才教育
	岡豊城跡	
	III 豊臣家への奉公	1 運命の戸次川合戦 2 岡豊から浦戸へ 3 元親・盛親の苦悩
	IV 長宗我部氏の滅亡	1 関ヶ原へ出陣 2 盛親の最期

3階 総合展示室



2階 長宗我部展示室



3 映像資料一覧

総合展示室

考古	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	川村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩くⅠ	4' 39"
	中世の村を歩くⅡ	4' 41"
民俗	土佐の鰯漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	盆行事のさまざま(データベース)	
	高知県の祭りと言能(データベース)	

4 コーナー展示

◆総合展示室

1 干支の玩具 巳

会 期：令和6年12月6日(金)
～令和7年1月19日(日)

担 当：中村(淳)

観覧者数：1,765人

山崎茂氏寄贈の郷土玩具コレクションを中心に、干支にちなんだへびの玩具を1ケースに展示した。平成22年度の企画展「昔のおもちゃ博物館－山崎茂さんの全国郷土玩具行脚－」にうさぎの玩具を展示したことを皮切りに、同コレクションの干支玩具を毎年展示し、今回で15回目。イラストを式地が担当した。

●展示資料一覧

◇ 白蛇

1 三春張り子(福島)、2 深大寺土鈴(東京)、3 伏見人形(京都)、4 葛畑土人形(兵庫)、5 出雲張り子(島根)

◇ 宝とへび

6 江戸張り子(東京)、7 下野土鈴(栃木)、8 金沢張り子(石川)、9 宝袋の巳(群馬)、10 小幡人形 福寿蛇(滋賀)、11 津山土鈴 宝袋福巳(岡山)、12 甲州土鈴(山梨)

◇ とぐろ

13 わら蛇(岐阜)、14 笹野一刀彫(山形・平成13年年賀郵便切手付)、15 岩井挽物(鳥取)、16 のごみ土鈴(佐賀)、17 松江張り子 チンチンカモカモ蛇(島根)、18 花巻人形(岩手)、19 倉敷張り子(岡山)、20 ハブ車(鹿児島)

◇ クネクネ長い

21 ツボ入りコブラ(広島)、22 笹野一刀彫 長巳(山形)、23 大山阿夫利神社の竹蛇(神奈川・昭和52年年賀郵便切手付)、24 大山阿夫利神社の竹蛇(神奈川)、25 作州の竹細工(岡山)

◇ 山とへび

26・27 麦わら蛇(東京) 2点

◇ 高知のへび

28～30 香泉人形(高知) 3点、31 土佐和紙漆喰張り子 宝珠へび(高知)、32 安芸土鈴(高知)、33 干支土鈴 すずめ共同作業所(高知)、34・35 土佐土鈴 安芸市ワークセンター(高知) 2点、36 土佐風(高知)(壁面展示)

◇ へびといっしょ

37 小幡人形 竹生島弁天(滋賀)、38 十二支だるま土鈴(京都)、39 白根張り子(神奈川)、40 小幡人形 娘道成寺(滋賀)、41 相良人形 児雷也(山形)

*点数の表記が無いものは、全て1点

展示資料 計：37件、41点



展示風景

5 フリースペース・ミニギャラリー展示

1 当館主催展示

① 第19回岡豊山フォトコンテスト作品展

募集期間 令和6年7月2日(火)～11月10日(日)

展示期間 令和6年11月23日(土・祝)～

令和7年1月26日(日)

応募作品を全て展示。一般部門24点、ケータイ・スマホ部門24点、合計48点の応募があった。令和6年11月13日(水)に天然写真家前田博史氏や当館館長などが審査を行い、最優秀賞、優秀賞、特別賞(煌賞など)の入賞作品及びフォトカレンダー掲載作品を選考した。作成したフォトカレンダーは、年始の来場者に配布した。また、展示期間中に来場者投票による「みんなのお気に入り賞」を決定し、令和7年1月26日(日)に表彰式を開催した。



表彰式

2 県民参加型展示企画

貸館としてのフリースペースの利用実績はなし。

3 エントランスホール展示

① 前田博史天然写真展 2024「いろはのいろ」

展示期間 令和6年10月12日(土)～10月21日(月)

会期 10日間

ブナやメタセコイヤ、楓、チガヤといった、色とりどりの紅葉写真を展示。作品点数は約30点。

来場者：982人

② 前田博史天然写真展「海 時々空」

展示期間 令和7年3月20日(木・祝)～

4月6日(日)

会期 令和6年度 12日間(全会期19日間)

「高知の海と空」をテーマに、気候や時間によって千変万化の表情を見せる海と空の写真を展示。作品点数は約30点。

来場者：3月20日～3月31日 1,287人

(全会期1,700人)

Ⅱ 調査・研究と社会貢献

当館の調査・研究には、もちろん重なる場合もあるが、①受贈（受託）へ向けた資料調査、②収蔵資料の調査、③企画展のための調査、④他機関との共同調査（委員として委嘱を受けての調査を含む）、⑤学芸員が個別にテーマを設けて行う調査、⑥考古、歴史、民俗、美術工芸の分野別での調査、⑦それらの調査をサポートする資料調査員による調査などがある。

令和6年度は、令和5年度と同様、他機関や他館と協力して行う調査が多く、県立美術館や坂本龍馬記念館と協力した美術工芸分野の企画展「3館連携企画 生誕200年 河田小龍」展、愛媛県歴史文化博物館と協力した考古分野の企画展「西南四国の中世社会と公家」、また、令和元～3年度に参加した高知県民俗芸能調査の成果を活かした企画展「秘められた神と祭り」展など地道な調査研究の成果が結実した企画展が続いた。

他機関や県内自治体と協力関係を結び、その成果を館内だけでなく、県内外の講座や参考業務で還元している。

1 分野別の調査・研究

●考古

高知県史編さん室考古部会の調査へ資料情報の提供等を行った。

【他機関との共同調査】

令和6年度の企画展「西南四国の中世社会と公家」に向けて、愛媛県歴史文化博物館と協力し、相互の館蔵資料、高知県立埋蔵文化財センター及び長崎県や愛媛県の遺跡・寺社資料の調査を実施し、資料情報の蓄積・整理を行った。

●歴史

令和6年度は、企画展、長宗我部展示室での展示準備のための調査を実施した。

【他機関との共同調査】

高知県遺族会の職員とともに、寄贈及び寄託希望資料の調査を実施した。

●民俗

令和6年度は、企画展のための調査、外部から委嘱された県史編さんと碁石茶調査、そして長年継続している収蔵資料（郷土玩具、田辺寿男写真資料）の調査を行った。碁石茶調査については大豊町教育委員会から報告書が刊行された。

また、令和4、5年度に引き続き、2月16日に神野善治資料収集委員会委員と四万十町郷土資料館で民俗資料収蔵施設調査を行った。

【他機関との共同調査】

①高知県史編さん民俗部会

令和4年度より梅野と中村が委員に委嘱されている（令和8年3月31日まで）。令和6年度は資料編1の目次や本編の内容を協議する打合せ会に参加するとともに、東洋町合同調査、三原村調査、そして、令和4、5年度に引き続き中土佐町漁業調査に参加した。参加した打合せ、会議、調査は次のとおり。

5月20日（月） 第8回民俗部会

7月2日（火） 資料編1「ことばと伝承」担当者会（梅野のみ）

7月31日（水） 第9回民俗部会

9月21日（土） 第10回民俗部会

11月1日（金）～3日（日） 東洋町合同調査
（中村は2日まで）

12月21日（土）～22日（日） 三原村調査
（梅野のみ）

12月23日（月） 第11回民俗部会

1月13日（月）～14日（火） 中土佐町漁業調査
（中村のみ）

3月17日（月） 第12回民俗部会（梅野のみ）



東洋町調査

②碁石茶製造技術調査委員会

令和6年度は3ヶ年度にわたる調査の最終年度にあたり、碁石茶製造技術調査委員会の委員に中村が引き続き委嘱され、委員会への出席や報告書の執筆、同町での調査を行った。

5月20日（月） 大豊町第5回委員会

10月8日（火） 大豊町調査

12月17日（火） 大豊町第6回委員会

12月26日（木） 大豊町調査

●美術工芸

令和4年度から継続して、神奈川県立歴史博物館の神野祐太学芸員に調査指導をいただき、四万十市の仏像調査を行った。

また、金剛福寺や国分寺など、県内寺院の保存環境管理について、県からの依頼を受けて現地に出向き、助言などを行った。

【他機関との共同調査】

令和6年度に実施した企画展「3館連携企画 生誕200年 河田小龍」展に関連して、高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館と合同調査を実施した。

●歴史・民俗・美術工芸

【他機関との共同調査】

①国府地区調査会

高知県立高知城歴史博物館地域企画課が主催し、高知大学人文社会科学部、南国市教育委員会などが連携・協力して行っている南国市国府地区調査に、当館も参加している。令和6年度は梅野が下記の調査と打合せに参加した。

5月16日（木） 国府熊野神社 絵馬調査

8月2日（金） 打合せ会

2 個別の調査・研究

松田直則

①令和6年度の企画展「西南四国の中世社会と公家」の調査と準備を行った。

曾我満子

①令和6年度の企画展「西南四国の中世社会と公家」の調査と準備を行った。

②個人蔵の尾戸焼について簡易調査を行った。

梅野光興

①令和6年度の企画展「秘められた神と祭り」の関連で次の調査を行った。

6月25日（火） 安芸市井ノ口石神社夏祭り

6月28日（金） 高知県立図書館 資料調査

6月29日（土） 高知市一宮土佐神社資料

7月19日（金） 香南市野市町大谷神社

例祭・トウヤ祭

10月5日（土）～6日（日） 北川村島星神社 秋祭り

②いざなぎ流および香美市物部町の民俗調査を次のとおり行った。

4月8日（月） 香美市物部町頓定 花祭り

5月17日（金）～18日（土） 香美市物部町香北町 舞神楽

6月13日（木） 香美市物部町久保高井

7月28日（日） 香美市物部町笹普賢堂の祭り

10月15日（火）～17日（木） 香美市物部町押谷 祈祷殿日月祭

10月18日（金） 香美市物部町大栃 舞神楽

11月6日（水） 高知市棧橋通

オンザキ様を祈祷殿へ移す祭り

12月6日（金） 香美市物部町別府 資料調査

12月15日（日） 香美市物部町市宇

オオビウラ三代明見の祭り

12月28日（土） 香美市物部町百尾 注連縄を配る

③他所蔵者の依頼を受けて調査などを行った。

5月4日（土） 香南市野市町 野槌神社

5月9日（木） 高知市愛宕町 市原麟一郎家

5月17日（金） 日高村郷土産業資料館見学

6月4日（火） 香美市土佐山田町 個人宅

6月5日（水） 南国市大堀 個人宅・農業高校

6月17日（月） 安芸市高台寺、一ノ宮、井ノ口

10月20日（日） 黒潮町田野浦 秋祭り

11月23日（土・祝） 津野町力石津野山神社落成式

12月3日（火） 高知市吹井

先祖八幡と天神を移す祭り

12月9日（月） 中土佐町笹場 個人宅

12月10日（火） 香美市香北町永野 個人宅

12月13日（金） いの町上八川 山の暮らし

3月13日（木） 中土佐町久礼 海の民俗

3月21日（金） 北川村安倉 個人宅

中村淳子

①令和6年度の企画展「タイムトリップ土佐一絵図・絵葉書・写真一」に関連して、田辺寿男写真資料等を調査した。

②令和6年度のコーナー展「干支の玩具 巳」に関連して、山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション等を調査した。

③所蔵者等からの電話連絡で、資料調査を行った。

6月4日（火） 香美市土佐山田町 個人宅

6月5日（水） 南国市大堀 個人宅・農業高校

9月9日（月） 南国市 松笠ほか

11月8日（金） 香美市 唐箕

11月14日（木） 高知市 欄間ほか

那須望

①神奈川県立歴史博物館の神野祐太学芸員の調査指導の下、以下の調査を行った。

6月7日（金） 四万十市横瀬観音堂（高尾寺）

6月8日（土） 四万十市古津賀観音堂

黒潮町飯積寺（聞き取りのみ）

6月9日（日） 高知市観音正寺

特に、横瀬観音堂では、本尊の十一面観音立像の胎内に墨書銘を発見する成果を得た。これらの調査結果は、研究紀要第29号に掲載した。

②令和6年度の企画展「3館連携企画 生誕200年 河田小龍」展に関連して資料調査を行った。

4月8日（月） 南国市東崎祈年神社調査

4月16日（火） 芸西村文化資料館調査

5月30日（木） 高知市内個人宅調査

5月31日（金） 芸西村和食甲宇佐八幡宮、同村西分甲天満宮調査

6月5日（水） 安芸市立歴史民俗資料館調査

12月3日（火） 香南市個人宅調査

6月5日は高知県立美術館、12月3日は高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館と合同で調査を

行った。

- ③金剛福寺や国分寺など、県内寺院の保存環境管理について、県からの依頼を受けて現地に出向き、助言などを行った。

青井恵理香

- ①長宗我部展示室展示「長宗我部氏と徳川氏～元親の讃岐攻めと小牧・長久手の戦い～」に関する調査・研究を行った。
- ②令和7年度の企画展「武市半平太の書画」の関連調査として、収蔵資料の調査・整理を行った。
- ③南国市観光協会及び岡豊ふれあい館での出張講座に関連した事項の調査・研究を行った。

3 研究成果の公表

●当館刊行物

- 『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第29号
2024（令和6年度） 令和7年3月31日刊行
〔調査報告〕
神野祐太・那須望
「四万十市横瀬観音堂（高尾寺）・同古津賀観音堂（観音寺）・高知市観音正寺仏像調査報告」
〔資料紹介〕
岡本桂典
「土佐の考古学史 遺跡発掘写真1 南国市野中廃寺の発掘と写真フィルム」
〔資料紹介〕
野本 亮
「大川上美良布神社の上葺相目録」

●公表論文・報告、学会・研究会等での発表

松田直則

- ①「浦戸城跡石垣の再検討」『土佐史談』287号、
令和6年11月15日
- ②「＜表紙＞敷地一族の墓」『土佐史談』288号
令和6年3月15日
- ③編著『四国の名城を歩く』愛媛・高知編
吉川弘文館 令和6年11月1日
- ④編著『四国の名城を歩く』徳島・香川編
吉川弘文館 令和6年12月1日

亀尾美香

- ①岡崎家文書翻刻 五 岡崎菊右衛門日記（安政三年～五年）『高知県立坂本龍馬記念館研究紀要第6号』
令和6年6月20日

梅野光興

- ①「いざなぎ流一呪詛の祭文と呪詛法」（小松和彦監修『別冊太陽 呪術の世界』）令和6年7月25日、平凡社
- ②「博物館活動奨励賞に寄せて／民具を守るために」、『博物館研究』通算682号、Vol.60 No. 3、令和7

年2月25日

中村淳子

- ①「追悼・坂本正夫先生一民具情報の集積と発信に努めた三代会長一」『民具集積』第24号、四国民具研究会、令和6年11月22日
- ②『国選定 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 四国山地の発酵茶の製造技術 碁石茶製造技術調査報告書』（第4章 碁石茶の製造 第3節 大豊町の番茶 1生産者が愛飲した釜炒り茶、2釜炒り茶作りの事例、3日常的に愛飲する釜炒り茶と碁石茶、第5章 碁石茶の製造技術 第2節 製茶の実際—その方法と場所・道具— 1茶畑と作業場、第4節 往時の製茶道具を執筆）大豊町教育委員会、令和7年3月31日

青井恵理香

- ①「資料紹介 白札武市半右衛門に関する「奉御達向上覚」」『大平山 第51号』三里史談会、令和7年3月31日発行
- ②江ノ口ロコミュニティーセンターたより コラム連載（令和5年4月～12月）全4回

4 社会貢献等

各種委員会委員、大学、一般向けの講師、学会・研究会の役員、広報目的以外のテレビ・ラジオ出演などを記載する。

松田直則

- ①北川村北川中学校出前事業「北川村北川城跡を考える」北川中学校、6月28日（金）
- ②安芸市指定史跡・安芸城跡の活用に伴う歴史・観光プロモーション（安芸城跡の視察及び安芸市夏期大学講座「安芸市からお城談義」）への助言及び現地協力、8月21日（水）
- ③土佐市教科部連絡協議会社会科部会講義「上ノ村遺跡の堤防」土佐市新居の現地
11月6日（水）
- ④令和6年度国立研究開発法人森林研究整備機構森林総合研究所四国支所公開講演会基調講演「土佐の山々に構築された城跡の保全と活用」、11月16日（土）
- ⑤令和6年度奈半利町生涯学習歴史講座講演「奈半利の歴史と周辺の城郭」、12月16日（月）
- ⑥愛媛県歴史文化博物館令和6年度歴史文化講座 史跡めぐり「土佐一条氏ゆかりの中村を訪ねる」
12月22日（日）
- ⑦愛媛県歴史文化博物館テーマ展関連講座「一条氏と南予の城郭」愛媛県歴史文化博物館、令和7年1月12日（日）
- ⑧土佐清水市公民館「身近な地域の歴史講座—中世の山城めぐり加久見編」講演「一条氏と以南の城郭」

令和7年3月22日（土）

- ⑨南国市教育委員会が南国市岡豊町小蓮で行っている
長宗我部一族の寺跡等発掘調査への指導（令和6年
4月1日～令和7年3月31日）
- ⑨高知県史編さん専門部会（考古部会）副部長
（令和3年11月17日～令和8年3月31日）
- ⑩高知市文化財保護審議会委員
（令和6年6月1日～令和8年5月31日）
- ⑪札所詳細調査検討委員会委員
（令和6年5月以降～令和7年3月31日）
- ⑫岡豊城跡調査指導委員会委員
（令和6年12月1日～令和8年11月30日）
- ⑬令和6年度史跡高知城跡整備計画推進委員会（第2
回石垣部会）オブザーバー（令和7年3月14日（金））

亀尾美香

- ①令和6年度オーテピア高知図書館くずし字講座講師
（計23回）
- ②香南市文化財保護審議会委員（令和6年4月1日～
令和8年3月31日）
- ③高知市立自由民権記念館協議会委員（令和6年8月
1日～令和8年7月31日）
- ④高知市社会教育委員（令和5年7月7日～令和7年
7月6日）
- ⑤公益財団法人高知県文化財団
令和6年度文化事業助成金審査委員
（令和7年3月13日（木）、3月23日（日））

梅野光興

- ①「いざなぎ流の神楽と神がかり」、横浜人形の家トー
クイベント②「いざなぎ流の祈禱と神楽」、6月15
日（土）
- ②第86回国立民族学博物館友の会体験セミナー「神
や精霊の声を聴く一土佐物部の民間信仰、いざなぎ
流を訪ねる」講師、10月17日（木）～18日（金）
- ③高知工科大学 地域の未来を考えるイブニングセミ
ナー「神事の現状と今後」（里山工学の神事）で「い
ざなぎ流の現在と継承」香美市立図書館かみーる
つながるーむ、11月27日（水）
- ④高知県史編さん専門部会（民俗部会）委員
（令和4年4月1日～令和8年3月31日）
- ⑤高知市文化財保護審議会委員
（令和6年6月1日～令和8年5月31日）
第1回高知市文化財保護審議会（6月7日（金））
に出席
- ⑥安芸市文化財保存活用地域計画策定協議会委員
（令和5年10月1日～令和8年3月31日）
第2回（6月28日（金））、第3回（10月31日（木））、
第4回（3月17日（月））に出席
- ⑦日本民俗学会理事・評議員
- ⑧四国民俗学会理事
- ⑨四国民具研究会幹事

⑩土佐民俗文化研究会代表

⑪口承文藝学会理事

⑫民俗藝能学会評議員

中村淳子

- ①令和6年度城博講座（日本の文化講座）第2回「土
佐の五節句」高知県立高知城歴史博物館、10月26
日（土）
- ②高知県史編さん専門部会（民俗部会）委員
（令和6年4月1日～令和8年3月31日）
- ③碁石茶製造技術調査委員会委員
（令和4年4月1日～令和7年3月31日）
- ④四国民俗学会理事
- ⑤四国民具研究会幹事

那須望

- ①「湛慶の仏像」高知市広報「あかるいまち 歴史万
華鏡」6月号
- ②（公財）高知市文化振興事業団 いきいきセカンド
ライフ講座「土佐の暮らしを彩ってきた美術 ～生
誕200年記念 河田小龍展にむけて～」文化プラザ
かるぽーと、6月14日（金）
- ③令和6年度高知県文化財保護指導者講習会「美術工
芸品の巡視について」オーテピア、6月19日（水）
- ④高知県文化財保護指導員
（令和6年5月15日～令和7年3月31日）
- ⑤南国市文化財審議委員
（令和6年4月1日～令和8年3月31日）

青井恵理香

- ①南国市後免観光ガイド養成講座「野中兼山と後免
町」、8月6日（火）
- ②岡豊ふれあい文化祭 出張講座「軍記物に見る長宗
我部氏のルーツについての再考察」、11月16日（土）

5 資料調査員

資料調査員の委嘱期間は2年間であり、令和5、6
年度は39名に委嘱している（名簿はⅦ 管理運営・
マネジメントを参照）。

令和6年度は、溝渕博彦調査員に民家の軸組変形調
査（4月25～26日、2月11～12日）、戸田猛夫調
査員に檮原町の鯖寿司作り（7月1日）、海津見神社
大祭（7月4日）、越知町小日浦の段々畑写真（7月
6日）、檮原町川井のオゴケ神楽（9月23日、10月1日、
11月9日、2月19日、3月14日）、濱田眞尚調査員
に和鏡（9月21日）、小林和香調査員に尋常小学校辞
令（11月21日）、田岡重雄調査員にいの町柿藪の民
俗（12月13日）、原田英祐調査員に村送り切手（12
月17日）、中脇修身調査員にいの町の蔵（1月15日）
調査をそれぞれ依頼した。

Ⅲ 資料の収集・保存と活用

令和6年度は、新たに歴史・美術工芸の分野で資料受入れを行った。

また、令和4年度に高知県が設置した「高知県立歴史民俗資料館資料収集方針・収蔵のあり方検討会」において報告書がまとめられた。

考古

個人からお申し出のあった尾戸焼作品の簡易調査を実施した。

歴史

令和6年度の新規受贈は1件であった。高知県遺族会が収集した戦没者の遺品等であり、今後、企画展等での展示公開が見込まれる。

民俗

新規の受贈・受託は行わず、これまで収集してきた民俗資料の整理・調査を継続的にを行い、受贈手続きが滞っていた資料について手続きを行った。

また、田辺寿男写真資料について、フィルムをスキャニングしてデータ化を行ったほか、紙焼き写真をフィルムと対照して同定する作業を進めた。資料保存について、上記の白黒ネガフィルム150本のカビ取りと西畑人形頭1頭の修復を実施した。

美術工芸

新規受贈が1件、受託が1件であった。受贈資料は、河田小龍の掛軸で令和6年度に開催した企画展「3館連携企画 生誕200年 河田小龍—土佐の人々とのつながり—」で展示した。受託資料は、高知県保護有形文化財の木造地藏菩薩立像で、総合展示室で展示公開している。なお、美術工芸分野は独立した分野ではないため、作品の管理は美術工芸分野が行うが、受入れ種別は他分野で行っている。

1 資料の受贈

●歴史

(公財) 高知県遺族会収集 戦没者遺品等 636点
2024-2-00001
高知県 個人等 (令和6年9月26日)

●美術工芸

河田小龍《西江春望》 1幅 2024-2-00002
千葉県 個人 (令和6年10月16日)

●考古・民俗

なし

2 資料の受託

●美術工芸

木造地藏菩薩立像 1軀 2024-2-00003
香南市 (令和7年3月12日)

●考古・歴史・民俗

なし

3 資料の返還

●歴史

明神家寄託資料 15点 2015-2-00005

●民俗

虎の巻 1点 資料番号なし

4 資料の移管

なし

5 資料の購入

●考古・歴史・民俗・美術工芸

なし

●教材用資料

なし

●映像資料

なし

6 資料の複製製作

なし

7 資料の管理委託・一時預かり

なし

8 資料の一時返却

●考古

- 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)
高知市蔵資料
高知市春野郷土資料館へ展示のため
※全て高知市春野町芳原城跡出土資料
①銅鏡と蓋 93-3-00006,93-3-00005 各1点
(計2点) <受託資料> (『芳原城跡Ⅱ』
- 第2～4次発掘調査報告書 - 84頁501・502)
②青銅製飾り金具 93-3-00016,93-3-00017
2点 <受託資料> (『芳原城跡Ⅱ』 - 第2～
4次発掘調査報告書 - 84頁503・504)
③小刀 93-3-00013 1振 <受託資料>
(『芳原城跡Ⅱ』 - 第2～4次発掘調査報告書 -
84頁518)

計3件5点

- 2 4月10日(水)～令和7年4月16日(水)
- ①～④高知県立埋蔵文化財センター蔵資料
⑤～⑧香南市教育委員会蔵資料
令和6年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展「四国を掘る－寺院と官衙－」へ展示のため
- ①土佐市野田廃寺出土軒丸瓦
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』Fig.51-266) 1点
- ②土佐市野田廃寺出土塼仏
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』Fig.35-177) 1点
- ③土佐市野田廃寺出土土師器 坏
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』Fig.46-224) 1点
- ④南国市土佐国衙跡出土刀子
(『土佐国衙跡発掘調査報告書第11集－金屋地区の調査－』第23図30) 90-3-00301 1点
- ⑤香南市下ノ坪遺跡出土土師器 蓋
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』Fig.81-692) 1点
- ⑥香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 高坏
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』Fig.81-693) 1口
- ⑦香南市下ノ坪遺跡出土製塩土器
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』Fig.81-757) 1口
- ⑧香南市下ノ坪遺跡出土風字硯
(『下ノ坪遺跡Ⅲ』Fig.10-112) 1点
- 計8件8点

- 3 10月10日(木)～令和7年4月8日(火)
- 高知県立埋蔵文化財センター蔵資料
企画展Ⅱ「木製品にみえる古の土佐」へ展示のため
- ①土佐市居徳遺跡群出土横槌
(『居徳遺跡群Ⅵ』Fig.109-626) 1点
- ②土佐市居徳遺跡群出土ナスビ形木製品
(『居徳遺跡群Ⅴ』Fig.80-655) 1点
- ③土佐市居徳遺跡群出土竪杵
(『居徳遺跡群Ⅳ』Fig.83-123) 1点
- 計3件3点

●歴史・民俗・美術工芸
なし

9 資料の貸出

●考古

- 1 高知市(高知市春野郷土資料館常設展)
- 貸出期間:4月1日(月)～令和7年3月31日(月)
- ※②～⑦は高知市春野町芳原城跡出土資料
- ①大寺廃寺軒丸瓦 1点
- ②椀 90-3-00347 1口<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』105頁 図-22の9)
- ③箸 90-3-00345 4本<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』105頁のうち収蔵庫のもの)
- ④下駄 90-3-00796,90-3-00344 2点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の1・5)

- ⑤鋤状木製品 90-3-00827 1点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』109頁 図-26の17)
- ⑥大足 90-3-00676 1点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の3)
- ⑦柄杓 90-3-00346 1点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』106頁 図-23の11)
- ※芳原城跡出土護符(大般若経転読札1493年銘)については平成22年度より貸出を中止し、当館の総合展示室へ展示中。

計7件11点

- 2 高知県史編さんのための資料調査(高知県文化生活部歴史文化財課県史編さん室)
- 貸出期間:5月16日(木)～貸出中
- ①南国市舟岩古墳群出土資料一式
- ②木村剛朗氏収集資料一式
- 計2件
- 3 高知県史編さんのための資料調査(高知県文化生活部歴史文化財課県史編さん室)
- 貸出期間:7月19日(金)～貸出中
- ①上岡正五郎氏収集資料一式
- 計1件
- 4 高知県史編さんのための資料調査(高知県文化生活部歴史文化財課県史編さん室)
- 貸出期間:11月29日(金)～貸出中
- ①宿毛市宿毛貝塚出土資料一式
- 計1件

●歴史

- 1 開館30周年記念特別展「中岡慎太郎－国家構想と人脈－」(中岡慎太郎館)
- 貸出期間:7月19日(金)～9月16日(月・祝)
- ①武市半平太 美人画 1幅
- ②久坂玄瑞書状 武市半平太宛
文久元年12月21日付 1幅
- ③武市半平太書状 第2巻 1巻
- ④武市半平太書状 第16巻 1巻
- ⑤正親町三条実愛 三徳
(正親町三条実愛より拝領) 1点
- ⑥中岡慎太郎書状 杉村拙藏宛 7月7日 1幅
- ⑦中岡慎太郎詩書「激飲狂舞」 1幅
- ⑧中岡慎太郎詩書「先帝会」 1幅
- ⑨中岡慎太郎書簡 文久3年2月19日
(島村衛吉文書) 南国市寄託 1巻
- ⑩中岡慎太郎書状 日付なし(文久3年8月か)
(島村衛吉文書) 南国市寄託 1巻
- 計10件10点

- 2 立志社創立150年記念企画展「民権自由の幕開け」
(高知市立自由民権記念館)

貸出期間：9月10日（火）～11月29日（金）

①熙助宛書状 C-730（堀見家資料）	1点
②堀見躋宛書状 f-2-29（堀見家資料）	1点
③堀見躋宛書状 f-2-35（堀見家資料）	1点
④熙助宛書状 f-2-56（堀見家資料）	1点
<u>計1件4点</u>	

3 秋季企画展「二十三士－中芸地区の幕末維新史－」（中岡慎太郎館）

貸出期間：10月9日（水）～11月18日（月）

①武市半平太書状 第12巻	1巻
②同志に寛典を乞う上申書控	1巻
③福岡藤次・後藤象二郎宛川原塚茂太郎他三名連署（高知県文教協会寄託）	1点
<u>計3件3点</u>	

4 企画展「阿波の刀と火縄銃」（海陽町立博物館）

貸出期間：10月10日（木）～令和7年2月12日（水）

①エンフィールド銃	1挺
②ゲベール銃	1挺
③火縄式銃砲 鍛張 阿州近藤八百六正高作	1挺
④火縄式銃砲 阿州石川和太良守一作	1挺
⑤スペンサー銃	1挺
<u>計5件5点</u>	

5 テーマ展「西南四国の中世社会と公家」（愛媛県歴史文化博物館）

貸出期間：12月4日（水）～令和7年2月9日（日）

①絹本著色長宗我部元親像（複製）	1幅
②金剛福寺文書 文永12年（1275）3月（複製）	90-2-100117 1通
③室町幕府御教書 文安元年（1444）2月17日 大野宛	2004-2-00013 1幅
④長宗我部元親書状 天正5～8年（1577～1580）カ7月6日 田平宛	2008-2-00042 1通
⑤長宗我部元親書状 7月28日 平出雲守宛	2011-2-00018 1通
⑥長宗我部元親書状 天正12年（1584）12月13日 平出雲守宛	2013-2-00012 1通
⑦大身槍 銘（島田）助宗 伝長宗我部元親所用	2011-2-00021 1本
<u>計7件7点</u>	

6 企画展「天誅－土佐藩の奔走－」（高知県立坂本龍馬記念館）

貸出期間：12月19日（木）～令和7年4月25日（金）

①寒膽帖（弘瀬健吾氏寄託）	1点
<u>計1件1点</u>	

7 企画展「高知の地震災害史～紡がれた記憶と記録～」（高知県立高知城歴史博物館）

貸出期間：令和7年2月14日（金）～6月中旬予定

①吉田東洋書「大震行」	1幅
②木屋竹村家地震日記 嘉永7年	1冊
③須崎大善寺仏像台座碑拓本	1枚
④真覚寺日記 全14巻	14冊
⑤萩谷名号碑模型	1個
<u>計5件18点</u>	

●民俗

1 高知市（高知市春野郷土資料館常設展）

貸出期間：4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

①西畑人形 頭（娘）	1頭
②西畑人形 頭（武士）	1頭
③西畑人形 手 2対	4本
④西畑人形 衣装（振袖）	1枚
⑤西畑人形 衣装（襦袢）	1枚
⑥西畑人形 衣装（帯）	1本
⑦西畑人形 衣装（男物着物）	1枚
⑧西畑人形 衣装（袴）	1腰
⑨西畑人形 刀	1振
⑩西畑人形 拍子木 1対	2点
<u>計10件14点</u>	

2 高知市（高知市立自由民権記念館常設展）

貸出期間：4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

①鯨舟 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション	2点
②坊さんかんざし 同上	3点
③土佐面 同上	1点
④紙びな 同上	1点
⑤女だるま 同上	2点
⑥土佐風 同上	1点
<u>計6件10点</u>	

●美術工芸

1 「3館連携企画 生誕200年 河田小龍一龍馬に世界を教えた男」（高知県立坂本龍馬記念館）

貸出期間 10月20日（日）～12月17日（火）

①沿岸防備の大砲 当館蔵	1台
②ヲロシヤ船打ち払いならびに甲浦・津呂浦他浦々へ大砲設置につき 当館蔵	1枚
③菡萏社名簿 個人寄託	1冊
④長岡謙吉書状行蔵宛 個人寄託	1通
<u>計4件4点</u>	

2 「3館連携企画 生誕200年 河田小龍一激動期への眼差し」（高知県立美術館）

貸出期間：10月10日～令和7年1月22日（水）

①河田小龍《高知城下鳥瞰図》 個人寄託	六曲一隻
②竹村家内日記（安政3年、文久元年） 個人寄託	2冊
<u>計2件3点</u>	

- 3 「恐ろしいほどに美しい 幕末土佐の天才絵師 絵金」(鳥取県立博物館)
貸出期間 11月24日(日)～令和7年1月16日(木)
①《宮本武蔵白倉道場 湯殿》 深淵神社寄託
二曲一隻
②野口左巖《伊達競阿国戯場 累》 深淵神社寄託
二曲一隻
③野口左巖《妹背山婦女庭訓 御殿》 深淵神社寄託
二曲一隻
計3件3点
- 4 企画展「いなかずまいは至極無事ぢゃ～漢詩文を
たのしむ五山文学展～」(高知県立文学館)
貸出期間 令和7年1月11日(土)～4月11日(金)
①吸江寺文書 高知市指定文化財 2巻49通
②石茶臼 高知市指定文化財 1基
③九条袈裟 1肩
①～③吸江寺寄託 計3件4点

10 資料等撮影等

①申請分野内訳		②利用方法内訳	
申請分野	件数	利用方法	件数
歴史	38	データ	44
坂本龍馬湿板写真	13	撮影	24
考古	11	複写	2
民俗	4	閲覧	0
美術工芸	6	その他(二次含)	2
計	72		72

また、「業としての撮影」が3件あった。

11 燻蒸

●燻蒸庫燻蒸

当館主体での燻蒸庫燻蒸を4回、(株)マツダ住宅サービスに委託して実施した。

なお、燻蒸に使用してきたエキヒュームSが令和7年3月末で販売終了となることから、当館における燻蒸庫燻蒸は令和6年度で終了した。

- 第1回 8月15日(木)～8月20日(火)
(企画展借用資料・燻蒸依頼資料他)
- 第2回 10月21日(月)～10月28日(月)
(企画展借用資料他)
- 第3回 令和7年2月17日(月)～2月22日(土)
(企画展借用資料・燻蒸依頼資料他)
- 第4回 令和7年3月17日(月)～3月22日(土)
(企画展借用資料・燻蒸依頼資料他)

●収蔵庫燻蒸

なし

●依頼燻蒸

- ①北寺(安田町) 仏像・版木 32点
預かり期間:8月15日(木)～20日(火)

- ②大豊町教育委員会 基石茶関係資料 5点
預かり期間:10月20日(日)～28日(月)
- ③高知県立美術館 企画展借用資料 4点
預かり期間:10月21日(月)～11月2日(土)
- ④金剛福寺(土佐清水市) 棟札 130点
預かり期間:令和7年2月11日(火・祝)～5月21日(水)
- ⑤高岡神社(四万十町) 神像他 11点
預かり期間:令和7年3月17日(月)～22日(土)

●燻蒸庫装置保守管理

9月17日(火)、18日(水)に(株)関西設備に委託して保守管理を実施した。

内容は以下のとおりである。

- ①燻蒸ガス吸着装置活性炭取替廃棄処理
②電気系統保守管理
③燻蒸ガス投薬用流量計及び配管点検
④燻蒸ガス投薬用配管洗浄
⑤気化器フィルターパッキン取替
⑥気化器内洗浄
⑦燻蒸庫内塗装補修工事・投薬ヘッダー及び防虫網洗浄
⑧燻蒸ガス濃度測定器吸引ポンプ調整点検及びオイル交換
⑨制御盤機器取替
⑩作業報告書の提出
⑪その他必要と認められる業務(安全確認・協議など)

12 収蔵庫収納棚耐震化工事

高知県の発注により、「収蔵庫2」の収蔵棚に引違扉及び落下防止のためのネットを取り付けた。また、中2階の収蔵棚の天板を繋ぎ、転倒防止対策を施した。

本工事により収蔵庫2の棚耐震化工事は完了した。(受注者:株式会社アリケン)

13 保存環境管理・保存処理

例年通り、通常展示・企画展示資料及び収蔵資料の保護のため、館内環境管理、資料保守等を行った。

【環境管理】

●虫害モニタリング

館内38箇所には害虫トラップを設置し、文化財害虫等の進入状況を把握した。本来、通年の変化を把握するため4回のトラップ回収・設置を行うべきだが、令和6年度は2回の実施であった。

●低酸素法殺虫

なし

●DDVP封入殺虫

なし

●調湿剤

アートのソープ(カセット、レギュラー) 設定湿度

55%を使用した。新規購入、再調湿はなし。

●温湿度記録

館内の収蔵・展示空間及び資料搬入経路等、計31ヶ所（令和7年3月時点）に温湿度記録計（HOBO）を設置して、定期的に測定・記録した。

●空気環境管理

【空気環境測定】

北川式検知管による展示・収蔵環境の有機酸・アンモニア等の濃度調査を実施した。公開承認施設に対する文化庁の指導を受けて、令和3年度より季節毎4回実施しているが、令和6年度は、秋以降に担当学芸員の企画展が重なったため、春季・夏季の2回実施となった。一方、令和5年度にエアタイトケースの内装更新工事を行ったことに伴い、経過観察として2回の調査を実施したため、結果的には春から夏にかけて4回の調査を実施した。

※以下のガス3種は有機酸・アンモニア・ホルムアルデヒド、ガス2種は有機酸・アンモニア

1回目 4/15～20 春季調査 25箇所

ガス2種 担当学芸員による

2回目 5/5～10 経過調査 25箇所

ガス2種 担当学芸員による

3回目 6/8～13 経過調査 25箇所

ガス2種 担当学芸員による

4回目 8/14～20 夏季調査 25箇所

※この期間以外の予備日に実施した箇所もある

ガス3種 光明理化学工業（株）委託

【空気環境改善の対策】

内装更新工事後、総合展示室、長宗我部展示室の一部のケースではアンモニアが基準値を上回っており、抑制のためガス吸着シートを設置した。また、企画展示室のケースは、企画展が終了するごとに吸引、換気、ガス吸着シートの交換を行った。

【保存管理】

●刀剣保守

刀剣保守講師として野本亮氏に指導依頼し、当館学芸員との2名体制で、刀剣・刀装具の保守を実施した。

●刀剣研磨

なし

●表装

なし

【保存修理】

●民俗

平成28年度より継続中の西畑人形頭の保存修復を元興寺文化財研究所に委託し、令和6年度は1点（No.18）について実施した。また、平成23年度より継続

している田辺寿男氏写真資料の白黒フィルムのカビ取り・Agガード・白黒ベタ製作を写真のたけよしに委託し、令和6年度は150本実施した。

●考古・歴史・美術工芸

なし

14 模型・機器の修理

なし

15 資料情報管理システム

平成30年度より導入のクラウド型システム（ASP・SaaS型）により、資料情報の管理を行っている。なお、システムは現時点では、資料管理のみに用いており、資料情報の公開は行っていない。

○全体の登録点数（令和7年3月31日現在）

約127,966点

考古分野

約44,748点

歴史分野

約23,903点

民俗分野

約59,315点

また、令和2年12月10日より付帯のシステムを利用して、展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」の公開を行っている。

○「ポケット学芸員」専用

41件

加えて、システムに登録するため、田辺寿男氏写真資料のフィルム（白黒ネガやカラーポジ等33,258コマ）のデジタル画像を委託により作成した。（受注者：四国工業写真株式会社）

16 民俗調査映像等デジタル化委託業務

当館の職員が調査のため撮影・録音した、高知県に関する民俗芸能やお祭りなどの映像及び音声テープ（EDベータ、Hi8等計1,387本）のデジタル化を行った。（受注者：株式会社 東京光音）

17 図書類の整理

令和6年度は、館内のプロジェクトチーム（PT）による過去のチラシ類・公文書類・書籍類の整理は実施できなかった。

18 館蔵資料数

令和7年3月31日現在の常設展示資料を含んだ収蔵資料は約179,056点であり、各分野の内訳は以下のとおりである。

考古

約44,748点

歴史

約50,896点

民俗

約83,412点

19 収蔵資料目録の刊行

①収蔵資料目録 郷土玩具・城田政治氏寄贈コレクション 平成7年4月28日刊行

②平成13年度収蔵資料目録第2集 寺石正路関係

資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編①

平成 14 年 3 月 31 日刊行

③平成 14 年度収蔵資料目録第 3 集 寺石正路関係
資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編②

平成 15 年 3 月 31 日刊行

④平成 15 年度収蔵資料目録第 4 集 古鏡目録

平成 16 年 3 月 31 日刊行

⑤平成 15 年度収蔵資料目録第 5 集 堀見家図書目録
平成 16 年 3 月 31 日刊行

⑥平成 16 年度収蔵資料目録第 6 集 堀見家文書目録
Ⅰ 歴史分野 古文書①

平成 17 年 3 月 31 日刊行

⑦平成 16 年度収蔵資料目録第 7 集 平井・西山家資
料目録 歴史分野 平成 17 年 3 月 31 日刊行

⑧平成 16 年度収蔵資料目録第 8 集 考古資料図版目
録Ⅱ 考古分野 弥生時代篇（青銅器）

平成 17 年 3 月 31 日刊行

⑨平成 17 年度収蔵資料目録第 9 集 寺石正路関係
資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編③

平成 17 年 10 月 30 日刊行

⑩平成 17 年度収蔵資料目録第 10 集 堀見家文書目
録Ⅰ 歴史分野 古文書②

平成 18 年 3 月 31 日刊行

⑪平成 18 年度収蔵資料目録第 11 集 四国遍路関係
資料 目録Ⅰ

平成 19 年 3 月 31 日刊行

⑫平成 18 年度収蔵資料目録第 12 集 田辺寿男写真
資料目録Ⅰ 白黒フィルム編

平成 19 年 3 月 31 日刊行

⑬平成 19 年度収蔵資料目録第 13 集 寺石正路関係
資料目録Ⅱ 歴史分野 一般書籍・和本編

平成 20 年 3 月 31 日刊行

⑭平成 20 年度収蔵資料目録第 14 集 寺石正路関係
資料目録Ⅲ 考古分野 古鏡拓本編

平成 21 年 3 月 31 日刊行

委員	林 光武	元栃木県立博物館学芸部長
委員	古谷 純代	高知サンライズホテル 女将・専務取締役
委員	松島 朝秀	高知大学大学院 総合人間自然科学研究科准教授

第 3 回

日時：6 月 12 日（水） 10：00～12：00

場所：当館多目的ホール

議事：

- （1）今年度の検討の進め方について
- （2）資料収集手順について
- （3）資料管理手順について
- （4）収蔵庫の確保について
- （5）その他

第 4 回

日時：12 月 2 日（月） 14：00～16：00

（公開は 14 時 30 分から 17 時まで）

場所：当館多目的ホール

議事：

- （1）報告書（案）について
- （2）その他

第 5 回

日時：令和 7 年 3 月 18 日（火） 14：00～15：35

場所：当館多目的ホール

議事：

- （1）報告書（案）について
- （2）その他

当館は、県歴史文化財課と緊密な打ち合わせを行いながら、検討会に向けて準備を行った。検討会は第 5 回で終了し、令和 7 年 3 月 31 日に県のホームページに報告書が掲載された。

また、令和 7 年 3 月 20 日には高知新聞に「県立歴史民俗資料館 将来的な増設提言 検討会が報告書」と題した記事が掲載された。

20 高知県立歴史民俗資料館収集方針・収蔵のあり方検討会（高知県設置）

当館の収集資料の増加に伴い収蔵場所の不足が顕著となっている状況を踏まえ、現行の収集方針や実態を検証し、資料の保存・活用のあり方などの対応策を総合的に検討するため、高知県が設置した検討会である。令和 5 年度は 2 回、令和 6 年度は 3 回開催され、報告書が取りまとめられた。

委員名簿		
委員長	井奥 和男	公益財団法人土佐山内記念財団 理事長
委員	岡本 桂典	高知県文化財保護審議会会長 （元県立歴史民俗資料館副館長）
委員	金山 喜昭	法政大学キャリアデザイン部 教授

Ⅳ 教育普及

当館の教育普及事業は、一般の方を対象としたものや、学校等を対象としたもの、また、イベントを通じて教育普及を行うものなど多種多様である。

半年間の休館が明けた令和6年度は、引き続きカルチャーサポーターの方々にも支えていただきながら、例年の取り組みを実施した。

1 一般の方を対象とした普及事業や刊行物

(1) 講演会・講座等（企画展関連）

令和6年度は、企画展に関連して、講演会や当館学

芸員による連続講座を開催した。そのうち、5回の講演会・講座ではオンラインでのライブ配信を行った。

また、企画展やコーナー展に関連して、ミュージアムトークを9回、ワクワクワークを4回実施した。さらには、当館が立地する南国市岡豊地区周辺の歴史遺産等を史跡解説付きで巡る「土佐のまほろばウォーク2024－歴史にどっぷり！－」について、5回実施した。

以下、項目ごとに実施状況をまとめる。

講演会・連続講座・シンポジウム

	実施日	演 題		講 師	聴講者数(人)
1	令和6年 5月25日(土)	講座	日記・絵図・拓本に見る土佐の安政地震	当館学芸員 青井恵理香	31
2	7月28日(日)	講座	高知県の不思議な祭りをたずねて	当館学芸課チーフ 梅野光興	47 オンライン 17
3	8月3日(土)	講演会	陰陽師からいざなぎ流へ－異貌の日本宗教史－	佛教大学 教授 斎藤英喜氏	101 オンライン 49
4	9月1日(日)	講座	いざなぎ流の秘められた神々	当館学芸課チーフ 梅野光興	90 オンライン 31
5	9月16日(月・祝)	シンポジウム	四国の神ごと ※四国民俗学会と共催		84
6	12月7日(土)	講演会	3館連携特別企画 記念講演会 「舞台は回る、激動の時代の美術」	静岡県立美術館 館長 木下直之氏	※会場は龍馬記念館
7	令和7年 3月2日(日)	講座	一条氏と西南四国の城郭	当館副館長 松田直則	58 オンライン 6
8	3月9日(日)	講演会	海の国、土佐の源流を西南四国から探る－鎌倉時代の京の覇者との関係をふまえ－	元同志社大学教授・高知県史編さん委員会委員 鋤柄俊夫氏	85 オンライン 9
計	8回				496 オンライン 112

ミュージアムトーク

	実施日	企画展・コーナー展名	担当学芸員	聴講者数(人)
1	4月27日(土)、5月3日(金・祝)、6月9日(日)計3回	企画展 「タイムトリップ土佐－絵図・絵葉書・写真－」	青井恵理香	57
2	7月20日(土)、8月11日(日・祝)、9月23日(月・振)計3回	企画展 「秘められた神と祭り－高知県の不思議をたずねて－」	梅野光興	154
3	11月23日(土・祝)、1月3日(金)計2回	3館連携企画 「生誕200年 河田小龍－土佐の人々とのつながり－」	那須 望	55
4	1月2日(木)	干支の玩具 巳	中村淳子	4
計	9回			270

バスツアー（企画展「生誕 200 年 河田小龍」関連）

	実施日時	ツアー名	講 師	参加者数(人)
1	11 月 16 日 (土)	学芸員の解説付きでめぐる！小龍ゆかりの地 －赤岡、安芸をめぐるバスツアー－	高知県立美術館 主任学芸員 中谷有里氏 当館 主任学芸員 那須 望	16

ワクワクワーク（展覧会関連）

	実施日時	タイトル名	講 師	内 容	参加者数(人)
1	5 月 3 日 (金・祝)	自分だけのオリジナルポストカードをつくろう！	当館職員	はがきサイズの台紙にコラージュを作成する。	85
2	8 月 11 日 (日・祝)	いざなぎ流御幣切り体験	いざなぎ流太夫 森安正芳氏	いざなぎ流の祭りで使う御幣を切る。	21
3	12 月 7 日 (土) 12 月 8 日 (日)	土佐和紙漆喰張り子 ヘビの絵付け	草流舎 田村多美氏 ほか	干支の巳にちなんだヘビの張り子を絵付する。	31
計	4 回				137

土佐のまほろばウォーク 2024 －歴史にどっぷり！－ 土佐のまほろば地区振興協議会・当館共催

	実施日時	名 称	行 先 等	講 師	参加費(円)	参加者数(人)
1	4 月 21 日 (日) 9:00～11:30	古墳にどっぷり！	土佐のまほろばには古墳がいっぱい。高知の 3 大古墳とされる小蓮古墳や横穴式石室の芝ノ前古墳、今は人も通らない山道に行く野津古墳など、この地の特別な古墳を案内する。 (小蓮古墳、芝ノ前古墳、野津古墳など)	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏、 当館副館長 松田直則		※雨天中止
2	5 月 16 日 (木) 8:30～11:30	先人の知恵にどっぷり！	暴れ川とも言われる岩清水川（現国分川）。堤をつくり、決壊させないための工夫をして水を治めてきた先人の知恵を学ぶ。 (和田地区堤跡、水越堤跡、吉田城跡付近堤跡など)	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏	500	12
3	10 月 13 日 (日) 8:30～11:30	山城にどっぷり！①	四国の戦国期を代表する城郭、国史跡・岡豊城跡。通常の散策路を少し逸れて山城の醍醐味や発掘調査が進められる寺跡や周辺地区も含めてより深く案内する。 (国史跡・岡豊城跡、瑞応寺跡など)	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏 当館副館長 松田直則	500	18
4	11 月 19 日 (火) 8:30～11:30	山城にどっぷり！②	岡豊城の支城でもあった布師田金山城。堀切や横堀などの遺構を堪能することはもちろん、そこから岡豊城を望み長宗我部氏の戦略などを想像し、また周辺史跡も案内する。 (布師田金山城など)	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏 当館副館長 松田直則	500	18
5	令和 7 年 1 月 19 日 (日) 8:30～12:00	特別編 国史跡・岡豊城跡の山城遺構よ、よみがえれ！	枯葉の下から「堀切」が！戦国時代の遺構がよみがえる！特別編は岡豊城跡の清掃活動。 (国史跡・岡豊城跡)	当館副館長 松田直則	500	1
6	3 月 20 日 (木・祝) 8:30～11:30	ガイドにおまかせ タツクリ岡豊城跡	山城の醍醐味である急峻な堀切やくっさり際立つ堅堀・横堀などの遺構が最も見える草刈り作業後の絶好の好機。ガイドさんの気分で岡豊城跡をタツクリまわる。 (国史跡・岡豊城跡)	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏 当館副館長 松田直則	500	14
計	6 回 ※ 1 回は雨天中止					63



12月7日 ワクワクワーク 宝珠ヘビの絵付



11月19日 まほろばウォーク

(2) 刊行物

令和6年度も、例年通り『年報』や広報誌『岡豊風日』、『研究紀要』、年間カレンダー、岡豊山フォトカレンダーを刊行した。このうち、「岡豊山フォトカレンダー」は、県民参加型展示「岡豊山フォトコンテスト」の広報を兼ねて作成した。

また、企画展に関連して、パンフレット『秘められた神と祭り 高知県の不思議をたずねて』、『生誕200年 河田小龍 土佐の人々とのつながり』、図録『西南四国の中世社会と公家』を刊行した。



令和7年3月20日まほろばフォーク

刊行物

名 称	判 型	部 数	発行日	備 考
『高知県立歴史民俗資料館 令和5年度年報』No.33	A4 97頁	800	令和6年8月20日	活動記録
『岡豊風日』第122号	A4 8頁	5,000	令和6年7月1日	広報誌
『岡豊風日』第123号	A4 8頁	4,000	令和6年10月1日	広報誌
『岡豊風日』第124号	A4 8頁	4,000	令和7年1月10日	広報誌
企画展「秘められた神と祭り」パンフレット	B5 32頁	1,000	令和6年7月19日	当該企画展の関連パンフレット
企画展「生誕200年 河田小龍展」パンフレット	A4 32頁	1,000	令和6年11月1日	当該企画展の展示解説パンフレット
企画展「西南四国の中世社会と公家」図録	A4 112頁	1,100	令和6年12月10日	当該企画展の展示解説図録
図録「いざなぎ流の宇宙」	A4 160頁	800	令和6年7月20日	第8刷増刷
岡豊山フォトカレンダー 2025	A4 24頁 中綴じ	300	令和6年12月20日	岡豊山歴史公園の広報
岡豊城跡 ふらり散策綴り	B6 8つ折り	10,000	令和7年2月13日	岡豊城跡解説リーフレット増刷
高知県立歴史民俗資料館 年間カレンダー 令和7年4月－令和8年3月	210×495mm 外5つ折り	20,000	令和7年3月31日	展覧会等の年間スケジュール
『令和6年度 高知県立歴史民俗資料館研究紀要』 第29号 2024	A4 47頁	600	令和7年3月31日	研究成果の公表



年間カレンダー



●当館広報誌

- ①『岡豊風日』第122号（令和6年7月1日発行）
梅野光興「資料見聞 夜の田植えー北川村和田ー」
梅野光興「企画展 秘められた神と祭りー高知県の不思議をたずねてー」
松田直則「『西南四国の中世社会と公家』企画展調査から 戸島見聞記」
中村淳子「企画展『タイムトリップ土佐ー絵図・絵葉書・写真ー』に展示した『田辺寿男の民俗写真』について」
学芸課長「着任のご挨拶」

〈れきみんニュース〉

「第19回岡豊山フォトコンテスト作品募集のお知らせ」
総務事業課「レポート 岡豊城跡、世界の青年の交流の場に」

- ②『岡豊風日』第123号（令和6年10月1日発行）
那須望「資料見聞 河田小龍『西江春望』」
那須望「企画展 3館連携企画 生誕200年 河田小龍」
松田直則「『西南四国の中世社会と公家』企画展調査 その2 鎌倉時代の京都と西園寺家」
梅野光興「レポート 企画展『秘められた神と祭り』」
亀尾美香「博物館実習を終えて」

〈れきみんニュース〉

「コーナー展干支の玩具 巳」
「第12回 旧大栃高校民具資料一般公開」
「第19回岡豊山フォトコンテスト作品募集中!!」
総務事業課「岡豊城は面白い！」

- ③『岡豊風日』第124号（令和7年1月10日発行）

松田直則「資料見聞 西園寺の城・松葉城と表採遺物」
松田直則・曾我満子「企画展 西南四国の中世社会と公家」
亀尾美香「（公財）高知県遺族会を通じた戦争関連資料の寄贈について」
那須望「企画展 3館連携企画『生誕二〇〇年 河田小龍』を終えて」

〈れきみんニュース〉

「第19回 岡豊山フォトコンテスト作品展示中!!」
「第12回 旧大栃高校民具資料一般公開 開催しました!」
「体験!張り子の絵付」
学芸課「学校来館体験プログラムについて」

2 学校教育等への支援

学校等が来館する際には、引率教員等と事前に打ち合わせを行い、展示解説や体験学習等の要望に対応した。また、博物館実習の大学生や職場体験学習の中学生の受け入れを行った。

（1）学校等の来館対応

令和6年度は、授業等で来館した小学校は14校760人であり、そのうち、11校に展示解説や体験学習を行った。展示解説では、総合展示室（通史）や長宗我部展示室及びそれらのポイント解説を行い、体験学習では、勾玉づくりや甲冑体験、火おこしを行った。来館した14校とは別に、旧大栃高校において、大学1校（16人）、小学校2校（49人）が民俗資料の見学等を行った。

学校来館・来園一覧

	月 日	時 間	学校名	学年	児童生徒学生数	引率	合計	自由見学	通史解説	長宗我部展示室解説	ポイント解説	企画展解説	クイズ	多目的ホールビデオ視聴	岡豊山	民家	体験学習	調査・調べ学習	解説補助員		学芸員、契約職員	岡豊城跡案内	カルサボ	備考
																			解説	オリ				
1	4月30日（火）	9:30～12:00	高知市立昭和小学校	6	84	4	88					○	○	○			勾玉づくり				亀尾・曾我・那須・西田			学校教育活動支援事業
2	5月2日（木）	13:00～15:00	高知市立大津小学校	6	87	4	91						○				勾玉づくり				亀尾・中村・青井・西田			学校教育活動支援事業
3	6月10日（月）	13:20～14:20	高知市立秦小学校	5	119	6	125	○																
4	10月9日（水）	9:00～11:00	南国市立大篠小学校	6	121	6	127	○						○			勾玉づくり				亀尾・西田			
5	10月25日（金）	10:00～12:00	佐川町立黒岩小学校	5・6	12	3	15		○	○					○	○	開炉裏	式地			中村・青井			
6	10月31日（木）	9:30～11:30	土佐市立宇佐小学校	5・6	40	5	45						○				勾玉づくり				亀尾・西田			学校教育活動支援事業
7	10月31日（木）	9:30～10:45	佐川町立佐川小学校	6	49	4	53	○						○										
8	11月22日（金）	14:20～15:45	南国市立岡豊小学校	6	28	3	31			○											青井・久保	○		
9	11月29日（金）	9:30～11:00	香南市立夜須小学校	5・6	36	3	39	○									勾玉づくり				亀尾・西田			
10	12月12日（木）	12:10～14:30	須崎市立上分小学校	5・6	15	2	17	○										土居				○		
11	2月4日（火）	13:30～14:55	南国市立岡豊小学校	6	28	3	31			○											松田	○		
12	2月10日（月）	9:30～10:50	南国市立三和小学校	6	15	2	17	○					○				勾玉づくり				亀尾・西田			

13	2月28日（金）	9:30～11:00	高知市立 神田小学校	6	111	5	116	○				○	○					曾我・那須		学校教育活動支 援事業
14	2月28日（金）	9:30～11:30	香美市立 大栃小学校	2～6	15	5	20	○									昔あそび、 甲冑体験	亀尾・久保	○	学校教育活動支 援事業
計					760	55	815	7	2	3	0	1	5	4	2	1				0

（本表は小・中・義務教育学校、幼稚園・保育園・高等学校・大学・教育関係機関などの団体入館。）
（学校等の岡豊山公園のみの利用の事前申込があったものを含む。）

旧大栃高校民俗資料見学等

	月日	学校名	学年・児童生徒数	学習内容
1	9月30日（月）	高知県立大学	学生：16人 （教員：2人）	地域学実習「香美市物部町の暮らし・生活文化について」
2	12月10日（火）	香美市立大宮小学校	3年生：41人 （教員：3人）	昔のくらしの道具 （旧大栃高校民俗資料見学）
3	2月26日（水）	香美市立大栃小学校	3・4年生：8人 （教員：2人）	昔のくらしの道具 （旧大栃高校民俗資料見学）

【学校教育活動支援事業】

学校等の当館利用を促進するため、来館時のバス等
借上経費の一定額を館が負担する事業である。授業や
遠足等の学校行事など、各校の教育課程に応じて利用
でき、県内の市町村立または私立の小・中・義務教育
及び特別支援学校を対象とし、1校につき年度内で1
回、5万円を上限としている。学校等の提出書類を簡
素化し、支援額を当館が直接事業者へ支払うなど学校
等の事務的・経済的な負担を軽減している。令和6年
度は、次の小学校5校が利用した。

① 4月30日（火）

学校名：高知市立昭和小学校

人 数：6年生84人、引率教員4人、計88人

内 容：企画展解説、クイズ、ビデオ視聴、勾玉づ
くり

支援額：50,000円

② 5月2日（木）

学校名：高知市立大津小学校

人 数：6年生87人、引率教員4人、計91人

内 容：勾玉づくり、クイズ

支援額：50,000円

③ 10月31日（木）

学校名：土佐市立宇佐小学校

人 数：5～6年生40人、引率教員5人、計45人

内 容：勾玉づくり、クイズ

支援額：50,000円

④ 2月28日（金）

学校名：高知市立神田小学校

人 数：6年生111人、引率教員5人、計116人

内 容：通史解説、ビデオ視聴

支援額：50,000円

⑤ 2月28日（金）

学校名：香美市立大栃小学校

人 数：2～6年生15人、引率教員5人、計20人

内 容：昔あそび、甲冑体験

支援額：50,000円

（2）学校等への講師派遣（出張体験学習・出前授業）

令和6年度は、小学校で2件、放課後児童クラブで3件出前授業等を行った。

体験学習・出張授業等

	日 時	学校名	学年・児童生徒数	学習内容	派遣職員
1	6月6日（木） 8:50～11:40	高知市立高須小学校	6年生 100人	火起こし体験・土器の観察	亀尾美香・曾我満子・ 西田由紀
2	7月12日（金） 9:30～12:00	土佐市立新居・宇佐小学校	6年生 21人	火起こし体験	曾我満子・ 西田由紀
3	7月24日（水） 10:00～12:00	高知市立介良潮見台小学校 第一・第二放課後児童クラブ	1年生～5年生 59人	ペットボトルランタン作り	那須望・ 西田由紀
4	7月25日（木） 9:25～10:10	高知市立江ノ口小学校 放課後児童クラブ	6年生 48人	ペットボトル風鈴作り	亀尾美香・ 西田由紀
5	8月13日（火） 13:30～14:45	高知市立潮江南小学校 ひまわり第3学童クラブ	1年生～5年生 60人	甲冑体験	青井恵理香・ 久保由美
計		5校等	288人		

(3) 学校への資料等の貸出

○体験学習用教材

体験学習用甲冑 1 領、兜 1 頭、刀大小 2 振、写真パネル 3 枚

期 間:令和 7 年 2 月 22 日(土)～2 月 23 日(日)

学校名:土佐町立土佐町小学校

(土佐町立旧森小学校・現民具資料館にて使用)

(4) 職場体験の受け入れ

令和 6 年度は、2 校から 4 人の中学生を受け入れた。

受付業務や、展示室での監視、体験学習用具の準備、体験学習の補助などの教育普及に関する業務を体験してもらった。

職場体験

学校名・学年	期 間	人数
1 南国市立北陵中学校 3 年生	4 月 23 日 (火) ～ 4 月 25 日 (木) (3 日間)	2
2 南国市立鳶ヶ池中学校 3 年生	5 月 15 日 (水) ～ 5 月 17 日 (金) (3 日間)	2
計 2 校		4

(5) 博物館実習の受け入れ

令和 6 年度は、4 大学から 4 人の博物館実習を受け入れた。博物館の運営や学芸員業務に関する講義、体験活動のサポートや資料の保存・管理・活用に関する実務など 7 日間のカリキュラムを組んで実施した。

博物館実習

大学名・年次	期 間	人数
1 高知大学 人文社会科学部 人文社会科学科・4 年生	8 月 18 日 (日) ～ 8 月 25 日 (日) ※8 月 22 日 (木) 休み	1
2 徳島文理大学 香川キャンパス 文学部文化財学科・4 年生		1
3 八洲学園大学 生涯学習学部 生涯学習学科 科目履修生		1
4 奈良女子大学大学院 人間文化総合科学研究科 博士後期課程 生活工学共同専攻・3 年生		1
計 4 大学	7 日間	4

(6) 教員のための研修

令和 6 年度は依頼がなく、実施していない。

(7) 学校教育関連事業の共催

令和 6 年度は申請がなく、実施していない。

(8) インターンシップ

令和 6 年度は依頼がなく、実施していない。

3 展示解説

当館では、展示解説を希望する団体には、解説補助員が対応しており、専門的な解説を希望する場合には、学芸員が対応している。

(1) 解説補助員の役割

解説補助員は展示解説を主な業務とし、合わせて来館者の受付やグッズ販売、監視業務などを行っている。最前線で来館者に対応する「館の顔」であり、来館者の評価も高い。また、状況に応じて展示室内の温湿度や文化財害虫をチェックし、適宜学芸員に報告するなど業務は多岐に渡っている。特に、近年は各種スタンプラリーが増えており、業務の範囲が広がっている。

(2) 学芸員等による展示解説

学校団体以外で、学芸員、解説補助員が行った展示解説は次のとおりである。なお、解説補助員には※印を付している。

○ 6 月 9 日 (日) クラブツーリズム 20 人 ※土居
○ 7 月 21 日 (日) 南国史談会 14 人 梅野
○ 9 月 7 日 (土) クラブツーリズム 16 人 ※藤
○ 9 月 18 日 (水) 国際交流サービス大阪 15 人 松田
○ 11 月 8 日 (金) 土佐清水観光ボランティア会 6 人 ※土居
○ 11 月 10 日 (日) 阿方文化連盟 22 人 ※藤
○ 11 月 12 日 (火) 岡山県良寛会 24 人 ※式地
○ 11 月 16 日 (土) 河田小龍展バスツアー 16 人 那須
○ 12 月 1 日 (日) 河田小龍展バスツアー 22 人 那須
○ 12 月 15 日 (日) 南国史談会 15 人 那須
○ 1 月 22 日 (水) 歴史紀行高知県絶景めぐり 12 人 亀尾

(3) 展示音声ガイド「ポケット学芸員」

令和 2 年 12 月より「ポケット学芸員」を導入し、音声ガイドとして活用している。本システムは、来館者のスマートフォン・タブレット端末に本アプリをダウンロードし、ガイド番号を選択して利用するものである。屋外展示（国史跡・岡豊城跡、山村民家）や、常設展示、企画展示の音声ガイドとして利用者に供している。

4 参考業務等

県民や報道機関などから電話やメールで寄せられる問い合わせへの対応、また、県民や研究者の調査来館への対応は次のとおりである。

また、令和 6 年度も、家財整理にともなう資料の相談や問合せがあった。

(1) 参考業務（レファレンスサービス）

考古分野	12 件	7 時間 43 分
歴史分野	10 件	10 時間 10 分
民俗分野	53 件	50 時間 28 分
美術工芸分野	3 件	3 時間
合計 78 件 のべ所用時間 71 時間 21 分		

(2) 調査来館対応（資料閲覧・文献閲覧等）

考古分野	11 件	32 時間
歴史分野	12 件	8 時間
民俗分野	1 件	1 時間
美術工芸分野	3 件	3 時間
合計 27 件 のべ所用時間 44 時間		

5 カルチャーサポーター

当館では、カルチャーサポーターの方々にワークショップやイベントなどの運営サポートを行っていただいている。令和6年度は18人の方に登録いただき、計26回の活動に延べ63人の方に協力いただいた。

カルチャーサポーターの活動

活動日	活 動 内 容	参加人数
4 月 7 日	(イベント) さくらまつり	6 人
21 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
30 日	(教育普及) 昭和小勾玉づくり	2 人
5 月 2 日	(教育普及) 大津小勾玉づくり	1 人
3 日	(教育普及) れきみんの日	4 人
11 日	(イベント) 長宗我部フェス	2 人
19 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
6 月 16 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
7 月 21 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
26 日	(教育普及) サマーミュージアム①	2 人
8 月 11 日	(教育普及) サマーミュージアム②	1 人
18 日	(その他) 民家いろり火焚き	2 人
24 日	(教育普及) サマーミュージアム③	2 人
9 月 15 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
10 月 9 日	(教育普及) 大篠小勾玉づくり	1 人
20 日	(その他) 民家いろり火焚き	2 人
25 日	(教育普及) 黒岩小火焚き	1 人
31 日	(教育普及) 宇佐小勾玉づくり	3 人
11 月 9 日	(教育普及) 大柵高校一般公開①	1 人
10 日	(教育普及) 大柵高校一般公開②	3 人
17 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
12 月 15 日	(その他) 民家いろり火焚き	2 人
令和7年 1 月 2 日	(教育普及) れきみんのお正月①	4 人
3 日	(教育普及) れきみんのお正月②	1 人
19 日	(その他) 民家いろり火焚き	2 人
2 月 16 日	(その他) 民家いろり火焚き	3 人
	計	63 人

6 れきみんサークル

令和6年度末現在の会員数は38人で、年齢構成や地域的分布は次のとおりである。

なお、「れきみんサークルツアー」として8月18日(日)に「伊予の守護 河野氏『国史跡 湯築城跡』を歩く現地ガイドツアー」を企画し、2名の申し込みがあったが、参加者の都合によりキャンセルとなったため、催行中止となった。

①都府県・市町村別会員数

高知市 13 人	南国市 4 人	安芸市 2 人
香南市 2 人	香美市 5 人	土佐市 1 人
高岡郡 3 人	須崎市 1 人	
香川県 3 人	大阪府 1 人	愛知県 1 人
東京都 2 人		

②男女別会員数

男性 21 人	女性 17 人
---------	---------

③年齢別会員数

10 代 0 人	20 代 1 人	30 代 0 人
40 代 4 人	50 代 17 人	60 代 11 人
70 代 3 人	80 代 1 人	90 代 1 人

7 イベント

当館では、各種イベントの開催を通じて、教育普及を行うとともに、新規来館者の開拓や来館者増を図っている。

(1) 第14回岡豊山さくらまつり

桜の名所・岡豊山をPRするため開催した。メイン会場を中庭とし、一般駐車場は開放し、満車時に臨時駐車場(岡豊小学校グラウンド)を設けた。徒歩での来場者が増えることから、クイズラリーを実施し岡豊山を楽しみながら上がってこられるように工夫を行った。

ステージイベントや飲食ブースは地元の団体、飲食店を中心とし、地域密着型のイベントとなった。

主催：岡豊山さくらまつり実行委員会

日程：4月7日(日) 10:00～15:30

来場者：(主催者発表) 1,500 人

カルチャーサポーター：2 人

《中庭特設会場》

・ステージイベント 10:00～15:30

岡豊太鼓／開会挨拶／もとか君と踊ろう(岡豊小学校)／生姜音頭(南国市商工会女性部)／NANKOKU ご当地キャラ大集合!／剣詩舞南場会／ルアナと楽しい仲間たち／アコーディオン奏者 坂野志麻 LIVE／小西博子ジャズダンススタジオ／颯ダンスクラス

・グルメ出店

キッチン葉月／高見のたこ焼き南国店／パン工房フォンティヌ／土佐のまほろば地区振興協議会／桂フーズ／プルメリアラクーン／(一社)香美市観光協会／ねこいざかや mmm6's

(キッチンカー) 西島園芸団地

《屋外イベント》

- ・岡豊城跡ガイド
- ・岡豊山クイズラリー

《館内ワークショップ》

- ・春のオーナメント作り

なお、約半年間の休館明けの令和6年3月29日から4月7日までの間、さくらまつり関連イベントとして、ワークショップの実施やキッチンカーの出店、入館者への御城印さくらまつり ver. 等のプレゼントなどを行った。



ちらし(表)



ちらし(裏)

(2) れきみんの日

例年通り、5月3日の開館記念日に観覧無料で実施した。令和6年度は22回目であり、企画展「タイムトリップ土佐」の関連企画や「れきみんクイズの陣」、特別公開「坂本龍馬湿板写真」(5月3日～5月6日)などを行った。

日程：5月3日(金・祝) 9:00～17:00

来場者：463人

カルチャーサポーター：4人

①れきみんクイズの陣 9:00～16:30

②ミュージアムトーク

10:00～3階総合展示室、

13:30～1階企画展示室

③松田副館長の岡豊城跡探訪 10:30～

④自分だけのオリジナルポストカードを作ろう

10:00～15:30

⑤歴史マグネットを色づけしよう

10:00～15:00

⑥ペーパークラフトとさでんの電車をつくろう

9:00～、13:00～

※キッチンカーによる屋外販売 10:00～

tuctuc(りんご飴、スコーン)

ヒマラヤンオーガニック(ネパールカレー等)



ちらし

(3) れきみん！サマーミュージアム

夏休み子ども向け企画として、平成23年から開催しており、令和6年度は「フシギな世界へようこそ」と題して、7月26日(金)、8月11日(日・祝)、8月24日(土)の3日間開催した。

参加者数:700人(7月26日200人、8月11日289人、8月24日211人)

カルチャーサポーター：5人

●7月26日(金) 9:00～17:00

①クイズに挑戦！9:00～17:00(最終受付16:30)

②れきみんバックヤードツアー

11:00～12:00、14:00～15:00

③フシギなお面をつくろう！

9:30～12:00、13:30～16:00

④駄菓子屋さん9:00～売切次第終了

⑤牛乳パックでビックリ箱をつくろう！

9:00～16:00

⑥オリジナル「守り神」づくり

9:30～12:00、13:30～16:00

※キッチンカー ドルチェかがみ(ジェラート販売)

●8月11日(日・祝) 9:00～17:00

①クイズに挑戦！9:00～17:00(最終受付16:30)

②企画展ミュージアムトーク 14:00～14:30

③いざなぎ流御幣切り体験 10:00～12:00

④フシギなお面をつくろう！ 13:30～16:00

⑤駄菓子屋さん9:00～売切次第終了

⑥缶バッジづくり 9:00～16:00

⑦竹水てっぽうをつくろう！

10:00～、10:30～、11:00～、11:30～

⑧フシギなボトルづくり 13:30～16:00

※キッチンカー ドルチェかがみ(ジェラート販売)

●8月24日(土) 9:00～16:30

①クイズに挑戦！9:00～17:00(最終受付16:30)

②企画展ミュージアムトーク 14:00～14:30

③フシギなおはなしをつくろう 9:30～16:00

④スタンドホイルづくり 9:00～16:00

⑤オリジナル「守り神」づくり

9:30～12:00、13:30～16:00



ちらし(表)



ちらし(裏)

(4) 第15回長宗我部フェス

戦国武将・長宗我部氏を顕彰するイベントとして、例年5月に開催していたが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、令和3～5年度は11月に開催した。令和6年度は、令和5年3月に第5類感染症に移行したこともあり、5月開催とした。

首都圏で活動する俳優陣による殺陣パフォーマンスなど歴史系イベントを身近に感じてもらった。また、迫力ある大分県の豊後大友宗麟鉄砲隊や土佐長宗我部鉄砲隊の火縄銃の実演に加えて、香川県の十河戦国お城まつり関係者にも出演・出店いただき、長宗我部氏と縁のある他県との交流にもつながった。

MCには元・土佐おもてなし海援隊で活躍され第14回長宗我部フェスでも好評だった柴田恵介氏を今回も迎えた。

臨時駐車場として、旭食品(株)の敷地の一部を借り、無料シャトルバスを運行した。

館内イベントとして、ワークショップ「甲冑ストラップ作り」や甲冑体験、また、当館松田副館長による講演「長宗我部元親の城づくり」を行った。

主催：長宗我部フェス実行委員会

日程：5月11日(土) 10:00～15:00

参加者数：(主催者発表) 700人

カルチャーサポーター：6人

《特設会場(一般駐車場)》

・ステージイベント

開会挨拶／岡豊太鼓／もとちか君と踊ろう(岡豊保育園)／ごめん戦隊ゴメンジャー next ショー／子供鉄砲隊(十河戦国お城まつり)／土佐長宗我部鉄砲隊演武／よさこい鳴子踊り(高知県庁正調よさこいクラブ)／PR／甲冑阿波踊り・相撲甚句(十河戦国お城まつり)／豊後大友宗麟鉄砲隊演武／JAPAN THEATER ライブパフォーマンス／長宗我部元親公初陣之像手洗い券抽選／閉会式

・グルメ屋台、キッチンカー

・戦国グッズ販売

《屋外イベント》

・岡豊山スタンプラリー

・ボランティアガイドによる岡豊城跡ガイドツアー

・ガラガラ抽選会



ちらし(表)



ちらし(裏)

(5) れきみんのお正月

令和7年1月2日(木)・3日(金)

9:00～17:00(入館は16:30まで)

参加者数：559人(1月2日324人、1月3日235人)

●1月2日(木)

①コーナー展「干支の玩具 巳」ミュージアムトーク
11:00～11:15 3階総合展示室

②ミニ掛け軸づくり 9:30～16:00

③五色百人一首 10:00～12:00

③ミニだるまづくり 13:30～16:00

④カルチャーサポーターによる岡豊山ガイド
10:00～10:40

⑤巳いつけた! 9:00～16:00

⑥新春福引き 9:00～なくなり次第終了

⑦お正月限定フォトスポット「しょうりょうさんと写真をとろう!」 9:00～17:00

●1月3日(金)

①繁藤雅陽会による「新春雅楽」11:00～12:00

②「生誕200年 河田小龍展」ミュージアムトーク
14:00～14:30

③干支のへびづくり 9:30～16:00

④お正月飾りづくり 13:30～16:00

⑤カルチャーサポーターによる岡豊山ガイド
10:00～10:40

⑥巳いつけた!
9:00～16:00

⑦新春福引き 9:00～
なくなり次第終了

⑧お正月限定フォトスポット「しょうりょうさんと写真をとろう!」
9:00～17:00

※キッチンカー「Blue café IMUA」(クロッフル販売)



ちらし

V 情報の発信

1 広報活動

当館では、館の認知度を高め、活動を広く外部へ発信し、観覧をはじめ館の利用促進につなげるため、企画展やイベント等を中心として広報活動を行っている。

館全体の広報については、館のリーフレット・『年間カレンダー』を観光案内所、旅館・ホテル等へ配布するとともに、館のHPへの情報掲載・更新や他機関が運営する情報掲載サイトを活用した広報を行った。

SNS (Facebook, X, Instagram) による情報発信は継続して行い、企画展・イベント等のお知らせにおいて、いち早く情報発信を行うことができた。

また、令和2年12月より運用を開始している展示音声ガイド「ポケット学芸員」については、令和6年度も屋外展示（岡豊城跡・民家）や常設展示のコンテンツに加え、企画展の代表的な展示資料の音声ガイドを公開した。

他に、(公財)高知県文化財団の印刷物「イベントガイド」に情報提供するなどのPR活動も行った。

(1) 広報誌『岡豊風日』、企画展ポスター等の送付先と件数

以下のとおり企画展等の印刷物を配布し、PRを行った。(各項目の数字は配布件数)

県内施設（図書館・市民会館等含）	140
県内マスコミ	23
県内大学（各学部含）	8
小・中・高等・特別支援学校、教育委員会	361
国立・県外博物館	255
県外マスコミ	32
県外大学	43
県外図書館	5
関係者等	49
史談会	16
観光、バス会社、道の駅等	144
デイケア等	120
企業・店舗等	56
官公庁、関係機関、評議員等（高知・南国市内持参）	59
寄贈・寄託者、個人	348
（公財）高知県文化財団関係者	39
資料収集委員会、資料調査員	43
合計	1,741 件

(2) 展示・催しの報道機関等への情報提供

- ・高知県文化生活部歴史文化財課を通じて県政記者室へ情報提供
- ・南国市内14校（全校）と高知市内一部の小学校（14校）へ家庭数のちらしを送付

2 マスコミほかによる情報掲載等

(1) 企画展

◆企画展共通広報

- ・（公財）日本博物館協会『博物館研究』の「もよおし」
- ・（株）吉川弘文館『日本歴史』
- ・高知県 県政だより『さん SUN 高知』『県立施設のご案内』
- ・高知県 県庁電子掲示板
- ・高知県 テレビ・ラジオ読み上げ
- ・県内コンビニ等 チラシ配布
- ・（公財）高知県観光コンベンション協会 フジグラン デジタルサイネージ
- ・（公財）高知勤労者福祉サービスセンター 会報誌「クンペル高知」
- ・（一社）物部川 DMO 協議会 WEB サイト
- ・こうちファミリーサポートセンター『ふぁみサポ通信』
- ・『高知新聞』『こみゅっと』
- ・『高知新聞』『K+』
- ・『高知新聞』『ミリカ』
- ・弘文印刷（株）WEB サイト「高知イーブックス」
- ・（株）高陽堂印刷 こうちドン！事業部 WEB サイト・「高知のクチコミナビ こうちドン！」
- ・（株）ほっとこうち『ほっとこうち』
- ・（株）中広『月刊こじゃんと』

◆タイムトリップ土佐

1 報道機関

- ① 4/24 KUTV テレビ高知「県民ニュース」
- ② 4/25 KSS 高知さんさんテレビ「知っとく高知県」
- ③ 5/9 KSS 高知さんさんテレビ「プライムこうち」
「絵図や写真から見る土佐」
- ④ 5/15 KUTV テレビ高知「からふる」
- ⑤ 5/20 NHK 松山放送局「ひるどき四国」
- ⑥ 5/23 『高知新聞』『昔の土佐へタイムトリップ』
- ⑦ 5/26 NHK 高知放送局 夕方のニュース
- ⑧ 5/28 NHK 高知放送局 ニュース
- ⑨ 5/30 『読売新聞』『絵図で学ぶ高知の歴史』
- ⑩ 6/3 『朝日新聞』『告知板』
- ⑪ 6/4 NHK 高知放送局 昼のニュース
- ⑫ 6/7 『高知新聞』『「タイムトリップ土佐」展に寄せて（上）」（青井執筆）
- ⑬ 6/9 『朝日新聞』『かつての高知にタイムトリップ』
- ⑭ 6/14 『高知新聞』『「タイムトリップ土佐」展に寄せて（下）」（青井執筆）

2 その他

- ① 5月～ 西日本高速道路（株）WEB サイト
- ② 5月～ （株）NumberZ WEB サイト「レベゼン高知」

◆秘められた神と祭り

- ① 7/24 FM 高知「高知県からのお知らせ」
- ② 7/26 RKC ラジオ「高知県からのお知らせ」
- ③ 8/23 『高知新聞』「秘められた祭りの世界」
- ④ 9/3 KSS さんさんテレビ「プライムこうち」「企画展 秘められた神と祭り」
- ⑤ 9/12 『高知新聞』「「秘められた神と祭り」展に寄せて 上 不思議な儀式 今も身近に」(梅野執筆)
- ⑥ 9/12 NHK 高知放送局 ニュース(昼、夕方こうちいちばん)「古来より伝わる神秘的な祭りや神々」
- ⑦ 9/15 『高知新聞』「小社会」
- ⑧ 9/19 『高知新聞』「「秘められた神と祭り」展に寄せて 下 神事の謎を考える」(梅野執筆)

◆河田小龍

1 報道機関

- ① 10/6 『日本経済新聞』「ひらかれた絵師 河田小龍
(上) 幕末の土佐舞台、多彩な活躍」
- ② 10/24 『高知新聞』「河田小龍生誕 200 年 展開幕」
- ③ 11/1 KUTV テレビ高知 ニュース
- ④ 11/13 『高知新聞』「特集」
- ⑤ 11/20 『高知新聞』「地空」
- ⑥ 12/24 『高知新聞』「河田小龍 初公開資料展示」

2 その他

- ① 10 月～ 高知県芸術祭執行委員会『高知県芸術祭
公式ガイドブック』
- ② 11/1～30 西日本高速道路（株） 四国 SA インデジ
タルポスター

◆西南四国の中世社会と公家

1 報道機関

- ① 2/27 『朝日新聞』「インフォ高知」
- ② 2/28 『高知新聞』「『西南四国の中世社会と公家』展に寄せて 1 有力寺院と密接な関係」(松田執筆)
- ③ 3/7 『高知新聞』「『西南四国の中世社会と公家』展に寄せて 2 海の国土佐の源流」(鋤柄俊夫氏執筆)
- ④ 3/7 NHK 高知放送局 朝・昼・夕のニュース「公家の暮らしと中世文化 企画展」
- ⑤ 3/28 KCB 高知ケーブルテレビ 取材

2 その他

- ① 3/15 『土佐史談』288号「企画展「西南四国の中世社会と公家」開催に寄せて」(松田執筆)
② 3/20 『歴史道』Vol.38 (株)朝日新聞出版

(2) コーナー展ほか

◆コーナー展「干支の玩具 巳」

- ① 10月～ 高知県芸術祭執行委員会『高知県芸術祭
公式ガイドブック』

- ② 12/12 『高知新聞』「ミリカ」

◆旧大柝高校一般公開

- ① 11 月 『高知新聞』 「こみゅっと」
② 11 月～ (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト

(3) 館全体

1 報道機関

- ① 4/8 『高知新聞』「岡豊山「さくらまつり」盛況」
- ② 4/8 『朝日新聞』デジタル「過ぎゆく春、かみしめ
長宗我部氏ゆかりの山で「さくらまつり」
- ③ 4/8 KSS 高知さんさんテレビ「さくらまつり」
- ④ 6/20 『高知新聞』「博物館収蔵 満杯、全国で深刻」
- ⑤ 6/24 『高知新聞』「地空 収蔵庫の扉」
- ⑥ 9/11 『朝日新聞』デジタル「(現場へ!) 危地にある博物館: 3 収蔵庫不足、何をどう残す」
- ⑦ 1/25 KSS 高知さんさんテレビ「高知家 文化・歴史再発見～高知県文化芸術振興ビジョン～」
- ⑧ 2/24 『朝日新聞』デジタル「岡豊城跡「御城印」の通信販売を開始」
- ⑨ 3/20 『高知新聞』「県立歴史館収蔵庫将来的な増設提言」

2 その他

- ① 4月～ (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト
- ② 6月～ (株) ミュージアムピック WEB サイト
「訪問記録 & スタンプラリーサービス」
- ③ 1月～ ボールドライト(株) プラチナマップ「もの
のとーぶナビ」
- ④ 2/1 (株) マガジンハウス『BRUTUS』1023
- ⑤ 2月 (公財) 高知県観光コンベンション協会
『こうちじん』
- ⑥ 2月～ (一社) 物部川 DMO 協議会『ものべすと
ガイドブック』
- ⑦ 3月 (株) ほっとこうち『ほっとこうち』(ほ
か岡山、広島、香川、愛媛のタウン誌)
- ⑧ 通年 全福ネットガイドブック製作編集事務局
「全福ネットガイドブック 2024 年度版」
- ⑨ 通年 (公財) 高知県観光コンベンション協会
こうち旅広場「高知県広域観光案内看板」
- ⑩ 通年 (公財) 高知県文化財団「令和 6 年度ミュ
ージアム・イベント・ガイド」
- ⑪ 通年 (公財) 高知県観光コンベンション協会
WEB サイト「こうち旅ネット」
- ⑫ 通年 能登印刷(株) WEB サイト「MU」
- ⑬ 通年 (株) ほっとこうち WEB サイト「れん
けいこうちデジタルマップ」
- ⑭ 通年 (株) DNP アートコミュニケーションズ
WEB サイト「artscape」
- ⑮ 通年 南国市観光協会「南国市大人旅」
- ⑯ 通年 (公社) 高知市観光協会「高知市教育旅行
ガイドブック」
- ⑰ 通年 (株) KADOKAWA WEB「ウォーカー

◆岡豊山さくらまつり

1 報道機関

- ① 4/2 RKC ラジオ「とさこちラジオ 市町村ガイド 南国市」(出演)
- ② 4/5 高知さんさんテレビ「プライムこうち」(出演)
- ③ 3/14 『高知新聞』ミリカ イベントカレンダー
- ④ 3/21,26,28 『朝日新聞』高知県版インフォ高知 イベント紹介
- ⑤ 3/24 『高知新聞』朝刊への広告掲載
- ⑥ 3/28 『高知新聞』「イベントインフォメーション」

2 その他

- ① 4/1～ 南国市『広報なんこく』4月号
- ② 4月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト
- ③ 2/22～ (株)中広『月刊こじゃんと』
- ④ 3月～ どっぷり高知キャンペーン推進委員会『どっぷり高知キャンペーン』
- ⑤ 3月～ 高知県『牧野博士の新休日サンクスウィーク』
- ⑥ 3月～ 高知県 テレビ・ラジオ読み上げ
- ⑦ 3月～ 攻城団 WEB サイト「攻城団ニュース」および御城印情報ページ
- ⑧ 3月～ 弘文印刷(株) WEB サイト「高知イーブックス」

◆れきみんの日

- ① 4月～ (株)高知新聞社 WEB サイト「ココハレ」
- ② 4月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆長宗我部フェス

1 報道機関

- ① 4/30 RKC ラジオ「とさこちラジオ 市町村ガイド 南国市」(出演)
- ② 4月～ (株)高知新聞社 WEB サイト「ココハレ」
- ③ 5/6 KUTV テレビ高知「県民ニュース」
- ④ 5/7 KSS さんさんテレビ「知っとく高知県」
- ⑤ 5/11 KUTV テレビ高知「あさコレ!」
- ⑥ 5/12 『高知新聞』「火縄銃ごう音 拍手と悲鳴」
- ⑦ 5/12 NHK 高知放送局 朝のニュース

2 その他

- ① 4月～ 高知県 テレビ・ラジオ読み上げ
- ② 4月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト
- ③ 5/1～ 南国市『広報なんこく』5月号
- ④ 5/6～ 高知県子ども・福祉政策部子育て支援課「おでかけるんだパス」
- ⑤ 5/8～ 弘文印刷(株) WEB サイト「高知イーブックス」

◆れきみん! サマーミュージアム

- ① 7/24 高知県子ども・福祉政策部子育て支援課「おでかけるんだパス」
- ② 7月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆れきみんのお正月

- ① 12/26～ 高知県子ども・福祉政策部子育て支援課「おでかけるんだパス」

◆前田博史の天然写真展 いろはのいろ

- ① 3月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト
※令和6年度分のみ記載

3 IT (情報技術) による情報発信

(1) 館公式ホームページ

平成11年11月より(公財)高知県文化財団の一員として館の公式ホームページを開設・運営している。

なお、直近では、令和6年3月15日にホームページの全面リニューアルを行った。

◆ホームページの掲載・更新

合計 115 回更新

◆ホームページアクセス数

① 2000. 5.26～2001. 3.31	6,460 件
② 2001. 4. 1～2001.10.31	6,683 件 (累計 13,143 件)
③ 2001.11. 1～2002. 4.24	6,095 件 (累計 19,238 件)
④ 2002. 4.25～2002.10.31	8,429 件 (累計 27,667 件)
⑤ 2002.11. 1～2002.11.12	528 件 (累計 28,195 件)
⑥ 2002.11.13～2003. 2.19	4,607 件 (累計 32,802 件)
⑦ 2003. 2.20～2003. 3. 8	975 件 (累計 33,777 件)
⑧ 2003. 3. 9～2003. 3.31	962 件 (累計 34,739 件)
⑨ 2003. 4. 1～2003. 6. 6	3,979 件 (累計 38,718 件)
⑩ 2003. 6. 7～2003.10. 2	10,412 件 (累計 49,130 件)
⑪ 2003.10. 3～2004. 2.14	10,746 件 (累計 59,876 件)
⑫ 2004. 2.15～2004. 3.31	2,076 件 (累計 61,952 件)
⑬ 2004. 4. 1～2005. 3.31	19,614 件 (累計 81,566 件)
⑭ 2005. 4. 1～2006. 3.31	28,042 件 (累計 109,608 件)
⑮ 2006. 4. 1～2007. 3.31	23,093 件 (累計 132,701 件)
⑯ 2007. 4. 1～2008. 3.31	24,084 件 (累計 156,785 件)
⑰ 2008. 4. 1～2009. 3.31	26,654 件 (累計 183,439 件)
⑱ 2009. 4. 1～2010. 3.31	16,114 件 (累計 199,553 件)
⑲ 2010. 4. 1～2011. 3.31	28,316 件 (累計 227,869 件)
⑳ 2011. 4. 1～2012. 3.31	21,226 件 (累計 249,095 件)
㉑ 2012. 4. 1～2013. 3.31	32,290 件 (累計 281,385 件)
㉒ 2013. 4. 1～2014. 3.31	31,156 件 (累計 312,541 件)
㉓ 2014. 4. 1～2015. 3.31	36,020 件 (累計 348,561 件)
㉔ 2015. 4. 1～2016. 3.31	40,981 件 (累計 389,542 件)
㉕ 2016. 4. 1～2017. 3.31	43,274 件 (累計 432,816 件)
㉖ 2017. 4. 1～2018. 3.31	44,673 件 (累計 477,489 件)
㉗ 2018. 4. 1～2019. 3.31	35,020 件 (累計 512,509 件)
㉘ 2019. 4. 1～2020. 3.31	40,387 件 (累計 552,896 件)
㉙ 2020. 4. 1～2021. 3.31	32,380 件 (累計 585,276 件)
㉚ 2021. 4. 1～2022. 3.31	44,964 件 (累計 630,240 件)
㉛ 2022. 4. 1～2023. 3.31	56,998 件 (累計 687,238 件)

- ③② 2023. 4. 1 ～ 2024. 3.31 42,282 件（累計 729,520 件）
③③ 2024. 4. 1 ～ 2025. 3.31 39,665 件（累計 769,185 件）
令和 6 年度アクセス数 39,665 件
累計アクセス数 769,185 件

◆ホームページリンク

当館 HP 掲載のリンク先は、高知県の HP、（公財）高知県文化財団、南国市観光協会、物部川 DMO 協議会のほか、高知県内の観光施設および文化施設 11 件、高知県外の観光施設および文化施設 7 件、その他の団体 3 件の計 25 件となっている。

なお、当館から外部ホームページへのリンクは博物館、当館の記事掲載機関のほかに認めていない。

令和 6 年度、外部から当館 HP へのリンク申請は 0 件であった。

（２）SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の利用

平成 31 年 1 月 3 日より「高知県立歴史民俗資料館」のアカウントで館公式 Facebook と X による情報発信を行っている。また、令和 4 年度より Instagram も加え、館主催の催しや岡豊山歴史公園等をテーマに SNS の即時性を活かして情報発信を行っている。

4 広告

◆タイムトリップ土佐

- ① 5/1 ～ 5/31 西日本高速道路（株）WEB サイト、
四国内 SA デジタルポスター

◆河田小龍

- ① 4 ～ 10 月 とさでん交通（株）『旅たび高知』40 号

◆西南四国の中世社会と公家

- ① 2/6 （株）PHP 研究所『歴史街道』3 月号

5 他機関との連携、 様々な機会をとらえた情報発信

（１）他機関と連携した PR

- ① 4/1 ～ 3/31 （公財）高知県観光コンベンション協会「MY 遊バス」への協賛
② 4/1 ～ 2/27 （公社）高知市観光協会「楽！ 楽！ 高知で泊まるきキャンペーン Ver.8」への参画
③ 4/1 ～ 3/31 公立学校共済組合高知支部「令和 6 年度芸術鑑賞補助事業」への参画
④ 4/1 ～ R7 4/3 四国旅客鉄道（株）「高知観光きっぷ」への協賛
⑤ 4 月～ （公財）高知県観光コンベンション協会「龍馬パスポート」への参画
⑥ 4.5 月 （公財）高知勤労者福祉サービスセンター「クンベル高知」4.5 月号のプレゼント

- ⑦ 8/3 ～ 2/24 （一社）南国市観光協会「土佐弁キャラとハッピーまちづくり カプセルくじラリー」への参画
⑧ 3/29 ～ R8 2/8 （一社）物部川 DMO 協議会「公共交通機関 2 日間フリー切符特典施設」への参画
⑨ 3/29 ～ 11/24 （一社）物部川 DMO 協議会「2025 わくわくゾーンスタンプラリー」への参画
⑩ 3/30 ～ R8 2/28 南国市商工観光課「やなせたかしが育ったまち なんこく」への参画

Ⅵ ネットワーク

当館は、県内外の博物館や岡豊山周辺の地域の団体、また、館蔵の民俗資料を保管している香美市物部地域などと連携し、様々な取り組みを進めている。令和6年度の概況を以下のとおりまとめる。

1 日本博物館協会

公益財団法人日本博物館協会は、博物館に関する諸事業の実施を通じて、博物館の健全な発達を図り、社会教育の進展に資するとともに、我が国の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的として活動している。『博物館研究』の発刊（月刊）のほか、全国博物館大会を毎年開催し、講演会やシンポジウム等を通して博物館に関する諸問題について研究協議を行っている。また、全国博物館長会議を毎年開催し、行政報告のほか、時宜に適したテーマについて研究協議を行っている。平成25年に公益財団法人に移行して以降、当館からは参与として館長が参加している。

なお、梅野が『博物館研究』令和5年11月号に寄稿した「廃校に保管している民具の公開試行錯誤」で博物館活動奨励賞を受賞し、同誌令和6年3月号に「博物館活動奨励賞に寄せて／民具を守るために」を寄稿した。

○令和6年度参与会

日 時：7月2日（火）15：00～16：30

場 所：黒田記念会館1階セミナー室

参加者：竹崎（Zoomによるオンライン参加）

○令和6年度全国博物館長会議

テーマ：「これからの社会に期待される博物館の役割
～持続可能な未来に求められる取り組み～」

日 時：7月3日（水）10：00～18：10

場 所：文部科学省講堂

参加者：竹崎

○令和6年度全国博物館大会

テーマ：「文化観光と博物館～文化の魅力を伝える
ために博物館ができること～」

日 時：11月27日（水）～29日（金）

場 所：まつもと市民芸術館主ホール ほか

参加者：松田

（担当：亀尾）

2 四国地区博物館協議会

四国地区博物館協議会は、四国にある美術館、博物館、動物園、水族館が集まり、博物館事業の発展のために話し合いを進めている協議会であり、四国4県から公立・私立問わず75館が加盟し、年に1回、総会を開催し情報交換等を行っている。

○役員会

日 時：9月12日（木）11：00～12：00

場 所：徳島県立博物館 3階講座室

議 題：①令和5年度事業報告、決算報告及び監査報告

②令和6年度事業計画（案）及び予算（案）

③その他

参加者：竹崎

○総会

日 時：9月12日（木）13：30～14：30

場 所：徳島県立博物館 3階講座室

議 題：①令和5年度事業報告、決算報告及び監査報告

②令和6年度役員の改選について

③令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

④その他

参加者：竹崎

○講演・研修会

日 時：9月12日（木）14：30～17：00

場 所：徳島県立博物館 3階講座室

講 演：演題「ひらかれた博物館 ～未来へのパト
ンをつなぐために～」

講 師 半田昌之氏（日本博物館協会 専務理事）

報 告：演題「福井県立恐竜博物館の『化石研究体
験』ができるまで」

講 師 宮田和周氏（福井県立恐竜博物館 課長）

参加者：竹崎

（担当 亀尾）

3 こうちミュージアムネットワーク

こうちミュージアムネットワークは、県内の博物館等の文化施設及び行政・教育機関が、情報共有や研修会等の開催を通して職員の資質向上を図り、文化施設の活性化や県民への文化的サービスの提供を促進することを目的として、平成15年度に発足し、平成24年度からは独立した組織として活動している。当館は幹事館として参加し、令和6年度も引き続き地域資料調査部会に所属している。

令和6年度は、県観光政策「どっぶり高知旅」連携事業として、観光業者のネタ帳として使える冊子『知りたい！言いたい！高知観光おもてなしネタ帳』を製作した。歴史文化と食をテーマとし、当館は物部川エリアの一部を担当した。

「高知市広報あかるいまち」でリレー連載を行っている「歴史万華鏡」は6月号に139回「湛慶の仏像」を那須が執筆した。

また、12月10日の研修会は「高知県立歴史民俗資料館、高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館 3館連携「河田小龍展」」の見学会で当館も対応した。

そのほか、令和6年度は下記の会合に参加した。

①令和5年度第4回幹事会 4月25日（木）

- ②総会・情報交換会・見学会 5月23日(木)
③第3回幹事会 令和7年3月19日(水)
(担当 青井・梅野)

4 土佐のまほろば地区振興協議会との連携

令和5年度に引き続き、土佐のまほろば地区振興協議会の会員と当館副館長をガイドに「土佐のまほろばウォーク2024－歴史にどっぷり！－」を「龍馬パスポート」対象イベント及び「高知家健康パスポート」の指定イベントとして開催した。令和6年から県が展開している「どっぷり高知旅キャンペーン」を受け、「歴史にどっぷり！」として全5回と特別編1回を企画したが、初回の4月21日(日)は雨天のため中止した。10月13日(日)は集合場所とした布師田ふれあいセンターや布師田地区の皆さんにもご協力いただき、布師田金山城を案内するなど、岡豊地区にこだわらない企画も大変好評であった。なお、令和7年1月19日(日)の特別編では、最近の研究の新たな視点となる「虎口の巨石」まわりを重点的に清掃し、岡豊城跡の新たな見せ場となった。参加者：63人

(具体的な内容は「IV教育普及」参照)

また、12月5日(木)の午前、県道入り口から岡豊山擁壁部分にパンジーやビオラなど450株を同協議会女性部7名と当館職員7名で植栽し、岡豊山に彩りを添えた。

さらに、「岡豊山さくらまつり」や「長宗我部フェス」では、地域の方々に実行委員やボランティアとして積極的に参画していただいている。

(担当 総務事業課)

5 香美市物部地域との連携

平成23年6月から香美市旧大栃高校の体育館(906.95㎡)と多目的棟3階格技場(412.8㎡)に、そして令和4年度からはパソコン室及びパソコン準備室(126.28㎡)にも、当館所蔵の民俗資料の一部を保管している。令和6年度も地域の方々と協力して、旧大栃高校民俗資料一般公開を行った。また、10月にいざなぎ流の大祭が久しぶりに開催され、1月に県立美術館で御祈祷神楽公演が行われたことから、当館もさまざまな協力を行った。

①第12回旧大栃高校民俗資料一般公開

○日 時：11月9日(土)・10日(日)
10：00～16：00

○見学者：104人(1日目：53人、2日目：51人)

平成25年度以降、新型コロナウイルス感染防止のため開催を見合わせた令和2年度を除き、毎年「旧大栃高校民俗資料一般公開」を開催している。令和6年度も「むかしの道具と八百万のお話 in 物部一民具・民話・いざなぎ流」をテーマに2日間開催した。準備として4月25日(木)、10月11日(金)に除草剤散布、枝切りなどを行い、10月11日(金)、24日(木)

に掃除、11月7日(木)、8日(金)、9日(土)の開場前に設営作業を行った。

昨年同様「ものべ民話と歴史の会」「土佐塩の道保存会」、「いざなぎ流神楽保存会」など香美市物部町の諸団体の協力を得た。1階食堂を会場にしたトークやむかし語りなど聴講型の催しを増やすとともに、好評だった町歩きも行った。当日の企画は次のとおり。

◇歴史館単独企画

- ①民具クイズ(7問のクイズを配布。会場に設置したもののべの妖怪が民具を説明するパネル7枚をヒントにクイズに答えてもらい、プレゼントを渡す)
- ②親子でかんたんものづくりコーナー
「リースをつくろう」
10：00～15：30 場所：体育館
- ③いざなぎ流 日月祭から美術館公演へ
(写真コーナー) 場所：1階廊下
- ④民俗資料ガイドツアー(学芸員が資料解説)
9日11：00～(約1時間) 7名参加
10日11：30～(約1時間) 10名参加
- ⑤トーク「いざなぎ流日月祭と美術館公演」
9日14：00～15：00 会場：1階食堂
梅野光興(当館学芸員)＋秦泉寺なほ(高知県立美術館)

10月に行われた大祭を報告し、1月3日(金)に美術館で開催される公演を担当者が紹介
23名参加

◇物部の方々による企画

(会場：多目的棟1階食堂と廊下)

- ①ものべ民話と歴史の会
 - ・展示・販売コーナー
 - ・藤田茂男さんが写した物部
 - ・陶芸絵付け体験 9日10：30～12：00
素焼きのペーパーウェイト(文鎮)やプレートに絵付けをしてもらい、後日焼いた作品を送付
 - ・トーク「神さまもののけ」のお話
9日13：00～13：30
伊井さんが物部の民話を解説
 - ・むかし語り「ものべの民話」
10日11：00～11：30
語り部の光さんが物部の民話をお話し(12名参加)
 - ・町並みガイド「大栃今昔ものがたり」
10日13：00～14：30
ガイドのもとこさんの案内で大栃の町並みを散策(20名参加)
- ②土佐塩の道保存会
 - ・塩の道の展示
 - ・物産販売(9日のみ)
- ③いざなぎ流神楽保存会
 - ・展示(神楽衣裳・笠・道具)
 - ・いざなぎ流太夫になってみよう！
笠をつける体験

他に民具関連図書 51 冊、いざなぎ流関連図書 15 冊、民話関連図書 17 冊を閲覧展示した。

アンケートには「大栃町並みガイド、とてもくわしく話が聞けて、地図もあったので良かったです。ゆっくり歩きながらだと気付ける場所が多かったです。リースも参加しました。きれいにできて満足です。又、町並みガイド参加したいです。」(50 代、女性、香川県)などの感想があった。



ちらし



塩の道コーナー



民話の会 むかし語り



ものべ民話と歴史の会コーナー



いざなぎ流トーク



いざなぎ流コーナー



大栃町歩き

②小学校の見学

- (1) 12月10日(火) 香美市立大宮小学校3年生
41人、先生3人 昔のくらしの道具(民具)
- (2) 2月26日(水) 香美市立大柵小学校3、4年生
8人、先生2人 昔のくらしの道具や林業
用具

③大学の見学

9月30日(月) 高知県立大地域学実習「香美市物部町の暮らし・生活文化について」、学生16人、引率2人



小学校の見学

④その他旧大柵高校の視察

7月30日(火) 香美市長・物部支所視察対応

8月9日(金) 朝日新聞取材対応

⑤第86回国立民族学博物館友の会体験セミナー「神や精霊の声を聴く―土佐物部の民間信仰、いざなぎ流を訪ねる」への協力

10月17日(木)と18日(金)、香美市物部町押谷の祈禱殿における日月祭にあわせて、国立民族学博物館(大阪府吹田市千里万博公園)友の会のツアーが行われ、梅野が講師として参加した。プログラムは以下のとおり。

17日

10:15～12:30 当館多目的ホールで、いざなぎ流についてのレクチャー、展示見学

14:55～16:25 祈禱殿と三階の棚、影仙頭集落の見学

18:00～22:00 祈禱殿で日月祭見学

18日

9:30～12:30 いざなぎ流ゆかりの地めぐり
市宇十二所神社、別府中尾(お話: 松本善夫さん)

12:30～13:30 まきの宿で昼食

14:00～16:30 太夫の話／御幣切り体験
(講師: 小笠原謙二氏、森安正芳氏)

⑥高知県立美術館「いざなぎ流御祈禱神楽」への協力

物部いざなぎ流神楽保存会によって令和7年1月3日(金)12:30～16:00に同館能楽堂で行われた神楽公演で梅野が解説を行った。内容は、神楽舞台づ

くり、略式御崎神楽、舞神楽、ノトを打つ、五印鎮め、弓の舞、神送り、注連切り、注連上げで、長時間の公演にもかかわらず、多くの来場者があった。解説もわかりやすいと好評だった。神楽公演の様子は、BS日テレの「富永愛の伝統to未来」でも放送された。

(担当 梅野)



県立美術館公演

6 共催・後援事業

[共催事業]

①四国民俗学会シンポジウム「四国の神ごと」

令和6年9月16日(月・祝)13:30～16:30

※内容詳細は展示「秘められた神と祭り」に掲載

[後援事業]

①第10回長宗我部まつり

令和6年5月12日(日)10～16時

会場: 若宮八幡宮外苑 鎮守の森公園緑地
(高知市長浜)

主催: 長宗我部まつり実行委員会

②「堺事件から157年の時を経て 堺事件-平和を築くための国際理解講座(Vol.8)」

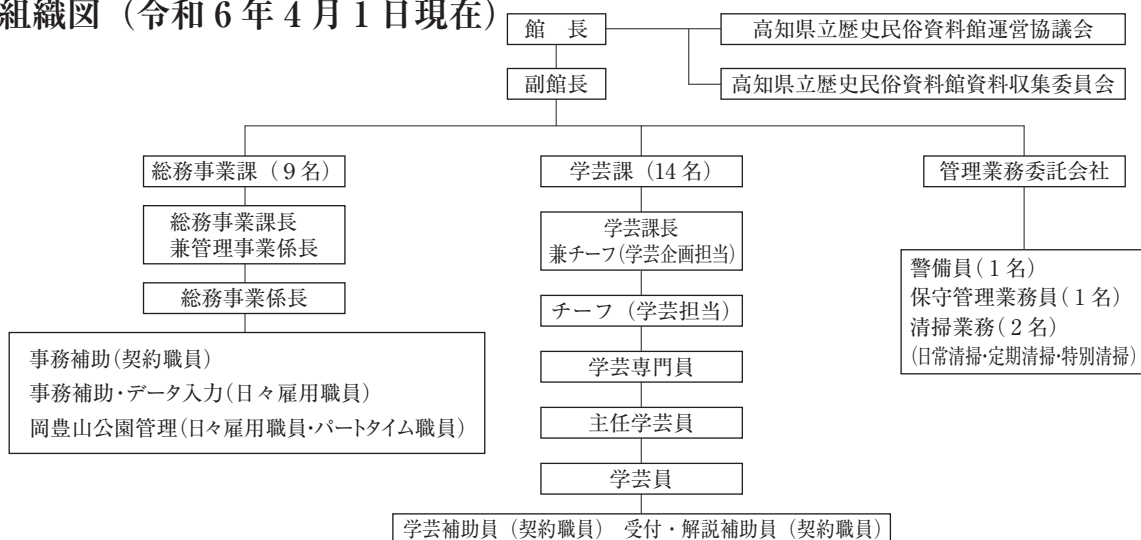
令和7年2月23日(日)

会場 妙國寺、宝珠院(大阪府堺市)

主催: 堺事件を語り継ぐ会

Ⅶ 管理運営・マネジメント

1 組織図（令和6年4月1日現在）



2 職員名（令和6年度）

館長	竹崎 恵彦
副館長	松田 直則
総務事業課	学芸課
課長兼管理事業係長 中村 真一	課長兼チーフ(学芸企画担当) 亀尾 美香(歴史)
総務事業係長 岩本 佐代	チーフ(学芸担当) 梅野 光興(民俗)
契約職員 政岡 知実(事務補助)	学芸専門員 中村 淳子(民俗)
契約職員 葛目 梨香(事務補助)	主任学芸員 曾我 満子(考古)
日々雇用職員 吉田 桃子(事務補助)	主任学芸員 那須 望(美術工芸)
日々雇用職員 中内 雅士(データ入力)	学芸員 青井恵理香(歴史)
日々雇用職員 吉川 淳(岡豊山公園管理)	契約職員 佐藤 ゆみ(学芸補助員)
パートタイム職員 田所 秀夫(岡豊山公園管理)	契約職員 久保 由美(学芸補助員)
パートタイム職員 中沢 正文(岡豊山公園管理)	契約職員 西田 由紀(学芸補助員)
	契約職員 北村 優子(学芸補助員)
	契約職員 土居 典子(受付・解説補助員)
	契約職員 藤 清恵(受付・解説補助員)
	契約職員 式地沙耶香(受付・解説補助員)
	契約職員 川崎 真優(受付・解説補助員)

3 事務分掌

総務事業課

- 公印の管理に関する事
- 庶務に関する事
- 入館料等の徴収に関する事
- 減免等申請手続きに関する事
- 予算・決算及び経理に関する事
- 館内施設、公園等屋外施設の管理に関する事
- 入館券、招待券、図録、販売物などの管理に関する事
- 事業会計に関する事
- 自主事業の企画推進に関する事
- れきみんサークルの管理に関する事
- その他、他課の所掌に属さない事

学芸課

- 展示物・展示室の管理に関する事
- 企画展示に関する事
- 入館者の案内、展示解説に関する事
- 資料の収集・整理・保存に関する事
- 講座・体験学習等教育普及に関する事
- 考古・歴史・民俗・美術工芸の調査研究に関する事
- 研究図書、資料データ等情報の整理保存に関する事
- 県内他館との連絡調整に関する事
- 博物館実習、職場体験等の受入に関する事
- 調査・研究協力に関する事
- 広報活動に関する事
- カルチャーサポーターに関する事
- 運営協議会・資料収集委員会に関する事

4 予算

●令和6年度各事業の当初予算 (単位：千円)

事業名称		金額
歴史民俗資料館管理費		185,890
歴史民俗資料館事業費		45,317
内訳	企画展	14,598
	通常展示・事業運営	4,033
	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	18,039
	教育普及	1,992
	広報活動	2,511
	旧大栃高校活用事業	394
	民活促進事業	311
	事業企画活動	3,439
合計		231,207

●歴史民俗資料館事業費内訳 (単位：千円)

勘定項目		企画展 1	企画展 2	企画展 3	企画展 4	企画展計	通常展示 （含むミニ企画）・ 事業運営	基礎事業 （資料収集・保存・調査・研究）	教育普及	広報活動	旧大栃高校活用事業	民活促進事業	事業企画活動	合 計
		4月26日～6月23日 59日間 タイムトリップ土佐 ―絵図・絵葉書・写真―	7月19日～9月23日 65日間 秘められた神と祭り ―高知県の不思議をたずねて―	11月1日～R7年1月5日 60日間 3館連携企画 生誕200年 河田小龍 ―土佐の人々とのつながり―	R7年2月28日～5月6日 （R6年度 32日間） 西南四国の中世社会と公家									
歴史民俗資料館事業費	賃 金 支 出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諸 謝 金 支 出	0	180	195	50	425	75	688	288	24	30	130	173	1,833
	会 議 費 支 出	0	24	26	45	95	0	0	29	0	6	0	25	155
	旅 費 支 出	0	188	102	48	338	545	1,193	20	0	0	0	340	2,436
	交 際 費 支 出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消耗品費支出	218	99	55	55	427	696	1,385	312	0	30	12	25	2,887
	修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20
	印刷製本費支出	503	986	1,888	1,614	4,991	431	374	128	1,027	153	0	0	7,104
	水道光熱費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通信運搬費支出	130	130	130	130	520	248	35	33	0	60	26	67	989
	手数料支出	0	0	0	82	82	67	10	0	0	0	0	35	194
	保険料支出	0	4	20	100	124	0	12	5	0	5	13	0	159
	広告料支出	0	0	0	0	0	0	0	72	1,350	0	0	43	1,465
	委託料支出	1,002	1,732	2,132	2,628	7,494	1,846	13,946	435	110	110	0	2,240	26,181
	使用料及び賃貸料支出	0	0	0	100	100	36	396	500	0	0	130	431	1,593
	什器備品購入費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負担金補助及び交付金支出	0	0	0	0	0	89	0	150	0	0	0	60	299
租税公課費支出	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
合 計		1,853	3,343	4,548	4,854	14,598	4,033	18,039	1,992	2,511	394	311	3,439	45,317

5 運営協議会

高知県立歴史民俗資料館運営協議会は平成10年度に設置された。会議では、館の運営に関する報告を行い、委員から調査研究の方向性や、教育普及のあり方、ボランティア活動など館の運営全般についてご意見をいただいている。

委員の任期満了に伴い、新たに、高知新聞社の竹村氏、徳島県立博物館の長谷川氏、岡豊小学校校長宮崎氏に就任いただいた。

●高知県立歴史民俗資料館運営協議会委員 7名(50音順)

氏 名	所 属 役 職 等
門脇由紀子	カルチャーサポーター（利用者）
佐藤 恵里	高知県立大学名誉教授（近世演劇・民俗芸能）【会長】
竹村 朋子	高知新聞社編集局 学芸部長（マスコミ）
常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授（民俗）
時枝 務	立正大学文学部教授・立正大学博物館長（考古・博物館）【副会長】
長谷川賢二	徳島県立博物館上席学芸員（歴史・博物館）
宮崎 司朗	南国市立岡豊小学校校長（教育普及）

（任期：令和6年8月1日～令和8年7月31日）

●令和6年度 運営協議会

日 時：令和7年3月11日

場 所：当館多目的ホール

- 審議事項：1 令和6年度事業報告
2 資料収集方針・収蔵のあり方検討会の状況について〈高知県文化生活部歴史文化財課〉
3 令和7年度事業計画について
4 その他

6 資料収集委員会

高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会は平成13年度に設置された。委員会では、当該年度における受贈・受託や購入等による受入資料に関する報告を行い、委員から収集資料に関するご意見などをいただいた。

なお、令和6年6月に久保智康委員が逝去されたため、1名欠員となっている。

●高知県立歴史民俗資料館資料収集委員 4名(50音順)

氏 名	所 属 役 職 等
池田 宏	東京国立博物館名誉館員【委員長】
神野 善治	武蔵野美術大学名誉教授【副委員長】
筒井 秀一	高知市立自由民権記念館長
松島 朝秀	国立大学法人高知大学准教授

（令和5年7月15日～令和7年7月14日）

●令和6年度 資料収集委員会

日時：令和7年2月17日

場所：当館多目的ホール

議題：1 委員長等の選任

- 2 高知県立歴史民俗資料館資料収集方針・収蔵のあり方検討会について〈高知県文化生活部歴史文化財課〉
- 3 令和6年度収集資料について
- 4 その他 意見交換

7 資料調査員

昭和62年度、当館の開館準備を援助する目的で設置され、開館後は各分野の資料調査の協力員として、さまざまな調査等を行っていただいている。

●高知県立歴史民俗資料館 資料調査員 39名(50音順)

調査員氏名	主な担当地域・分野
秋 山 香 江	（民俗資料）
朝 倉 千 代	（民俗資料）
大 黒 久美子	（民俗資料）
岡 林 光 穂	（民俗資料）
岡 本 桂 典	（文化財）
尾 崎 誠 一	（民俗資料）
掛 水 一 公	仁淀川町
片 岡 剛	（歴史資料）
楠 瀬 慶 太	（歴史資料）
国 沢 朝 子	（民俗資料）
熊 田 光 男	津野町
香 崎 和 平	須崎市
後 藤 孝 一	（建造物）
小 林 和 香	安芸市
小 松 勝 記	（廻路資料）
芝 藤 敏 彦	（和 船）
田 岡 重 雄	いの町
高 橋 俊 和	（近・現代資料）
出 原 恵 三	（考古資料）
戸 田 猛 夫	（民俗資料）
豊 田 満 広	（歴史資料）
中 村 茂 生	（歴史資料）
中 脇 修 身	（建造物）
野々村 昭 美	（民俗資料）
野 本 亮	（歴史資料）
橋 本 雄 幸	馬路村
濱 田 眞 尚	（歴史資料・工芸）
堀 田 幸 生	芸西村
松 島 朝 秀	（保存科学）
松 本 孝	（民俗資料）
松 村 信 博	（考古資料）
溝 渕 博 彦	（建造物）
港谷(原田)英祐	東洋町
宮 里 修	（考古資料）
目 良 裕 昭	（歴史資料）
矢 木 伸 欣	宿毛市
吉 岡 国 弘	（民俗資料）
吉 田 安 成	（文化財）
吉 田 沙 織	（文化財）

（任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日）

8 多目的ホールの利用

令和6年度は、各種会合等で17件の利用があった。そのうち、許可承認した件数は12件であった。

9 岡豊山歴史公園の活用

「土佐のまほろばウォーク」を5回開催し、岡豊山を起点として周辺史跡も含めた地域全体の歴史を伝える場とした。

また、「第14回岡豊山さくらまつり」や「第15回長宗我部フェス」などで岡豊城跡ガイドを行った。

10 岡豊山歴史公園の管理

歴史公園の管理を3名で実施した。県内外の来園者があり、詰、二ノ段、三ノ段などと園路、館までの道路をブローアーによる清掃を行った。また、園内の草刈りと枯れ枝の伐採なども実施した。ヤスデが大量発生し館内に入り込むこともあったが、業者及び日常の自主的な薬剤散布により対処した。

また、歴史公園内水道の凍結防止作業として自作カバーや凍結防止用チューブでカバーを施した。

そのほか、台風の影響による桜の倒木処理や、風雨による桜などの枝折れの処理も行った。

11 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス

例年通り、屋外展示として山村民家を公開した。

学校の利用としては、囲炉裏体験の利用が1件あった。

また、メンテナンスとしては、障子の貼り替えを外部委託（田岡ふすま店）により実施するとともに、資料調査員の溝渕博彦氏による軸組調査を実施したほか、年間を通して、週1回の点検、月1回程度の囲炉裏の火焚き（第3日曜日）及び写真撮影、台風に備えてのワイヤー張り等を行った。

囲炉裏の定期的な火焚きは、茅屋根等の保存とともに利用の促進を目的として令和2年12月から行っており、カルチャーサポーターの福井雅章氏に火打ち石での火起こしの実演やレクチャー、同じく村田晃一氏に薪割をはじめ火焚きについて助力を得た。

●学校の利用

10月25日（金）囲炉裏体験 黒岩小学校 15人

●囲炉裏の火焚き

4月21日（日）囲炉裏の火焚き（参加者1人）
5月19日（日）囲炉裏の火焚き（参加者2人）
6月16日（日）囲炉裏の火焚き（参加者7人）
7月21日（日）囲炉裏の火焚き（参加者4人）
8月18日（日）囲炉裏の火焚き（参加者10人）
9月15日（日）囲炉裏の火焚き（参加者7人）
10月20日（日）囲炉裏の火焚き（参加者3人）
11月17日（日）囲炉裏の火焚き（参加者8人）
12月15日（日）囲炉裏の火焚き（参加者7人）
令和7年

1月19日（日）囲炉裏の火焚き（参加者7人）
2月16日（日）囲炉裏の火焚き（参加者5人）

●メンテナンス

4月25日（木）軸組調査
8月27日（火）台風に備えワイヤーを張る

令和7年

2月11日（火）軸組調査

3月6日（木）障子の貼り替え

●その他

3月23日（日）コスプレ撮影会（参加者6人）

12 修繕工事等

令和6年度高知県立歴史民俗資料館修繕工事等

○高知県立歴史民俗資料館収蔵庫耐震化工事

業務番号：工歴文第6-13号

履行期間：令和7年1月31日～令和7年3月21日

○その他、修繕等

内 容	完了日
空調用中央監視装置のUPS本体等交換	1月30日
1F 休息室・バックヤードトイレ排水配管更新	3月11日
多目的ホール プロジェクター取替	3月13日
収蔵庫系エアハン3台フィルター交換	3月31日

13 防災及び危機管理体制

①危機管理体制

館職員と警備・環境管理業者とで自衛消防団を組織し、非常時に備えている。緊急時には夜間においても職員に連絡を取り、出勤する体制としている。

②防災訓練

令和6年度は訓練を実施しなかった。

③消防設備の点検

令和6年6月27日（木）及び令和7年1月22日（水）に消防用設備の自主点検を実施した。改善を要する箇所は無かった。

④その他

大雨・台風前後における排水溝などの清掃を行った。

14 利用者サービスの向上

各イベント時に受付を設置してインフォメーション機能を高めている。

また、来館者アンケートを行うとともに、受付職員を通じて来館者の声を把握するなど、来館者の意見や要望等の把握に努めた。把握した意見等については、館の職員で情報共有するとともに、対策可能なものは迅速な対応に努めた。

○利用者の意見の反映例

- ・来館者から要望が多かった御城印の販売を開始した。（令和7年2月15日販売開始）
- ・企画展示室のスポットライトの角度を変え、映り込みを抑えた。
- ・県道から一つ目のカーブに見通しがきくようカーブミラーを設置した。
- ・その他、いただいた意見を踏まえ、キャプションの修正などを行った。

○その他サービス向上の取り組み

- ・地震等の発生に備え、来館者用のヘルメットを購

入し、配置した。

●介助犬の同伴

平成15年10月1日より介助犬を同伴での入館が可能となっている。令和6年度は同伴の入館はなかった。

15 職員の研修等

①【財団研修】ハラスメント研修

実施日：4月18日（木）
開催方法：厚生労働省「あかるい職場応援団」HP
視聴
場所：職員PC
参加職員：竹崎、松田

②【財団研修】心理学を活用した接遇研修

実施日：7月3日（水）
開催方法：対面（グループワーク形式）
場所：美術館講義室
参加職員：川崎、式地

③【財団研修】心理学を活用したクレーム対応研修

実施日：8月2日（金）
開催方法：対面（グループワーク、ペアワーク形式）
場所：美術館講義室
参加職員：亀尾、土居、藤、岩本、葛日

④第13回指定文化財（美術工芸）企画・展示セミナー

実施日：8月19日（月）～23日（金）
開催方法：対面
場所：京都国立博物館事務棟4階（平成知新館3階）会議室
参加職員：青井

⑤文化財防災に係る研修会「文化財防災にむけた地域の連携体制の構築について」

実施日：8月23日（金）
開催方法：対面
場所：人権啓発センター6Fホール
参加職員：那須

⑥【財団研修】県会計管理課による会計研修「契約」

実施日：9月10日（火）～10月11日（金）
開催方法：YouTubeの視聴
場所：職員PC（任意の日時）
参加職員：岩本、政岡、葛日

⑦【財団研修】県会計管理課による会計研修「支出」

実施日：9月10日（火）～10月11日（金）
開催方法：YouTubeの視聴
場所：職員PC（任意の日時）
参加職員：岩本、政岡、葛日

⑧【財団研修】令和6年度学芸員研修「地方博物館のこれから～ICOM（国際博物館会議）定義の改定および博物館法改正を受けて～」

実施日：10月23日（水）
開催方法：対面
場所：美術館講義室
参加職員：亀尾

⑨【財団研修】ハラスメント防止にかかる研修「職場

におけるメンタルヘルス」

実施日：12月4日（水）

開催方法：対面

場所：美術館講義室

参加職員：梅野、那須、久保、北村、政岡、藤、式地

⑩【財団研修】SNS研修「戦略的な広報への取り組みとノウハウについて」

実施日：令和7年1月28日（火）
開催方法：対面
場所：美術館講義室
参加職員：岩本

⑪【財団研修】ハラスメント防止にかかる研修「職場におけるメンタルヘルス」

実施日：令和7年2月7日（金）
開催方法：対面
場所：美術館講義室
参加職員：岩本、葛日、佐藤、西田、土居、川崎

16 日録抄等

令和6年

（3月29日（金））～5月26日（日）

第18回岡豊山フォトコンテスト作品展示

4月7日（日） 第14回岡豊山さくらまつり

4月18日（木） 財団研修

4月21日（日） 土佐のまほろばウォーク① 雨天のため中止

旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き

4月23日（火）～25日（木）

職場体験（南国市立北陵中学校）

4月26日（金）～6月23日（日）

企画展「タイムトリップ土佐－絵図・絵葉書・写真－」

4月27日（土） ミュージアムトーク

5月3日（金・祝）「れきみんの日」（観覧無料）

ミュージアムトーク

5月11日（土） 第15回長宗我部フェス

5月15日（水）～17日（金）

職場体験（南国市立鷹ヶ池中学校）

5月16日（木） 土佐のまほろばウォーク②

5月19日（日） 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き

5月25日（土） 講座「日記・絵図・拓本に見る土佐の安政地震」

5月26日（日） フォトコンテスト表彰式

6月9日（日） ミュージアムトーク

6月16日（日） 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き

6月27日（木） 消防用設備等自主点検

7月1日（月） 臨時休館（メンテナンスの為）

7月3日（水） 財団研修（於美術館）

7月19日（金）～9月23日（月・振）

企画展「秘められた神と祭り－高知県の不思議をたずねて－」

7月20日(土) ミュージアムトーク
 7月21日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 7月26日(金) れきみん！サマーミュージアム①
 7月28日(日) 講座①「高知県の不思議な祭りをたずねて」
 8月2日(金) 財団研修(於美術館)
 8月3日(土) 講演会「陰陽師からいざなぎ流へ」
 8月11日(日・祝)
 れきみん！サマーミュージアム②
 ミュージアムトーク
 8月18日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 8月18日(日)～25日(月)
 博物館実習(22日休)
 8月23日(金) 文化財防災に係る研修会(於人権啓発センター)
 8月24日(土) れきみん！サマーミュージアム③
 8月30日(土)・31日(日)
 台風の為臨時休館
 9月1日(日) 講座②「いざなぎ流の秘められた神々」
 9月15日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 9月16日(月・祝)
 四国民俗学会シンポジウム「四国の神ごと」
 9月18日(水) 長宗我部一族の墓ボランティア清掃
 9月23日(月・祝)
 ミュージアムトーク
 10月12日(土)～10月21日(月)
 前田博史写真展「いろはのいろ」
 10月13日(日) 土佐のまほろばウォーク③
 10月20日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 10月29日(火) おもてなし一斉清掃
 11月1日(金)～令和7年1月5日(日)
 3館連携企画「生誕200年 河田小龍－土佐の人々とのつながり－」
 11月9日(土)・10日(日)
 第12回旧大栃高校民具資料一般公開
 大野川合戦まつり出張
 11月16日(土) 小龍ゆかりの地 バスツアー①
 11月16日(土)・17日(日)
 岡豊ふれあい総合文化祭
 11月17日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 11月19日(火) 土佐のまほろばウォーク④
 11月23日(土・祝)
 ミュージアムトーク
 11月23日(土・祝)～令和7年1月26日(日)
 第19回岡豊山フォトコンテスト作品展示
 12月1日(日) 小龍ゆかりの地 バスツアー②
 12月4日(水) 財団研修(於美術館)
 12月5日(木) 岡豊山花植え
 12月6日(金)～令和7年1月19日(日)

コーナー展「干支の玩具 巳」
 12月7日(土) 3館連携特別企画記念講演会「舞台は回る、激動の時代の美術」(於：龍馬記念館)
 12月7日(土)・8日(日)
 ワクワクワーク「土佐和紙漆喰張り子 宝珠へびの絵付」
 12月15日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 12月27日(金)～1月1日(水)
 年末年始休館
 令和7年
 1月2日(木)・3日(金)
 れきみんのお正月
 1月3日(金) ミュージアムトーク
 1月19日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 土佐のまほろばウォーク⑤
 1月22日(水) 消防用設備等自主点検
 1月26日(日) フォトコンテスト表彰式
 1月28日(火) 財団研修(於美術館)
 2月7日(金) 財団研修(於美術館)
 2月9日(日) 「ものべすと2025 in ヤ・シーパーク」参加
 2月16日(日) 旧味元家住宅主屋 いろりの火焚き
 2月17日(月) 資料収集委員会
 2月28日(金)～5月6日(火・振)
 企画展「西南四国の中世社会と公家」
 3月2日(日) 講座①「一条氏と西南四国の城郭」
 3月9日(日) 講演会「海の国、土佐の源流を西南四国から探る－鎌倉時代の京の覇者との関係をふまえて－」
 3月11日(火) 運営協議会
 3月18日(火) 伝長宗我部一族の墓掃除
 3月20日(木・祝)～(4月6日(日))
 前田博史天然写真展「海 時々空」
 3月20日(木・祝)
 土佐のまほろばウォーク⑥
 3月24日(月)～(4月6日(日))
 岡豊山さくらまつり関連イベント

Ⅷ 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）、2 高齢者団体の入館者数（月別）、3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）、4 一般団体等の入館者数（月別）、5 各年度入館者等、6 令和6年度入館者実績、7 各年度別 企画展等の観覧者数、8 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表、9 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧、10 各年度別 館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧を表示したものである。

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計（校）
小 学 校	1	1	1	0	0	0	4	2	1	0	4	0	14
中 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
義務教育学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高 等 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専修学校・大学等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計（校）	1	1	1	0	0	0	4	2	1	0	4	0	14
合 計（人）	88	91	125	0	0	0	240	70	17	0	184	0	815

※引率人数を含む

2 高齢者団体の入館者数（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団 体 数	0	0	4	2	1	0	1	2	1	0	0	0	11
人 数	0	0	149	24	11	0	29	13	15	0	0	0	241

※病院、デイサービス以外の長寿団体（団体に有料入館者が含まれていた場合でも過半数が長寿者の場合は高齢者団体とした。）

3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団 体 数	2	0	2	2	4	0	1	0	0	1	0	2	14
人 数	19	0	19	23	45	0	7	0	0	12	0	24	149

4 一般団体等の入館者数（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団 体 数	2	1	2	1	0	0	2	2	2	0	0	0	12
観光業者数	0	0	2	1	0	2	2	3	0	1	0	0	11
合 計（人）	82	61	81	30	0	31	66	85	39	12	0	0	487

5 各年度入館者等

年度	大人 (人)	中高生 (人)	小学生 (人)	乳幼児 (人)	身障者・長寿者・ 介護者等 (人)	入館者 合計 (人)	観覧料 (円)	図録等 販売高 (円)	合計 (円)
平成 3	37,701	3,587	10,645		10,863	62,796	15,775,102	1,416,290	17,191,392
平成 4	18,212	1,977	7,590		4,899	32,678	7,433,354	1,603,450	9,036,804
平成 5	19,075	2,464	6,793		6,752	35,084	7,653,512	1,081,660	8,735,172
平成 6	19,350	1,949	7,012		7,184	35,495	7,607,292	2,644,580	10,251,872
平成 7	16,587	1,797	6,724	1,049	7,373	33,530	6,501,256	1,295,050	7,796,306
平成 8	34,480	2,549	7,875	1,318	12,822	59,044	21,675,374	10,243,953	31,919,327
平成 9	10,788	1,137	5,264	468	5,460	23,117	4,166,488	3,088,429	7,254,917
平成 10	16,181	1,819	8,258	1,256	8,563	36,077	9,727,412	2,452,119	12,179,531
平成 11	8,645	974	4,311	504	4,539	18,973	3,327,288	2,233,719	5,561,007
平成 12	7,605	651	4,584	395	4,594	17,829	3,291,192	1,951,876	5,243,068
平成 13	10,820	720	3,531	708	7,035	22,814	5,064,297	2,210,581	7,274,878
平成 14	7,205	668	3,595	519	5,868	17,855	3,103,218	1,368,937	4,472,155
平成 15	16,613	1,641	6,589	1,771	5,938	32,552	8,981,640	3,428,583	12,410,223
平成 16	7,388	725	3,133	422	4,656	16,324	3,927,805	2,079,472	6,007,277
平成 17	7,497	604	3,848	534	5,457	17,940	3,238,317	1,506,715	4,745,032
平成 18	9,396 (8,345)	707	2,975	380	7,177	20,635 (11,735)	4,019,769	1,431,850	5,451,619
平成 19	13,625	1,097	5,176	1,188	10,393	31,479	5,976,704	1,008,450	6,985,154
平成 20	8,290	1,057	3,969	462	8,634	22,412	3,897,032	2,148,250	6,045,282
平成 21	8,499	877	3,369	778	9,652	23,175	4,077,280	847,665	4,924,945
平成 22	40,868	2,513	7,405	1,670	17,779	70,235	28,209,071	1,473,810	29,682,881
平成 23	13,586	1,155	4,277	981	13,247	33,246	6,139,244	532,750	6,671,994
平成 24	8,808	872	2,741	482	10,506	23,409	4,089,930	825,510	4,915,440
平成 25	9,290	865	2,877	491	11,671	25,194	4,033,831	423,650	4,457,481
平成 26	9,915 (6,643)	702 (151)	2,852 (207)	393 (125)	9,939 (6,446)	23,801 (13,572)	4,358,606 (7,526,260)	1,518,400 (1,335,600)	5,877,006 (8,861,860)
平成 27	12,452	850	3,827	729	11,131	28,989	5,666,701	905,050	6,571,751
平成 28	9,552	630	3,123	433	9,987	23,725	4,346,756	1,086,200	5,432,956
平成 29	12,865	841	2,609	533	17,650	34,498	8,472,670	2,096,400	10,569,070
平成 30	8,667	845	2,354	458	11,460	23,784	3,831,120	556,050	4,387,170
令和 1 (平成 31)	10,367	814	2,621	567	14,953	29,322	4,908,709	1,068,300	5,977,009
令和 2	2,013	80	306	116	2,849	5,364	1,037,340	433,450	1,470,790
令和 3	6,570	513	1,868	321	8,424	17,696	3,000,536	1,415,650	4,416,186
令和 4	12,937	591	2,849	987	10,400	27,764	7,626,345	1,121,700	8,748,045
令和 5	4,523	185	1,080	378	3,546	9,712	2,042,240	448,100	2,490,340
令和 6	9,996	332	1,610	327	7,057	19,322	4,575,849	820,250	5,396,099
合計	450,366	38,788	147,640	20,618	298,458	955,870	221,783,280	58,766,899	280,550,179

※平成 18 年度の（ ）は特別企画「伊能大図展（於：くろしおアリーナ）」実績、26 年度の（ ）は「四国霊場開創 1200 年記念 4 県連携事業空海の足音 四国へんろ展（於：高知県立美術館）」実績で、両展とも企画・運営は当館。合計には含まない。

6 令和6年度 入館者実績

[illegible]

7 各年度別 企画展等の観覧者数（平成3～令和6年度） ※は特別料金（記載の無いものは常設展込）

年 度	企 画 展 名	会 期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
平成3 (1991)	第一回寺田寅彦展－内なる世界の具現－	H 3. 5. 3 ～ 7.14 (63 日) ※ 500 円（常設展別）	3,048
	歴史と美術－土佐名品展－	H 3. 9.14 ～ 10.20 (32 日)	7,861
	近世 土佐文人画展	H 3.11. 1 ～ 12.15 (39 日)	7,903
	土佐を掘る－第一回発掘された遺跡展－	H 4. 1.18 ～ 3.15 (50 日)	5,790
平成4 (1992)	仮面の神々－土佐の民俗仮面展－	H 4. 4.29 ～ 5.31 (29 日)	5,110
	第二回寺田寅彦展	H 4. 7.18 ～ 8.30 (38 日)	4,136
	鯨の郷・土佐－くじらをめぐる文化史－	H 4.10.10 ～ 11.15 (32 日)	5,905
	土佐の戦国時代を掘る	H 5. 1.15 ～ 3.21 (57 日)	5,297
平成5 (1993)	土佐古絵図展－描かれた土佐の歴史－	H 5. 4.29 ～ 5.30 (28 日)	5,410
	山内家のよろいとかぶと	H 5. 7.24 ～ 8.29 (32 日)	5,219
	土佐の肖像画	H 5.10.30 ～ 11.23 (21 日)	3,613
	土佐の古墳を掘る－特別企画新発見の銅剣－	H 6. 1.22 ～ 3.27 (56 日)	5,368
平成6 (1994)	坂本龍馬－里帰り展－	H 6. 4.29 ～ 6. 5 (33 日)	10,166
	翁・尉・男・女・霊・鬼－土佐・仮面の展開－	H 6. 7.30 ～ 9. 4 (32 日)	4,012
	四国の戦国群像－元親の時代－	H 6.10.15 ～ 11.23 (34 日)	7,739
	土佐維新の書	H 7. 2.11 ～ 3.26 (38 日)	2,893
平成7 (1995)	おもちゃ－遊びのかたち－	H 7. 4.28 ～ 6.11 (39 日)	6,437
	死と再生の文化	H 7. 7.14 ～ 9.17 (57 日)	5,924
	土佐歴史と刀剣	H 7.10.20 ～ 11.26 (33 日)	7,040
	土佐藩主 山内家の名宝Ⅰ	H 8. 2. 9 ～ 3.20 (35 日)	5,778
平成8 (1996)	土佐藩主 山内家の名宝Ⅱ	H 8. 4.19 ～ 5.19 (28 日)	7,002
	土佐を掘る '94-'95	H 8. 8. 2 ～ 9. 8 (33 日)	3,768
	特別巡回展 新発見考古速報展 '96－発掘された日本列島－	H 8. 9.15 ～ 10. 6 (19 日) ※ 600 円	7,358
	半蔵浪漫紀行 からくり 200 年	H 8.11.19 ～ 11.24 (6 日)	2,391
	開館5周年記念巡回展 秀吉と桃山文化－大阪城天守閣名品展－	H 8.12. 3 ～ 1.26 (41 日) ※ 800 円	26,691
平成9 (1997)	土佐神社の名宝	H 9. 4. 4 ～ 6. 1 (51 日)	4,575
	四万十川－漁の民俗誌－	H 9. 7.18 ～ 9.23 (57 日)	4,437
	いざなぎ流の宇宙－神と人の物語－	H 9.11.14 ～ 1.25 (56 日)	4,716
	歴史と美術－維新の群像－（前期）	H10. 3.20 ～ 4.19(10日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	996
平成10 (1998)	歴史と美術－維新の群像－（前期）	H10. 3.20 ～ 4.19 (17日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	1,227
	歴史と美術－維新の群像－（後期）	H10. 4.26 ～ 5.31 (27 日)	2,636
	特別展 からくり－夢と科学の世界－細川半蔵とその時代－	H10. 7.17 ～ 9.23 (56 日) ※ 700 円	20,862
	昔のくらしと道具－大津民具館の資料から	H10.10.30 ～ 1.17 (63 日)	4,101
	土佐・郷土史の父 寺石正路の足跡	H11. 2.11 ～ 3.28 (40 日)	2,362
平成11 (1999)	田辺寿男の民俗写真－ぼくの村は山をおりた－	H11. 4.23 ～ 6.27 (57 日)	5,221
	土佐藩主の装い	H11. 8. 6 ～ 9.19 (39 日)	3,064
	道具が語る食の文化	H11.10. 8 ～ 12.5 (51 日)	5,658
	記された歴史のメッセージ－収蔵品を中心として－	H12. 3.17 ～ 5.21(13日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	951
平成12 (2000)	記された歴史のメッセージ－収蔵品を中心として－	H12. 3.17 ～ 5.21(44日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,964
	近世土佐の炮術史－徳弘孝蔵とその時代－	H12. 7.20 ～ 9. 3 (40 日)	3,272
	おばあちゃんの見た山村の80年－物部村岡ノ内の民具生活誌－	H12.10.13 ～ 13. 2.18 (104 日)	7,684
	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H13. 3.16 ～ 5.13(14日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	675

年 度	企 画 展 名	会 期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
平成 13 (2001)	開館 10 周年関連企画展 居徳遺跡	H13. 3.16 ～ 5.13(37 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	2,924
	開館 10 周年記念特別展 土佐・2000 年 - 21 世紀へ伝える文化遺産 -	H13. 8. 3 ～ 9.16 (39 日) ※ 600 円	4,567
	山内一豊入国 400 年共同企画 長宗我部元親・盛親の栄光と挫折	H13.10.19 ～ 12.16 (51 日)	5,676
	開館 10 周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14. 2. 2 ～ 4. 7 (50 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	6,563
平成 14 (2002)	開館 10 周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14. 2. 2 ～ 4. 7 (6 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	555
	金太郎さんと土佐のおもちゃ ハッケヨイ！郷土玩具	H14. 4.26 ～ 6.30 (57 日)	5,153
	歴史と美術	H14.10. 4 ～ 12. 1 (51 日)	3,618
	おばやんの知恵袋	H15. 1.17 ～ 5.25 (63 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	3,877
平成 15 (2003)	おばやんの知恵袋	H15. 1.17 ～ 5.25 (48 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	3,702
	特別展 あの世・妖怪・陰陽師 - 異界万華鏡 -	H15. 7.19 ～ 8.31 (38 日) ※ 600 円	21,270
	石の仏 - 土佐の石造美術 I -	H16. 3. 5 ～ 5.23 (23 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	1,555
平成 16 (2004)	石の仏 - 土佐の石造美術 I -	H16. 3. 5 ～ 5.23 (46 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	3,228
	特別展 土佐国分寺 四国八十八ヶ所霊場①	H16.10. 1 ～ 11. 7 (33 日) ※ 600 円	4,484
	特別展 発掘された日本列島 2004	H16.12. 4 ～ H17. 1.10 (27 日) ※ 700 円	3,180
	土佐を掘る 1	H17. 1.16 ～ 1.30 (13 日)	375
	土佐を掘る 2	H17. 3. 4 ～ 5.15 (23 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	703
平成 17 (2005)	土佐を掘る 2	H17. 3. 4 ～ 5.15 (39 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	2,830
	鬼	H17. 7.30 ～ 10.10 (63 日)	5,476
	新収蔵古絵図展～描かれた土佐の浦々～	H17.11.26 ～ H18. 2.26 (73 日)	4,546
平成 18 (2006)	いのちの河・くらしの川 - 田辺寿男の民俗写真 2 -	H18. 4.29 ～ 6.11 (44 日)	3,060
	開館 15 周年関連企画展 土佐歴史玉手箱 - 歴史 15 年の歩み展 -	H18. 7.22 ～ 9.24 (65 日)	2,898
	開館 15 周年関連企画展 長宗我部盛親 - 土佐武士の名誉と意地 -	H18.10. 7 ～ 11.26 (51 日)	9,274
	土佐古絵図の世界	H19. 2.24 ～ 3.11 (16 日)	603
	特別企画（イベント）伊能大図フローアー展 in くろしおアリーナ	H19. 3.1 ～ 3.4 (4 日)	11,735 ※当館入館者数 には含まない
平成 19 (2007)	竹 バンブー・スタイル - 高知 タケとひとのくらし -	H19. 4.21 ～ 6.10 (51 日)	7,289
	特別展 3 館合同企画 暗殺 140 年！ - 時代が求めた“命か？” - 坂本龍馬・中岡慎太郎展	H19. 7.28 ～ 8.28 (32 日) ※ 500 円	5,716
	土佐発掘物語 - 土佐の発掘史 -	H19.10. 6 ～ 11.25 (51 日)	3,223
	なつかしのおもちゃ - 高橋俊和さんのコレクション -	H20. 1. 2 ～ 3. 9 (68 日)	10,300
平成 20 (2008)	鯉 - カツオと土佐人 -	H20. 4.12 ～ 6. 8 (58 日) ※ 500 円	5,136
	土佐発掘物語 II - 謎！弥生時代の青銅器 発見と発掘 -	H20. 7.18 ～ 8.31 (45 日) ※ 500 円	3,087
	絵葉書のなかの土佐 - 移ろいゆく時代の記憶 -	H20. 9.26 ～ 11.24 (60 日) ※ 500 円	4,825
	昔のくらし博物館 - 失われゆく衣食住の民具 -	H20.12.19 ～ H21. 3.1 (68 日) ※ 500 円	5,055
平成 21 (2009)	特別展 兜 - もののふの美意識 -	H21. 4.24 ～ 6.21 (59 日) ※ 500 円	8,237
	復元！からくりの世界	H21. 8. 1 ～ 8.31 (31 日) ※ 500 円	4,730
	特別展 発掘された日本列島 2009	H21.10. 3 ～ 11. 9 (38 日) ※ 500 円	4,894
平成 22 (2010)	土佐勤王党盟主 武市半平太の手紙 - 拝啓おとみ殿 -	H22. 4.24 ～ 6.20 (58 日) ※ 500 円	10,556
	2010 年 NHK 大河ドラマ特別展 龍馬伝	H22. 7.31 ～ 8.31 (32 日) ※ 1,000 円 (65 歳以上 500 円)	35,648
	幕末維新土佐庶民生活誌	H22.10. 8 ～ 11.23 (57 日) ※ 500 円	5,363
	昔のおもちゃ博物館～山崎茂さんの全国郷土玩具行脚～	H23. 1. 2 ～ 3. 6 (64 日) ※ 500 円	6,076
	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23. 3. 5 ～ 6.26 (27 日) ※ 500 円 (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	2,593
平成 23 (2011)	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23. 3. 5 ～ 6.26 (87 日) ※ 500 円 (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	8,290
	特別展 おもちゃと模型のワンダーランド展	H23. 7. 8 ～ 8.31 (55 日) ※ 500 円	7,738
	土佐を撮る 田辺寿男の民俗写真 3	H23. 9.10 ～ 12.18 (100 日) ※ 500 円	7,171
	特別展 発掘された日本列島 2011	H24. 1. 2 ～ 2.14 (44 日) ※ 500 円	3,273

年 度	企 画 展 名	会 期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
平成 24 (2012)	蔵のなかの民具たち	H24. 4. 28 ～ 6.10 (44 日)	※ 500 円 5,219
	船のおもちゃ図鑑 - 山崎茂さんの郷土玩具から -	H24. 7.20 ～ 9. 2 (45 日)	※ 500 円 4,320
	高知・岡山文化交流事業Ⅰ 特別展 刀 武士(もののふ)の魂 - 備前の名刀と土佐ゆかりの刀剣 -	H24.10. 6 ～ 12.23 (79 日)	※ 500 円 9,071
平成 25 (2013)	命の碑 - 土佐の地震・津波碑 -	H25. 4.27 ～ 6.30 (65 日)	※ 500 円 6,611
	江戸時代の南国 - 地域資料にみる人々の暮らし -	H25. 7.27 ～ 9. 1 (37 日)	※ 500 円 3,393
	高知・岡山文化交流事業Ⅱ 特別展 備前焼 - 薪と炎が織りなす土の美 -	H25.10.19 ～ 12. 8 (51 日)	※ 500 円 4,099
	おもちゃの牧場 - 干支の馬 -	H26. 1. 2 ～ 3. 9 (67 日)	※ 500 円 4,039
平成 26 (2014)	椿姫の里・三原 - 四国西南端の村の伝説と民俗 -	H26. 4. 2 6 ～ 6. 15 (51 日)	※ 510 円 5,784
	マンダラーチベット・ネパールの仏たち -	H26. 6. 28 ～ 7. 31 (34 日)	※ 510 円 3,146
	四国霊場開創 1200 年記念 空海の足音 四国へんろ展 高知編 (会場: 高知県立美術館、企画・運営: 高知県立歴史民俗資料館)	H26. 8.23 ～ 9.23 (32 日) ※ 1,200 円(前売 1,000 円・団体 960 円)、大学生 800 円(前売 700 円・団体 640 円)	13,572 ※当館入館者数 には含まない
	高知・岡山文化交流事業Ⅲ 特別展 長宗我部氏と宇喜多氏 - 天下人に翻弄された戦国大名 -	H26.10.11 ～ 12. 7 (58 日)	※ 510 円 4,361
	田辺寿男の民俗写真 4 - たましいの四季 -	H27. 1. 2 ～ 3.22 (80 日)	※ 510 円 3,666
	前田博史天然写真展 太洋	H27. 3.28 ～ 4.19 (4 日)(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	※ 510 円 524
	前田博史天然写真展 太洋	H27. 3.28 ～ 4.19 (19 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	※ 510 円 1,752
平成 27 (2015)	大坂夏の陣 400 年 長宗我部遺臣それぞれの選択	H27.4.29 ～ 6.21 (54 日)	※ 510 円 6,388
	小さいもの見つけた! - 海洋堂のニッポン・ミニチュアカタログ -	H27.7.17 ～ 9. 6 (52 日)	※ 510 円 8,687
	里帰り! 土佐の出土品 - 東京国立博物館所蔵品から -	H27.10. 9 ～ 12. 6 (59 日)	※ 510 円 3,796
	おさるの楽園	H28. 1. 2 ～ 3.21 (80 日)	※ 510 円 4,863
	いざなぎ流の里・物部 - 神々と精霊の棲むムラ -	H28. 4.29 ～ 6.26 (59 日)	※ 510 円 6,515
平成 28 (2016)	前田博史天然写真展 樵史	H28. 7.15 ～ 9.19 (67 日)	※ 510 円 5,832
	特別展 発掘された日本列島 新発見考古速報 2016	H28.11.12 ～ 12.18 (37 日)	※ 510 円 2,223
	幕末の土佐 - 書跡にみる人物群像 -	H29. 1.29 ～ 5.10 (62 日)(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	※ 510 円 3,818
	幕末の土佐 - 書跡にみる人物群像 -	H29. 1.29 ～ 5.10 (40 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	※ 510 円 4,383
平成 29 (2017)	志士幕末を駆ける - 半平太らの遺したもの -	H29. 5.27 ～ 7. 2 (37 日)	※ 510 円 2,200
	大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	H29. 7.15 ～ 9.18 (65 日) ※ 8 月 7 日(金) は台風のため臨時休館	※ 510 円 5,737
	特別展 今を生きる禅文化 - 伝播から維新を越えて -	H29.10.14 ～ 11.26(44 日) ※ 1,200 円(前売り 1,000 円、団体 960 円)	11,564
	堺事件 - 150 年の時を経て -	H30. 1.20 ～ 3.25 (65 日)	※ 510 円 5,150
	安政地震、幕末を揺るがす - 土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの -	H30.4.28 ～ 7.1 (65 日)	※ 510 円 4,815
平成 30 (2018)	絵金を継ぐものたち - 当館所蔵初公開作品を中心に -	H30.7.14 ～ 9.17 (66 日) ※ 9 月 4 日(火) は台風のため臨時休館	※ 510 円 4,737
	維新が変えた庶民の暮らし - 絵馬や民具から読み解く高知の近代 -	H30.10.6 ～ 12.9 (65 日)	※ 510 円 4,209
	郷土玩具にみる明治のおもかげ	H31.1.2 ～ 3.24 (82 日)	※ 510 円 4,995
平成 31 令和 1 (2019)	土佐・木の民具ものがたり	H31.4.26 ～ R1.6.30 (66 日)	※ 510 円 5,098
	昭和から平成へ - 暮らしのうつりかわり -	R1.7.19 ～ 9.16 (59 日) ※ 510 円 ※ 8 月 15 日(木) は台風のため臨時休館	8,776
	開創 700 年記念 吸江寺	R1.10.4 ～ 12.1 (59 日)	※ 700 円 4,058
	遠流の地 土佐	R2.1.10 ～ 3.5 (56 日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期短縮	※ 520 円 4,277
令和 2 (2020)	補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺	R2.5.11 ～ 7.19 (69 日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期変更	※ 700 円 2,404
令和 3 (2021)	開館 30 周年記念企画展 わたしたちの 30 年 歴民の歩みと平成の土佐	R3.4.29 ～ 6.27 (60 日)	※ 520 円 4,414
	開館 30 周年記念企画展 土佐人山本忠興と近代オリンピック	R3.7.16 ～ 9.5 (52 日)	※ 520 円 2,378
	開館 30 周年記念企画展 田辺寿男の民俗写真 5 - 春夏秋冬 としの祭り -	R3.10.8 ～ 12.5 (59 日)	※ 520 円 3,525
	開館 30 周年記念企画展 長宗我部氏とその時代 - 一次史料がつむぎだす、その実像 -	R4.1.14 ～ 3.21 (67 日)	※ 520 円 3,713
令和 4 (2022)	特別展 驚異と怪異 - 世界の幻獣と霊獣たち -	R4.4.29 ～ 6.26 (59 日)	※ 800 円 12,665
	絵馬ってなあに?	R4.7.15 ～ 9.4 (52 日)	※ 520 円 2,914
	武吉孝夫写真展 - 高知県の山村を歩く -	R4.10.7 ～ 12.4 (59 日)	※ 520 円 3,565
	れきみんコレクション! なんでもランキング	R5.1.2 ～ 3.12 (70 日)	※ 520 円 3,123
令和 5 (2023)	まつりの花、いのちの木 - デザインと道具 -	R5.4.21 ～ 6.18 (59 日)	※ 520 円 3,008
	おもちゃの動物園	R5.7.14 ～ 9.3 (52 日)	※ 520 円 3,942

年 度	企 画 展 名	会 期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
令和 6 (2024)	タイムトリップ土佐－絵図・絵葉書・写真－	R6.4.26～6.23（59日） ※ 520 円	4,020
	秘められた神と祭り－高知県の不思議をたずねて－	R6.7.19～9.23（65日） ※ 520 円 ※ 8月30日（金）、31日（土）は台風のため臨時休館	5,346
	3館連携企画 生誕 200 年 河田小龍－土佐の人々とのつながり－	R6.11.1～R7.1.5（60日） ※ 520 円	2,975
	西南四国の中世社会と公家	R7.2.28～5.6（R6 年度 32日） ※ 520 円	2,284

8 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表

年 度	全入館者数 （開館日数）		1 日平均 入館者数 （人）	企画展入館者数 （開館日数）		1 日平均 入館者数 （人）	年間入館者数に おける企画展 入館者の割合 （％）	常設（通常）展示 のみ開催時 の入館者数 （人）	備 考
	人数	日数		人数	日数				
平成 3	62,796	279	225	24,602	184	134	39	38,194	開館年度
平成 4	32,678	307	106	20,448	156	131	63	12,230	
平成 5	35,084	305	115	19,610	137	143	56	15,474	
平成 6	35,495	306	116	24,810	137	181	70	10,685	
平成 7	33,530	304	110	25,179	164	154	75	8,351	
平成 8	59,044	284	208	47,210	127	372	80	11,834	特別展 2 回開催
平成 9	23,117	299	77	14,724	174	85	64	8,393	
平成 10	36,077	287	126	31,188	203	154	86	4,889	特別展 1 回開催
平成 11	18,973	300	63	14,894	160	93	79	4,079	
平成 12	17,829	300	59	14,595	202	72	82	3,234	
平成 13	22,814	287	79	19,730	177	111	86	3,084	特別展 1 回開催
平成 14	17,855	303	59	13,203	204	65	74	4,652	企画展 3 回
平成 15	32,552	290	112	26,527	109	243	81	6,025	特別展 1 回開催
平成 16	16,324	291	56	11,970	142	84	73	4,354	特別展 2 回開催
平成 17	17,940	299	60	12,852	175	73	72	5,088	企画展 3 回
平成 18	20,635	354	58	15,835	176	90	77	4,800	
平成 19	31,479	348	90	27,974	214	131	89	3,505	特別展 1 回開催
平成 20	22,412	356	63	19,482	233	84	87	2,930	特別展 2 回開催
平成 21	23,175	207	112	21,040	151	139	91	2,135	特別展 2 回開催
平成 22	70,235	338	208	60,236	278	217	86	9,999	常設展リニューアル、龍馬伝
平成 23	33,246	352	94	30,272	327	93	91	2,974	特別展 2 回開催
平成 24	23,409	267	88	22,199	191	116	94	1,210	特別展 1 回開催
平成 25	25,194	357	71	19,747	234	84	78	5,447	特別展 1 回開催
平成 26	23,801	358	66	17,481	227	77	73	6,320	へんろ展含まず
平成 27	28,989	358	81	25,486	264	97	88	3,503	
平成 28	23,725	347	68	18,388	225	82	78	5,337	特別展 1 回開催
平成 29	34,498	342	101	29,034	251	116	84	5,464	特別展 1 回開催
平成 30	23,784	356	67	18,756	277	68	79	5,028	
令和 1 (平成 31)	29,322	341	86	22,209	240	93	76	7,113	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（3/6～22）
令和 2	5,364	127	42	2,404	69	35	45	2,960	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（4/10～5/10） ※吊り天井改修工事のため長期休館（9/7～4/28）
令和 3	17,696	324	55	14,030	238	59	79	3,666	※吊り天井改修工事のため4月28日まで休館
令和 4	27,764	351	79	22,267	240	93	80	5,497	特別展 1 回開催
令和 5	9,712	173	56	6,950	111	63	72	2,762	※設備改修工事のため臨時休館（9/19～3/28）
令和 6	19,322	356	54	14,625	216	68	76	4,697	
合 計	955,870	10,453	91	729,957	6,613	110	76	225,913	

9 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等（平成 4～令和 6 年度）

年 度	展 示 名 ※平成 3 年度は未実施	期 間
平成 4 (1992)	土佐の藩札	H4.4.1～7.4
	蓑	H4.4.1～12.27
	土佐の考古学の先駆者Ⅰ－松浦佐用彦・寺石正路－	H4.7.24～8.30
	豪農と民権	H4.9.1～H5.2.28
	桶	H5.3.1～3.31

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 5 (1993)	桶	H5.4.1 ~ 11.4
	受託資料紹介 佐川郷土 堀見家の刀	H5.4.15 ~ 7.30
	土佐考古学発掘史－縄文時代1－～城ノ台洞穴遺跡・不動ヶ岩屋洞穴遺跡～	H5.7.31 ~ 9.31
	船大工の道具箱	H5.11.6 ~ H6.4.14
	堺事件	H5.12.9 ~ H6.3.31
	さいわいさん～土佐の年中行事より～	H6.1.6 ~ 1.30
平成 6 (1994)	受託資料紹介 平井・西山家資料の紹介	H6.4.14 ~ 7.31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H6.4.15 ~ 7.1
	機と七夕	H6.7.2 ~ H7.3.16
	戦国の城－岡豊城跡－	H6.8.2 ~ 11.30
	受託資料紹介 吉本家資料	H7.1.25 ~ 3.31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H7.3.17 ~ (6.6)
平成 7 1995	竜神と海女～回り舞台の引幕～	(H7.3.17) ~ 6.6
	戦時資料(1)－女子資料にみる戦時体制－	H7.4.30 ~ 6.30
	機と七夕	H7.6.7 ~ H8.2.22
	戦時資料(2)－高知大空襲－	H7.7.1 ~ 10.31
	館蔵資料から－鏡－	H7.11.1 ~ H8.3.31
	郷土玩具－城田楠子さんの寄贈資料から－	H8.2.23 ~ (5.30)
平成 8 (1996)	郷土玩具－城田楠子さんの寄贈資料から－	H8. (2.23) ~ 5.30
	山本家資料(2)－女学校と学徒動員－	H8.5.1 ~ 8.30
	機と七夕	H8.5.24 ~ H9.2.22
	高知城跡	H8.10.12 ~ 11.24
	商屋「木屋」資料の紹介	H9.2.4 ~ 3.28
	おひなさま(民俗)	H9.2.14 ~ 3.30
平成 9 (1997)	竜神と海女	H9.4.25. ~ 6.21
	国民学校と少国民	H9.7.2 ~ 9.31
	四万十川－祭りと行事－	H9.7.27 ~
	堀見家資料より－熙助と勤業博覧会－	H9.10.1 ~ H10.1.31
	堀見家の考古資料－銅鐸の拓本－	H10.2.3 ~ (6.30)
	堀見家の考古資料－銅鐸の拓本－	H10. (2.3) ~ 6.30
平成 10 (1998)	男の子の節句人形	H10.5.5 ~ 6.5
	からくり郷土玩具	H10.7.17 ~ 9.23
	あねさま	H10.10.31 ~ 12.22
	まわれ！まわれ！！こまのいろいろ	H10.12.23 ~ H11.1.30
	おひなさま	H11.2.7 ~ 3.14
	おひなさま	H11.2.7 ~ 3.14
平成 11 (1999)	くいしんぼのおもちゃたち	H11.10.2 ~ 12.26
	おひなさま	H12.2.17 ~ 3.29
平成 12 (2000)	男の子の節供人形	H12.4.22 ~ 5.31
	重要文化財 絵画銅剣	H12.5.25 ~ 10.12
	まつりのおもちゃ	H12.8.24 ~ 11.3
	おばあちゃんの見た山村の80年・第2展示	H12.11.7 ~ H13.3.4
	龍馬の手紙	H13.3.22 ~ (5.31)
平成 13 (2001)	龍馬の手紙	H13. (3.22) ~ 5.31
平成 14 (2002)	速報展 居徳人骨－殺傷痕・損傷痕を有する人骨の出土－	H14.4.19 ~ 5.19
	ミニ企画 夏休みふくろうギャラリー ぼくたち・わたしたちが描いたよ！郷土玩具	H14.7.27 ~ 8.25
	おひなさま	H15.2.13 ~ 3.8
	有田焼の皿鉢	H15.3.5 ~
	はりまや橋で相合傘	H15.3.11 ~ (H16.1.21)
平成 15 (2003)	はりまや橋で相合傘	(H15.3.11) ~ H16.1.21
	おひなさま	H16.1.22 ~ 3.13
平成 16 2004	県保護有形文化財 居徳遺跡群の出土遺物	H16.4.23 ~ 5.7
	坂本龍馬湿板写真調査報告	H16.6.12 ~ 6.27
	郷土の英雄 坂本龍馬	H16.12.4 ~ H17.1.10
	おひなさま	H17.3.4 ~ (4.9)
	おひなさま	H17. (3.4) ~ 4.9
平成 17 (2005)	端午の節供のおもちゃたち	H17.4.29 ~ 5.28
	石の仏－土佐の石造美術－磨崖仏と磨崖碑	H17.4.29 ~ 11.5
	船の模型	H17.11.26 ~ H18.2.3
	特別公開 新発見四国霊場第38番札所秘仏三面千手観音菩薩像内納入品	H18.2.4 ~ 2.19
	おひなさま	H18.2.4 ~ 3.31
	おひなさま	H18.2.4 ~ 3.31

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 18 2006	ぼくの村は山をおりた AGAIN	H18.4.1 ~ 6.11
	端午の節供のおもちゃたち	H18.4.29 ~ 5.10
	竹	H18.7.22 ~ H19.2.3
	職場体験展示 土佐町東石原字中尾出土の備前播鉢	H18.7.23 ~ 9.24
	テーマ展示 長宗我部氏と岡豊文化	H18.10.17 ~ 12.26
	テーマ展示 要法寺の名宝－山内家と菩提寺－	H18.11.1 ~ 11.25
	おひなさま	H19.2.4 ~ 3.31
平成 19 (2007)	テーマ展示 板垣退助－新収蔵資料大公開－	H19.4.27 ~ 5.23
	テーマ展示 中世、木の道具－南国市田村遺跡群出土木製品－	H19.10.20 ~ 11.25
	おひなさま	H20.2.3 ~ 3.31
平成 20 (2008)	テーマ展示 崎山比佐衛とブラジル移民	H20.5.2 ~ 6.29
	鯉節をつくる	H20.6.9 ~ 10.21
	写真で見る岡豊城跡	H20.7.9 ~ 8.31
	テーマ展示 出土品が語る岡豊城跡	H20.7.18 ~ 11.24
	食のころ	H20.10.22 ~ 12.26
	正月と節分	H21.1.2 ~ 1.31
	なつかしのブリキ玩具－今井章博さんのコレクション－	H21.1.2 ~ 3.1
	テーマ展示 維新の志士たちの遺品－高知県文教協会所蔵資料から－	H21.1.2 ~ 3.31
	おひなさま	H21.2.1 ~ 3.31
平成 21 (2009)	<テーマ展示・コーナー展は実施していない>	
平成 22 (2010)	特別展示 国指定重要文化財 仁淀川町養花院の木造菩薩坐像	H23.1.8 ~ 1.30
	坂本龍馬湿板写真特別展示	H23.2.10 ~ 2.20
平成 23 (2011)	テーマ展示 土佐の夏の民俗行事	H23.4.23 ~ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 辰	H23.11.12 ~ 12.18
	コーナー展 おひなさま	H24.2.22 ~ 3.25
平成 24 (2012)	コーナー展 歴民館の名品紹介－最近の収蔵資料から－	H24.4.28 ~ 5.20
	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H24.8.1 ~ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 巳	H24.11.19 ~ 12.23
平成 25 (2013)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H25.8.1 ~ 8.31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H26.1.2 ~ 2.24
	コーナー展 おひなさま	H26.2.2 ~ 3.16
平成 26 (2014)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H26.8.1 ~ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 未	H26.11.22 ~ H27.1.25
	コーナー展 昔のくらしの道具	H27.1.2 ~ 3.8
	コーナー展 おひなさま	H27.2.14 ~ 3.15
平成 27 (2015)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H27.8.1 ~ 8.31
	コーナー展 里帰り 東博所蔵資料	H27.12.23 ~ H28. 2.28
	コーナー展 昔のくらしの道具	H28.1.2 ~ 3.6
	コーナー展 おひなさま	H28.2.14 ~ 3.13
平成 28 (2016)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H28.8.1 ~ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 酉	H28.12.24 ~ H29.1.31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H29.1.2 ~ 3.5
	コーナー展 おひなさま	H28.2.4 ~ 3.14
平成 29 (2017)	コーナー展 維新の群像1 山内容堂と坂本龍馬の遺品	H29.4.1 ~ 6.2
	コーナー展 国史跡 岡豊城跡	H29.4.20 ~ H30.3.31
	コーナー展 頭形兜の世界	H29.4.28 ~ 8.13
	コーナー展 維新の群像1 山内容堂の遺品	H29.6.3 ~ 8.30
	コーナー展 維新の群像2 土佐に影響を与えた人びと	H29.6.3 ~ 8.30
	コーナー展 武家の表道具 鎧	H29.8.14 ~ 10.3
	コーナー展 干支の玩具 戌	H29.12.5 ~ H30.1.27
	コーナー展 谷作七のみた戊辰戦争	H30.1.27 ~ 3.31
平成 30 (2018)	コーナー展 おひなさま	H30.2.4 ~ 3.14
	コーナー展 火縄銃の世界	H30.4.28 ~ 9.30
	コーナー展 西郷どんがやってきた	H30.9.17 ~ 12.16
	コーナー展 国史跡・岡豊城跡	H30.10.1 ~ H31.3.31
	コーナー展 干支の玩具 亥	H30.12.14 ~ H31.1.27
平成 31 令和 1 (2019)	コーナー展 おひなさま	H31.2.2 ~ 3.17
	コーナー展 長宗我部家の外交官－香宗我部親泰の遺品－	H31.4.19 ~ R1.6.2
	特別展示 れきみん名品コレクション	H31.4.26 ~ R1.5.6
	コーナー展 陸軍歩兵第44連隊とその時代	R1.8.1 ~ 10.14
	コーナー展 干支の玩具 子	R1.12.13 ~ R2.1.26
	コーナー展 おひなさま	R2.2.1 ~ 3.15

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
令和2 (2020)	コーナー展 疫病退散	R2.7.4 ~ 9.6
令和3 (2021)	コーナー展 干支の玩具 丑	R3.4.29 ~ 6.6
	映画「竜とそばかすの姫」公開記念 特別展示《龍虎図衝立》	R3.7.16 ~ 9.13
	コーナー展 軍医がみた日清・日露戦争	R3.8.1 ~ 10.17
	開館30周年記念特別コーナー展 ごんコレ! ~知れば知るほどゾンゾンするれきみんコレクション	R3.9.16 ~ 11.23
	コーナー展 昔のくらしの道具	R3.10.8 ~ R4.3.21
	期間限定展示 岡豊城跡 城八幡所蔵の木札と岡豊城跡の古墳時代の須恵器	R3.11.27 ~ R4.1.31
	コーナー展 干支の玩具 寅	R3.12.17 ~ R4.3.21
令和4 (2022)	コーナー展 おひなさま	R4.2.4 ~ R4.3.13
	コーナー展 異界遺産	R4.7.8 ~ 9.11
	コーナー展 大坂の陣後の長宗我部氏 / 長宗我部氏にまつわる武具	R4.10.26 ~ 11.28
	コーナー展 干支の玩具 卯	R4.12.16 ~ R5.1.29
令和5 (2023)	コーナー展 昔のくらしの道具	R5.1.13 ~ 3.5
	コーナー展 牧野富太郎をとりまく人々-寺石正路と堀見家-〔前期展〕牧野富太郎と寺石正路	R5.4.1 ~ 6.15
令和6 (2024)	コーナー展 牧野富太郎をとりまく人々-寺石正路と堀見家-〔後期展〕牧野富太郎と堀見家	R5.6.17 ~ 9.18
令和6 (2024)	コーナー展 干支の玩具 巳	R6.12.6 ~ R7.1.19

10 各年度別 館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示等(平成14～令和6年度)

年 度	館 外 展 示 会 名 ※平成14年度～16年度	期 間
平成14 (2002)	移動展 四万十川の漁具 ①東津野村役場	H14.11.28 ~ 12.4
	移動展 四万十川の漁具 ②窪川町	H15.1.24 ~ 1.28
	移動展 四万十川の漁具 ③西土佐村	H15.2.19 ~ H15.2.22
	移動展 四万十川の漁具 ④中村市役所	H15.3.15 ~ H15.3.22
平成16 (2004)	田辺寿男 「はくらの村は山をおりた」AGAIN展 ①草流舎 (いの町)	H16.10.1 ~ 10.31
	田辺寿男 「はくらの村は山をおりた」AGAIN展 ②土佐病院 (高知市新本町2)	H16.11.8 ~ 11.27

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名 ※平成17年度～令和5年度	期 間
平成17 (2005)	前田博史 写真展「さくら はくら (桜博達)」	H18.3.9 ~ (4.9)
平成18 (2006)	前田博史 写真展「さくら はくら (桜博達)」	H18. (3.9) ~ 4.9
	展示協力 古の栄光の地-南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H18.5.19 ~ 6.30
	押花展「自然の恵み」	H18.6.2 ~ 6.15
	展示協力 古の栄光の地-南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H18.9.1 ~ 9.29
	長宗我部ゆかりの地ラリー	H18.10.15 ~ H19.3.31
平成19 (2007)	開館15周年関連特別企画 伊能大図フロアー展 in くろしおアリーナ	H19.3.1 ~ 3.4 ※無料 (11,735人)
平成20 (2008)	岡豊山フォトコンテスト関連企画 前田博史写真博「さくらはくら2008」	H20.3.20 ~ 3.31
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H20.5.3 ~ 6.30
	「消え逝く新堀川」良三・利光写真展	H20.7.1 ~ 7.31
	写真展「岡豊城跡の古写真展」	H20.8.21 ~ 9.20
	茅葺き民家のある風景-武吉孝夫撮影-	H20.9.26 ~ 11.19
	虫くいっぱの花-白川基子作品展-	H20.9.26 ~ 11.24
	長曾我部最高委員会 長曾我部氏関連グッズ展	H20.11.22 ~ 12.24
	須崎市立横浪小学校6年生15人の縄文土器づくり展	H21.1.2 ~ 1.31
	干支の写真展	H21.1.2 ~ 1.31
	刈谷我野遺跡出土の尖底土器復元展-内外両面に施された押型文の謎は解けるのか-	H21.2.1 ~ 2.28
平成21 (2009)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	H21.3.20 ~ (4.12) ※無料
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	(H21.3.20) ~ 4.12 ※無料
	「もとちか君」ぬり絵大会作品展	H21.4.24 ~ 6.21
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H21.5.3 ~ 6.21
	「ジオパーク」西 和彦写真展	H21.10.3 ~ 11.4
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2010「深山」	H22.3.21 ~ (4.4) ※無料

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名 ※平成 17 年度～令和 5 年度	期 間
平成 22 (2010)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展 さくらはくら 2010「深山」	(H22.3.21) ～ 4.4 ※無料
	高橋正子 絵画展	H22.4.5 ～ 5.1
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H22.5.3 ～ 6.20
	前田博史写真展「命の起源」東京写真月間 2010「森はふるさと」生物多 様性の恵み巡回里帰り展	H22.9.11 ～ 10.3
	モダンアート フォトリサーチ写真展	H22.11.10 ～ 11.23
	特別展「龍馬伝」記念ぬり絵大会作品展 若武者もとちか君とれきみん・ りょうま君のぬり絵	H23.1.2 ～ 3.20
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	H23.3.19 ～ (4.3)
平成 23 (2011)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	(H23.3.19) ～ 4.3
	東京写真月間 2011 巡回展「いきものランド」 共催・前田博史カレンダー展「旬観(しゅんかん)」	H23.10.9 ～ 10.23
	東京写真月間 2011 巡回展	H23.10.9 ～ 10.23
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	H24.3.24 ～ (4.8) ※ 450 円
平成 24 (2012)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	(H24.3.24) ～ 4.8 ※ 450 円
	東京写真月間 2012 巡回展	H24.11.17 ～ 11.25
平成 25 (2013)	前田博史天然写真展 「野根山街道 脈」	H25.4.2 ～ 4.15
	東京写真月間 2013 巡回展	H25.11.19 ～ 11.26
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	H26. 3.15 ～ (4.13)
平成 26 (2014)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	(H26. 3.15) ～ 4.13
	掩体壕(前浜)写真展 掩体の四季	H26. 8.5 ～ 8.23
	鏡川写楽の会写真展	H26. 9.1 ～ 9.30
	第 12 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H26. 6.21
平成 27 (2015)	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H27. 5.3 ～ 6.30
	民俗シリーズ写真展 和紙の原料を支えている人々の今&土佐和紙のできるまで	H27. 7.4 ～ 8.23
	第 13 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H27. 6.30
	鏡川写楽の会 写真展	H27. 9.21 ～ 10.21
	藤田威佳志 ART PROJECT 鏡村物語 写真展	H28. 1.30 ～ 2.28
	近代日本美術協会高知支部展 2016	H28. 3.20 ～ 3.26
平成 28 (2016)	民俗シリーズ写真展 伊尾木川の流域で暮らす人々&森林軌道の今と昔	H28.4.7 ～ 5.31
	第 14 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H28.6.17 ～ 6.18
	モラード会創作絵画展	H28.7.14 ～ 9.19
	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H28.9.22 ～ 10.30
	鏡川写楽の会 写真展	H28.11.12 ～ 12.11
平成 29 (2017)	第 15 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H29.6.17
	民俗シリーズ写真展「北川村の今を伝えたい」	H29.7.8 ～ 9.3
	第 48 回鏡川写楽の会	H29.9.5 ～ 10.3
	書作品(禅に関する詩文)の展覧	H29.10.14 ～ 11.26
	第 12 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H29.12. 5 ～ H30.1.14
	前田博史写真展 「かの桜」	H30.3.24 ～ (4.9)
平成 30 (2018)	前田博史写真展 「かの桜」	(H 30.3.24) ～ 4.9
	向陽会画展	H30.9.9 ～ 10.14
	鏡川写楽の会 写真展	H30.10.15 ～ 11.5
	土佐の宝蔵院流槍術パネル展	H30.11.30 ～ 12.5
	第 13 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H30.12.7 ～ H31.1.14
	前田博史写真展「桜萌ゆ」	H3 1.3.24 ～ (4.7)
平成 31 令和 1 (2019)	前田博史写真展 「桜萌ゆ」	(H31.3.24) ～ 4.7
	民俗シリーズ写真展「今を伝え後世に残したい」	R1.5.21 ～ 7.7
	鏡川写楽の会写真展	R1.10.15 ～ 11.15
	第 14 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R1.11.28 ～ R2.1.19
	前田博史写真展「海の処方箋～交わるところ～」	R2.3.23 ～ (4.5)
	鏡川写楽の会写真展	R2.3.25 ～ (4.9)
令和 2 (2020)	前田博史写真展「海の処方箋～交わるところ～」	(R2.3.23) ～ 4.5
	鏡川写楽の会写真展	(R2.3.25) ～ 4.9
	野澤文夫写真展「四国遍路より 祈」	R2.5.18 ～ 7.19

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名 ※平成 17 年度～令和 5 年度	期 間
令和 3 (2021)	前田博史写真展「森ノ気配 R 3 工石」	R3.4.29 ～ 5.16
	第 15 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R3.7.9 ～ 8.29
	第 60 回鏡川写楽の会写真展	R3.9.14 ～ 10.14
	第 16 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R3.11.26 ～ R4.1.30
	前田博史写真展「さくらはくら 2 0 2 2」	R4.3.19 ～ (4.10)
令和 4 (2022)	前田博史写真展「さくらはくら 2 0 2 2」	(R4.3.19) ～ 4.10
	第 17 回岡豊山フォトコンテスト作品展示	R4.11.18 ～ R5.1.22
	前田博史の天然写真展 2023 還るところ。	R5.3.21 ～ (4.9)
令和 5 (2023)	前田博史の天然写真展 2023 還るところ。	(R5.3.21) ～ 4.9
	第 18 回岡豊山フォトコンテスト作品展示	R6.3.29 ～ (5.26)
令和 6 (2024)	前田博史写真展 2024 「いろはのいろ」	R6.10.12 ～ 10.21
	第 19 回岡豊山フォトコンテスト作品展示	R6.11.23 ～ R7.1.26
	前田博史天然写真展「海 時々空」	R7.3.20 ～ (4.6)

11 来館者へのアンケート調査

アンケートのお願い

本日は高知県立歴史民俗資料館にご来館いただきましてありがとうございます。

当館では今後の館運営の参考とさせていただくため、アンケートを実施しております。お手数ですがご協力をお願いいたします。

ご来館日／	月	日	性別／	男性	・	女性	・	無回答	年齢／	歳代
ご住所／県内（	市・町・村		県外（	都・道・府・県			その他（			
交通手段／	自家用車	路線バス	貸切バス	J R	自転車・バイク		徒歩			
	タクシー	レンタカー	その他（							
当館へは何度来られましたか／	初めて	2～5回	6～9回	10回以上						

- 1) 今回のご来館のきっかけとなったのは何ですか？（複数回答可）
新聞 テレビ ラジオ ホームページ SNS ポスター・ちらし
知人から れきみんサークル等 その他（ ）
- 2) ご来館の目的としてあてはまるのは、どのようなことですか？（複数回答可）
通常展（総合展示室・長宗我部展示室） 企画展 コーナー展 講演会・講座
展示室トーク ワクワクワーク 岡豊城跡 その他（ ）
- 3) 当館にどのようなことを期待しますか？（複数回答可）
（ ） 調査研究の場〈資料の閲覧・参考図書の充実など〉として
（ ） 文化財の収集保存 （ ） 常設（通常）展示の充実・更新
（ ） 企画展〈ご希望のテーマ等 〉
（ ） 催しの充実〈講演会・講座、展示室トーク、ワクワクワーク〉
（ ） 学校の校外学習の場として （ ） 講師など地域の研究会等への協力
（ ） 歴史イベントの開催
（ ） その他（ ）
- 4) 当館全体の感想とお気づきのことがあればご記入ください。
大変満足 よかった まあまあ 今ひとつ よくない

ご感想・お気づきのこと（展示のほか、施設、設備、サービスなど）

～アンケートにご回答いただきありがとうございました～

ご回答くださいました方の中から、抽選で当館のご招待券をお送りいたします。希望される方は下欄にお名前、ご住所をご記入ください。いただいた情報は、抽選結果のお知らせ以外には使用しません。

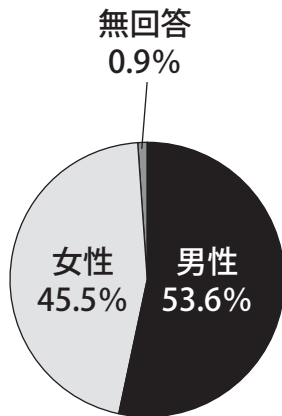
お名前		ご住所	〒
-----	--	-----	---

アンケート集計結果

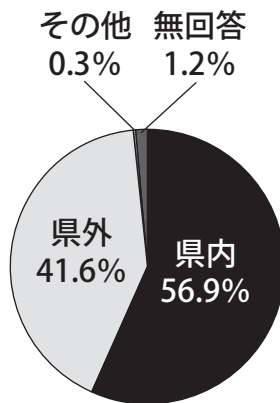
当館では、年間を通じて来館者アンケートを行っている。任意でアンケート用紙に記入してもらう形で来館者についての基礎データを収集し、館運営に活かしている。

以下のデータは令和6年4月1日から令和7年3月31日までの集計結果である。有効回答数は1677件（県内954、県外697、その他6、無回答20）である。

性別



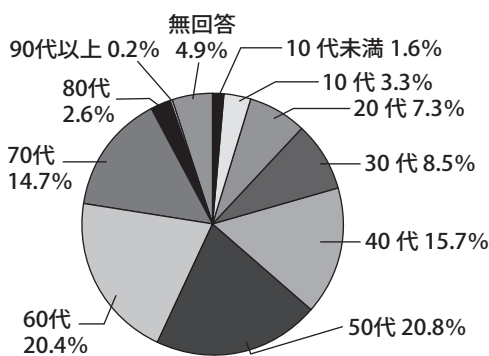
住所



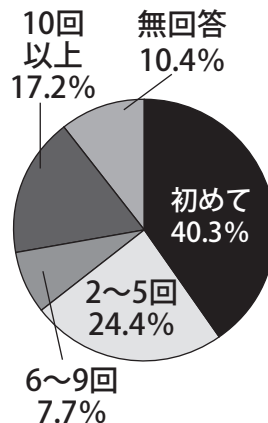
住所（県内）（人）

高知市	504	宿毛市	2
南国市	154	土佐清水市	6
香南市	67	安芸郡	6
香美市	56	長岡郡	4
土佐市	17	土佐郡	2
安芸市	14	吾川郡	43
室戸市	5	高岡郡	35
須崎市	14	幡多郡	5
四万十市	11	無回答	9

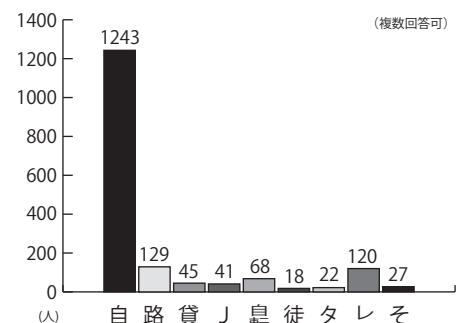
年代



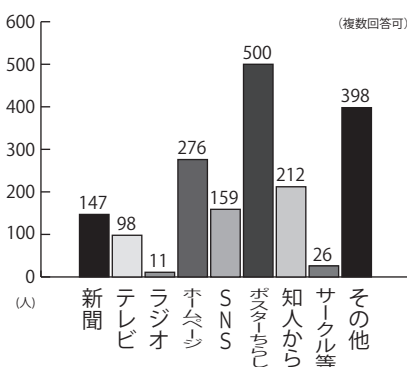
来館回数



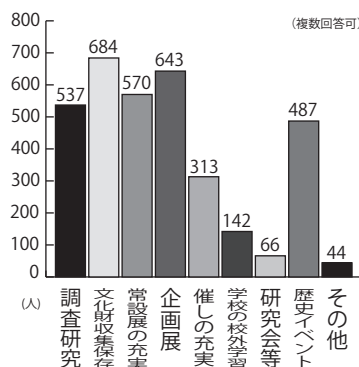
交通手段



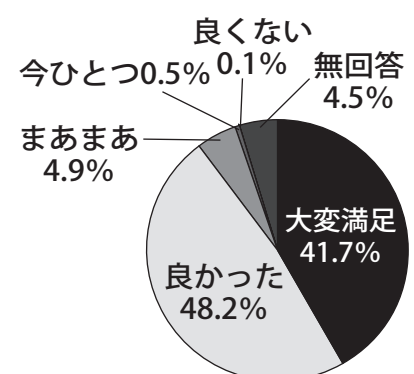
来館のきっかけは何か



当館にどのようなことを期待するか



館全体の感想



IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価（令和5年度）

高知県立文化施設事業評価委員会が、令和6年8月22日に開催され、県立文化施設3館の令和5年度の指定管理代行業務について施設による説明と委員会によるヒアリングが行われた。当館評価は下記のとおり（文化生活部歴史文化財課HPより）。

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和6年12月26日

施設名	歴史民俗資料館	所管課	文化生活部歴史文化財課
-----	---------	-----	-------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所在地	南国市岡豊町八幡1099-1		
事業内容	・高知県の歴史、考古及び民俗(以下「歴史民俗等」という。)に関する資料の収集、保管及び展示 ・歴史民俗等に関する専門的な調査研究 ・歴史民俗等に関する講演会、講座、研究会等の教育普及活動 ・高知県における文化財の保存、活用の推進 ・上記のほか、歴史民俗資料館の設置の目的を達成するために必要な業務		
施設内容	<建物> 延床面積4527.47㎡ RC造地上3階建 <土地> 124,520㎡ <主要施設> 常設展示室、企画展示室、体験学習室、多目的ホール、岡豊山歴史公園、収蔵庫、燻蒸室、研究室、会議室、資料室など <開館時間> 午前9時～午後5時 <休館日> 12月27日～1月1日 <主な料金> 通常展 一般470円 ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料 施設利用料 企画展示室24,590円(1日) 多目的ホール15,700円		
職員体制	常勤職員: 10人 契約職員: 10人 合計: 20人		

※職員数は令和5年4月1日現在

2 収支の状況

単位:千円

		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
収入	県支出金	176,060	178,082	236,635
	事業収入	10,302	4,123	8,144
	その他	7,075	4,128	
	収入計(a)	193,437	186,333	244,779
支出	事業費	190,242	186,333	244,779
	(うち人件費)	(84,651)	(82,894)	(96,986)
	その他			
	支出計(b)	190,242	186,333	244,779
収支差額(a)-(b)		3,196	0	0

3 利用状況

	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	前年度比
① 年間利用者数 合計 (単位:人)	27,764人	9,712人	- 18,052人
<利用実績> 令和5年9月19日から令和6年3月28日までの間、設備改修等の工事に伴い、臨時休館としており、企画展も2回開催にとどまったため、昨年度と比べて年間利用者数が大幅減となった。 (観覧者目標:15,000人、達成率:約64.7%)。			

② 利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・ 時期: 年間 ・ 方法: アンケート用紙を受付及び展示室入口に配置 ・ 回答数: 519 約88%が「大変満足」または「良かった」の回答 (令和5年4月1日から令和6年3月31日(令和5年9月19日から令和6年3月28日の休館期間を除く)までの集計結果から) ・ 調査結果公表: 『令和5年度高知県立歴史民俗資料館年報』において公表
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・ 来館者が容易に受付や目的の場所にたどり着くことができるよう、館内サイン等の見直しを行った。 ・ ミュージアムショップのグッズコーナーの陳列棚をより見やすく、手に取りやすいものに更新した。 ・ グッズの収納等の場所を確保するため、活用されていない柱と柱の間のスペースを利用して収納キャビネットを新設した。 ・ 老朽化していた「休息室・体験学習室のスツール・椅子」を更新した。 ・ イベント等の開催の際に来館記念となるフォトスポット用パネルを作成し、設置した。 ・ 館内ミュージアムトークやウォーキング企画において、参加者がガイド等の説明を聞き取ることができるよう、ガイドシステムを導入した。雨天時に滑りやすくなる公園内のスロープや階段などに注意喚起の掲示を追加するとともに、老朽化した掲示を新しいものと交換した。
	○ その他
③ その他特記事項	

4 年度業務評価

項 目		状 況 説 明
①適正な管理運営の確保		・建物・設備の管理については、点検作業を行い、設備の不具合等の早期発見する等、適切な管理運営が遂行されたと認められる。 ・風水害等の配備基準及び職員体制を定め、台風時は委託業者や職員による点検を実施する等、適切な組織管理体制が図られている。
②利用者サービスの維持向上		・来館者アンケートの実施や、定例会等の自己点検により、利用者サービスの維持向上、改善に努めている。 ・各種研修会に参加するなど、職員の専門性の向上により、展示環境改善に向けた努力が認められる。
③利用実績		・令和5年9月19日から令和6年3月28日までの間、設備改修等の工事に伴い、臨時休館としており、企画展も2回開催にとどまったため、昨年度と比べて年間利用者数が大幅減となった。 ・歴史公園への来園者及び館外活動等利用者について、岡豊山歴史公園を活用したイベントを実施したことにより目標を上回った。(目標15,000人、来園者実績16,784人)
④収支の状況		・ミュージアムショップの商品販売や、外部委員への就任・執筆等に積極的に対応し、また、電気の使用量削減を行うなど、工夫を凝らした取組の努力が認められる。
総合評価	A	・臨時休館中の期間においても、イベントを実施する等、目標値を超える来園者数を達成するなど努力が見られた。 ・岡豊城跡・長宗我部ゆかりの地という土地柄を活かしたイベントを開催し、地域の活性化や観光面に貢献したことは評価できる。 ・調査・研究において、広報誌での研究成果の公表に加えて、収蔵資料のデータベース化を進めていることは評価できる。 ・教育普及関係では、従来のワクワクワークや職場体験などに加え、講演会や講座などを通じて、県民へ郷土の歴史や文化に親しむ機会の提供ができた。 ・ホームページを全面リニューアルし、画像中心の情報発信に変えて入館者数増を図っている。 ・施設管理面において、適宜点検作業等を行い、設備の不具合の早期発見に努めるとともに必要な修繕につなげるなど、適切に管理されている。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

X 施設の概要

1 沿革

高知県立歴史民俗資料館は、高知県から指定管理者として指定を受けた（公財）高知県文化財団が管理運営を行っている。同財団は、当館のほか高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館、高知県立文学館、高知県立埋蔵文化財センターの管理運営も行っている。

昭和 52 年 1 月…「高知県文化行政推進協議会」が発足し、本県における文化行政の基本的なあり方及び将来計画について検討協議

53 年 9 月…同協議会が「中間のまとめ」のなかで県立歴史民俗資料館の設置を提言

10 月…「中間のまとめ」に基づき、「総合郷土文化施設調査会」が発足し、歴史民俗資料等を収蔵、展示する総合郷土文化施設の設置について検討協議

54 年 4 月…「文化振興専門者会議」が発足し、県立歴史民俗資料館のあり方について検討協議

58 年 5 月…資料館へ保存のため、南国市田村遺跡群水田跡の切り取り作業を行う

8 月…建設場所を南国市岡豊山に決定

59 年 12 月…建設用地を買収

60 年 11 月…建設の事前調査として県史跡・岡豊城跡発掘調査に着手

61 年 7 月…基本構想策定

62 年 10 月…岡豊山の造成工事に着手

12 月…建築実施計画を委託

63 年 1 月…展示基本設計を委託

8 月…展示実施設計を委託

9 月…展示複製資料（レプリカ）の製作を委託

10 月…建設工事に着手

64 年 1 月…環境設備工事設計を委託

平成元年 8 月…環境設備（歴史公園）工事に着手

10 月…展示工事に着手

展示映像資料の製作を委託

2 年 3 月…建設工事竣工

環境設備（歴史公園）工事竣工

3 年 3 月…展示工事竣工

3 年 5 月…開館（5 月 3 日）

8 年 12 月…開館 5 周年記念巡回展「秀吉と桃山文化」開催

12 年 4 月…旧味元家住宅主屋 1 棟が登録有形文化財に登録

13 年 8 月…開館 10 周年記念特別展「土佐・2000 年 - 21 世紀へ伝える文化遺産 -」、企画展「長宗我部元親・盛親の栄光

と挫折」等開催

16 年 9 月…高知県内初の公開承認施設となる（21 年 9 月 21 日まで）

18 年 4 月…指定管理者制度の導入により、指定管理者として（財）高知県文化財団を指定（3 年間）

月曜日も開館とする

7 月…開館 15 周年記念企画展「土佐の歴史玉手箱」「長宗我部盛親展」等開催、累計入館者数 50 万人を超える

20 年 7 月…岡豊城跡が国史跡の指定を受ける

21 年 4 月…継続して（財）高知県文化財団が指定管理者となる（5 年間・24 年度からは公益財団法人に移行）

22 年 2 月…2 階・3 階展示室、玄関入口バリアフリー及び AV ホール多目的化改修工事完了

3 月…一部開館（3 月 21 日～4 月 4 日）

4 月…リニューアルオープン（4 月 10 日）
第 1 回岡豊山さくらまつり、第 1 回食 1 グランプリ開催

6 月…公開承認施設（再承認・27 年 6 月 17 日まで）

7 月…2010 年 NHK 大河ドラマ特別展「龍馬伝」開催

23 年 6 月…香美市旧県立大柝高校へ民具移動

24 年 4 月…岡山県立博物館との文化交流事業開始（3 年間）

26 年 3 月…収蔵庫予備室改修工事完了

4 月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5 年間）

9 月…「四国霊場開創 1200 年記念 空海の足音 四国へんろ展」高知編（会場：高知県立美術館）を企画・運営

27 年 5 月…長宗我部元親飛翔之像が建立委員会により建立される

7 月…公開承認施設（再承認・令和 2 年 7 月 1 日まで）

29 年 3 月…「志国高知 幕末維新博」第一幕開幕、当館は地域会場となる
長宗我部元親飛翔之像が建立委員会より高知県に寄付される
国史跡岡豊城跡の詰に櫓を上げる

10 月…特別展「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」を開催、国宝・重文を含む 101 件の作品を公開

31 年 3 月…国史跡岡豊城跡の詰の櫓を撤去

4 月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5 年間）

令和2年3月～5月…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一時休館（3月6日～3月22日、4月10日～5月10日）

8月…公開承認施設（再承認・7年8月17日まで）

3年3月…吊り天井改修工事（工期：令和2年7月1日～令和3年3月7日）、展示ケース内装解体・復旧作業委託業務、雨漏り対策修繕工事業務完了

4月…開館30周年企画展「わたしたちの30年 歴民の歩みと平成の土佐」等開催

6年3月…設備改修等の工事（空調の更新、雨水配管の移設、展示ケースの改修）完了

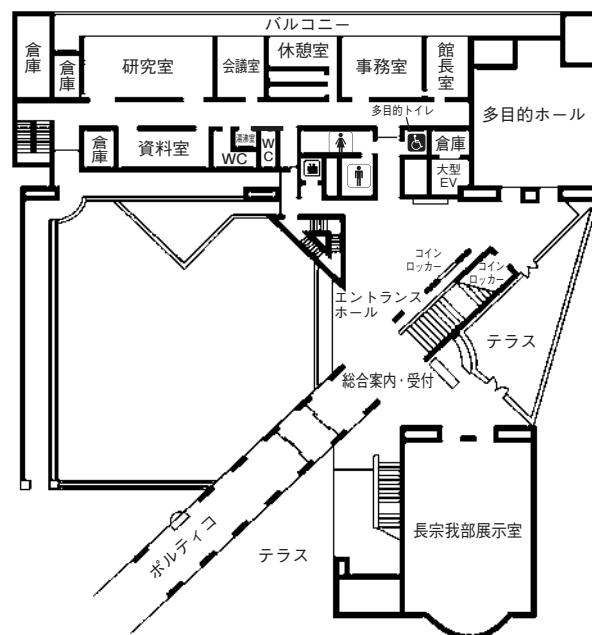
4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

2 施設の概要

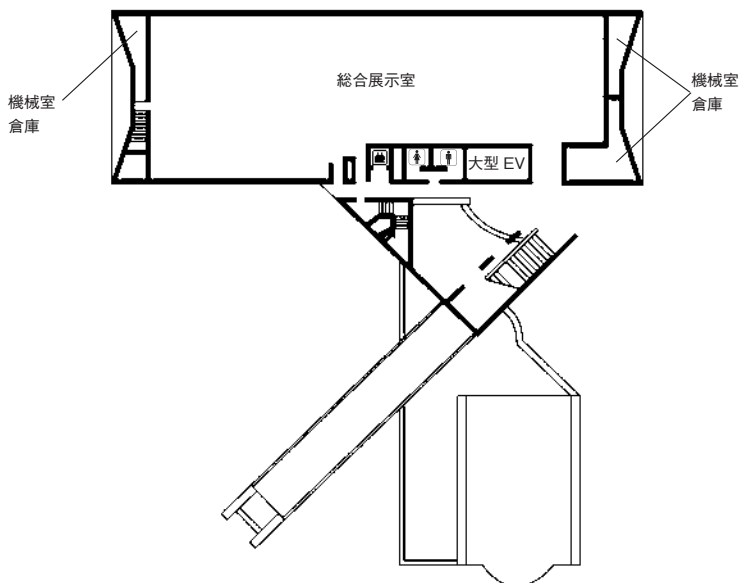
●各階平面図



2階：平面図〔床面積 1,483.20㎡〕



3階：平面図〔床面積 1,063.47㎡〕



●構造・規模

鉄筋コンクリート造（RC）
階数地上3階
最高の高さ 20.5m（設計 GL.FH69.0m）

●面積

敷地面積 124,520㎡
建築面積 1,986.79㎡
延床面積 4,597.47㎡
展示面積 1,104.41㎡
収蔵面積 342.77㎡

●各室面積

1 階				2 階				3 階	
企画展示室	176.77	ポンプ室	17.67	長宗我部展示室	209.42	廊下	98.01	総合展示室	718.22
体験学習室	67.45	搬入口	48.51	多目的ホール	120.45	EV 前室	11.81	倉庫	13.30
休息室	41.58	荷解室	93.18	多目的ホール倉庫	18.25	コインロッカーコーナー	14.26	機械室	28.68
厨房（授乳室）	26.43	一時保管室	63.80	研究室	79.98	AV コーナー	125.70	EV・DS・PS 等	101.08
休息室トイレ	6.07	収蔵庫予備室	74.00	会議室	32.60	展示ロビー（2）	66.53	来館者用トイレ	23.62
収蔵庫	268.77	倉庫	104.60	資料室	35.49	エントランスホール（2）	186.07	階段	50.92
燻蒸室	28.35	機械室	106.00	館長・応接室	27.81	風除室	17.22	EV 前室	9.56
写場	41.40	EV・DS・PS 等	106.31	事務室	52.17			EV ホール	28.50
更衣室 シャワー室	11.55	職員用トイレ	9.11	休憩室	22.32			展示ロビー（3）	89.59
工作室	42.00	来館者用トイレ	33.06	更衣室	16.86				
警備室	17.06	階段	42.76	湯沸室	3.90				
湯沸室	4.95	廊下・前室	167.67	倉庫	36.36				
清掃員控室	11.00	EV ホール	25.95	機械室	34.25				
監視室	8.66	展示ロビー（1）	35.82	EV・DS・PS 等	125.58				
電気室	68.15	エントランスホール（1）	69.82	職員用トイレ	22.56				
熱源機械室	140.60	小計	1,987.40	来館者用トイレ	34.72				
発電電気室	28.35	自転車置場	12.15	階段	90.88				
合計 1,999.55㎡				合計 1,483.20㎡				合計 1,063.47㎡	

※ベビー休息室：オムツ替え（2階多目的トイレ）、オムツ替え・授乳（1階授乳室）

館内来館者用トイレ数（バックヤード除く）

	男性用（共有含む）			女性用		多目的
	小便器	和式	洋式	和式	洋式	
1F（休息室含む）	4	0	3	1	2	1
2F	3	1	1	0	3	1
3F	2	0	1	0	2	0
全体	9	1	5	1	7	2

屋外トイレ数

	男性用			女性用	
	小便器	和式	洋式	和式	洋式
駐車場	2	0	1	0	2
民家横	1	0	1	0	1
全 体	3	0	2	0	3

●設備概要

電気設備

- 受変電設備……………屋内キュービクル型・変圧器容量・三相 550KVA・スコット 30KVA
- 発電機設備……………三相 210V・150KVA
- 蓄電池設備……………据置鉛蓄電池 HS - 80E
- 幹線設備……………主にケーブル配線照明設備
- 照明設備……………展示系：LED・無紫外線蛍光灯（AAA）・ハロゲン・白熱灯
収蔵庫系：無紫外線蛍光灯（AAA）
ロビー系：白熱灯
管理系：蛍光灯・無紫外線蛍光灯（AAA）
- 電話交換機設備……………Porn 時分割方式によるデジタル電子交換機・60 回線
- 非常放送設備……………防災アンプキャビネットラック型 '240W
- 火災報知防火戸設備……………複合型 70 回線（40+30）
- 昇降機設備……………乗用（身障者仕様）11 人乗（油圧）
荷物用 3,000kg（油圧）
ホイス 2,000kg
- その他の設備……………時計設備・テレビ共聴設備・モニター監視設備・多目的ホール設備・
写真スタジオ設備・トイレ呼出設備（身障者トイレ・多目的トイレ）

空調設備

- 温冷熱源……………一般系統：空冷式ヒートポンプチリングユニット（R 1）＜冷水または温水の蓄熱方式＞3 台 再熱温水チラー（HC - 1）1 台
収蔵庫系統：空冷式チリングユニット（R 2 - 1・2）2 台
- 空調方式……………単一ダクト・パッケージ・エアハンドリングユニット及びファンコイルユニット方式により 5 系統
- 換気設備……………燻蒸に対しては、単独の排気専用送風機を設けた。その他、一般空調時の換気はモーターダンパーにより、換気風量の調整が可能な設備となっている。
- 制御……………冷暖房機器、防災、防盜機器等は、監視室にて集中遠方操作監視を行う。

時間外運転……………休息室、事務室及び管理エリアは単独運転、収蔵庫は資料保護の観点から
常時運転（24時間運転）

給排水衛生設備

給排水衛生設備……………一式完備

消火設備……………全館に屋内消火栓設備を設けると共に、展示部門と収蔵庫にはハロン消火
設備を設ける。なお、不特定多数の人間の安全を考えてハロン設備は手動
消火システムとした。

衛生設備……………身障者用トイレの設備（1F・2F＜多目的トイレ＞）

給水設備……………加圧方式

配水設備……………自然排水（ポンプ排水）

ガス設備……………液化石油油を使用

その他

AED……………受付に設置

●仕上

外部仕上……………外壁：花崗岩ジェットバーナー及び一部本磨き仕上、
アルミパネル電解着色仕上
屋根：ステンレス溶接工法
アトリウム、テラス：透水性セラミックタイル
ロトンダ、前面広場：砂利洗出し仕上げ

	室名	床	壁	天井
1F	エントランスホール 収蔵庫 企画展示室	大理石 フローリング フローリング	花崗岩 調湿ボード プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP 調湿ボード プラスターボード EP
2F	エントランスホール 長宗我部展示室 事務室	大理石 カーペット ビニール床タイル	花崗岩 プラスターボード EP プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP ロックウール吸音板 EP
3F	展示ロビー 総合展示室（総合）	カーペット カーペット	花崗岩 土佐しっくい塗	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP

3 岡豊山歴史公園

- 全体面積 約 97,000㎡
(うち環境整備施工面積 約 50,000㎡)

●概要

当館は、岡豊城跡（国史跡＜平成 20 年 7 月 28 日＞）内にあり、岡豊山一帯を史跡公園として整備している。屋外展示の一環として、岡豊城跡の一部の遺構復元を行い、また一画には、津野町（旧東津野村）から民家（登録有形文化財＜平成 12 年 4 月 28 日＞、旧味元家住宅主屋 1 棟）を移築している。この他、四季折々の草花を植栽している。

- 岡豊城跡の面積 約 47ha
(うち国史跡の面積 約 120,271㎡)

●公園管理

当館の管理運営の一環として、岡豊山歴史公園の管理を行っている。常時 1～3 名の担当職員による日常清掃や草刈りを行っている。また、業者による植栽の剪定や広範囲の草刈を年 1 回行っている。

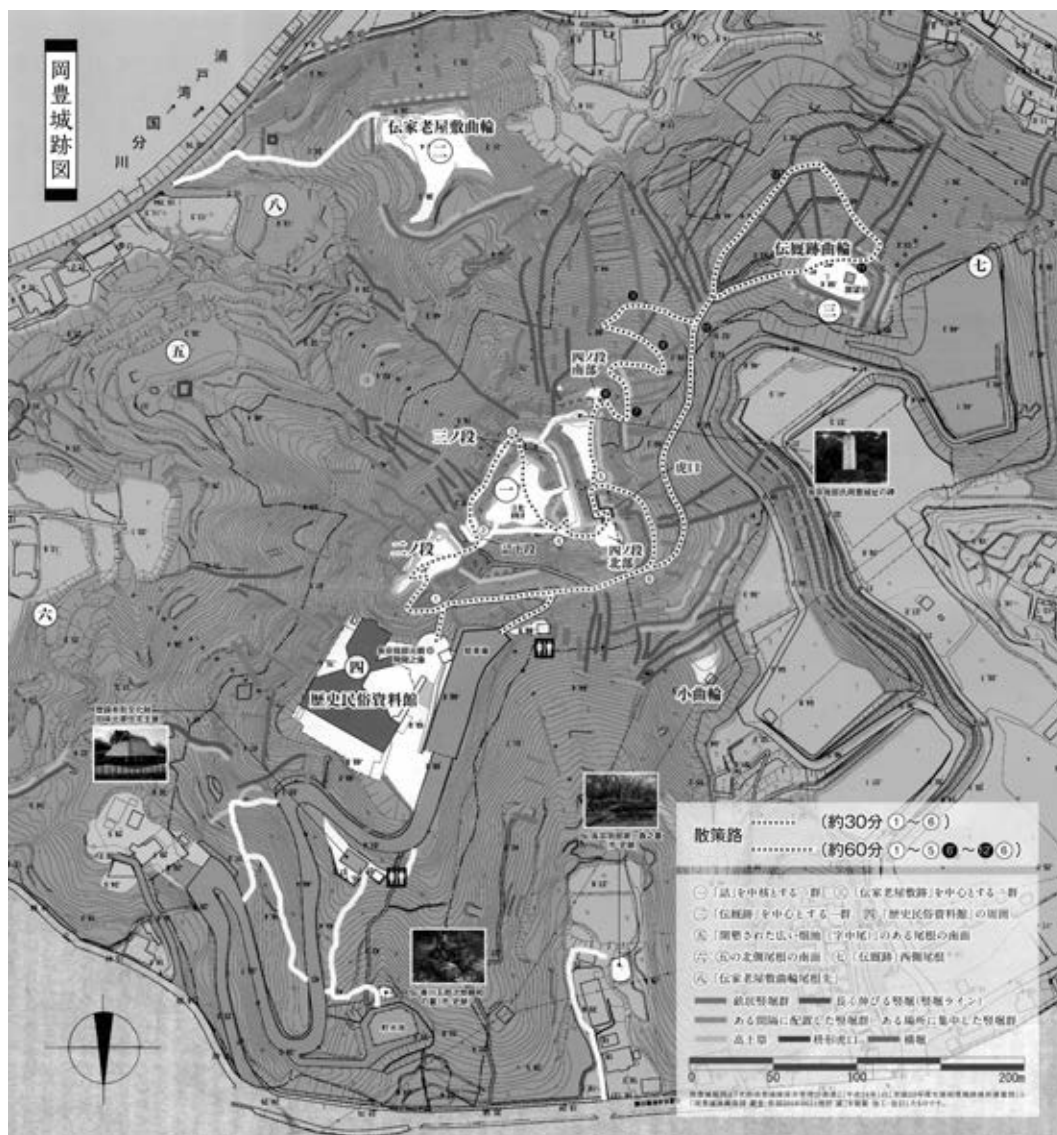
4 建設費など

- 建設費 (単位：千円)

土地代・造成費		417,000
設計・建築費		2,218,000
展示工事費		774,000
内 訳	設計	64,000
	施工	710,000
環境整備費		525,000
資料調査費		314,000
内 訳	資料購入・製作	275,000
	岡豊城跡発掘調査	28,000
	山内家資料調査	11,000
開設準備費		35,000
合 計		4,283,000

- 改修工事費（平成 22 年完了分） (単位：千円)

2 階・3 階展示室改修関係・ 展示室改修設計・施工委託業務	135,450
玄関入口バリアフリー及び AV ホール 多目的化関係	32,538
合計	167,988



XI 例 規

関係法規

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

(平成 2 年 12 月 20 日条例第 26 号)

改正	平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号	平成 3 年 3 月 20 日条例第 13 号
	平成 7 年 3 月 17 日条例第 7 号	平成 8 年 3 月 26 日条例第 10 号
	平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号	平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号
	平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号	平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号
	平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号	平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号
	令和 4 年 10 月 21 日条例第 34 号	

(設置)

第 1 条 郷土の歴史・考古・民俗に関する資料等(以下「資料等」という。)を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することにより、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与するとともに、県民が散策しながら郷土の歴史・考古・民俗について学習することができる憩いの場を提供するため、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)を南国市に設置する。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(指定管理者による管理等)

第 2 条 資料館の管理は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、法人その他の団体であって、知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)にこれを行わせるものとする。

2 前項の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合においては、知事は、指定管理者の指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、資料館の適正な管理を確保するため公募を行わないことについて相当の理由がある場合は、知事が適当であると認める法人その他の団体を指定管理者の候補者として選定することができる。

全部改正〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(休館日)

第 3 条 資料館(公園を除く。次条第 1 項において同じ。)は、12 月 27 日から翌年の 1 月 1 日までの間は、休館する。ただし、知事が特に必要があると認めたとき又は指定管理者が必要があると認める場合であってあらかじめ知事の承認を得たときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(開館時間)

第 4 条 資料館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、知事が特に必要があると認めたとき又は指定管理者が必要があると認める場合であってあらかじめ知事の承認を得たときは、開館時間を変更することができる。

2 前項ただし書の規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を得た範囲内で、指定管理者が必

要があると認めたときは、事前に知事に届け出ることにより開館時間を延長することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(施設の利用の許可等)

第 5 条 資料館の企画展示室若しくは多目的ホール(その附属設備を含む。)又は山村民家(以下「利用施設」という。)を利用しようとする者は、指定管理者(資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、知事。次項並びに次条、第 6 条の 2 及び第 8 条において同じ。)の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

(1) 利用の目的が資料館の設置の目的に反するとき。
(2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。

(3) 暴力団(高知県暴力団排除条例(平成 22 年高知県条例第 36 号)第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。第 8 条第 1 項第 4 号において同じ。)の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

(4) 資料館の管理上支障があると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

(5) 前各号に掲げる場合のほか、利用施設を利用させることが不適当であると認めるとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

(写真等の撮影の許可等)

第 6 条 資料館において、業として写真若しくは映画を撮影しようとする者又は資料館の設置の目的に関連する催物を行おうとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可に資料館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕

(資料等の撮影等の許可等)

第6条の2 学術研究その他の目的のため資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等をしようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

一部改正〔平成19年条例33号〕

2 前項の場合において、資料館の資料等は、指定管理者が特に必要があると認める場合を除き、資料館以外の場所で利用することができない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号〕
(行為の禁止)

第6条の3 資料館の公園において、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 公園を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 立木等を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 鳥獣を捕獲し、又は殺傷すること。
- (4) 土石の採取その他土地の形質を変更すること。
- (5) 騒音を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (6) みだりに火気を使用し、又は危険を起こすおそれのある行為をすること。
- (7) 指定された場所以外の場所にごみその他の汚物を遺棄し、又は放置すること。
- (8) 立入り禁止区域内に立ち入ること。
- (9) 指定された場所以外の場所に車両等を乗り入れ、又は駐車すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、資料館の管理上不適当であると認められる行為をすること。

追加〔平成19年条例33号〕

(権利の譲渡等の禁止)

第7条 第5条第1項、第6条第1項又は第6条の2第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、当該許可に伴う権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年33号〕
(許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を取り消し、利用を停止させ、又は許可の条件を変更することができる。

- (1) 利用者がこの条例若しくはこの条例に基づく規則の規定又は指定管理者の指示した事項に違反したとき。
- (2) 利用者が許可の条件に違反したとき。
- (3) 利用者が第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を受けたとき。

一部改正〔平成23年条例9号〕

- (4) 暴力団の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成23年条例9号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、資料館の管理上特に必要があると認めるとき。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

2 前項の場合において、利用者に損害が生じて、指

定管理者は、賠償責任を負わない。ただし、同項第5号の規定に該当する場合における同項の規定に基づく処分をした場合であって、当該処分が指定管理者の都合によるときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(利用料金の納付)

第9条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用者（営利以外の目的で第6条の2第1項の許可を受けた者を除く。次条及び第14条第1項において同じ。）は、第11条の規定により定められた資料館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）(利用料金の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、利用料金の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を指定管理者に納付しなければならない。ただし、観覧者が、知事が別に定めるところにより交付する高知県長寿手帳を所持する65歳以上の県民その他規則で定める者である場合は、この限りでない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号・19年33号・25年77号〕
(利用料金の収受)

第10条 指定管理者は、観覧者又は利用者が納付する利用料金を当該指定管理者の収入として収受するものとする。

追加〔平成17年条例63号〕

(利用料金の承認)

第11条 利用料金の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法（昭和63年法律第108号）第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例（昭和33年高知県条例第1号）第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額（当該額に100円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額（当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額）。以下この項において「税込み基準額」という。）に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。ただし、特別の展示に係る1人1回当たり（20人以上の団体である場合を含む。）の利用料金の額については、その都度指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

2 前項の利用料金の額を変更しようとするときは、指定管理者は、あらかじめ知事の承認を得るものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、特に必要があると認めたときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(利用料金の還付)

第13条 指定管理者が既に収入として収受した利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(観覧料及び使用料)

第14条 資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合は、第9条本文の規定にかかわらず、観覧者は観覧料を、利用者は使用料(使用料の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、使用料の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を県に納付しなければならない。

一部改正〔平成25年条例77号〕

2 観覧料の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額に消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を当該基準額に加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において規則で定めるものとする。ただし、特別の展示に係る観覧料の額については、知事がその都度定めるものとする。

一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

3 使用料の額は、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額(当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額)。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、規則で定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

4 観覧料及び使用料の減免及び還付については、前2条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「観覧料及び使用料」と、第12条中「指定管理者」とあるのは「知事」と、前条中「指定管理者が既に収入として収受した」とあるのは「既に納付された」と、「ただし、指定管理者」とあるのは「ただし、知事」と読み替えるものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

(旅行者等の取扱いによる観覧)

第15条 第9条本文及び前条第1項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる者の取扱いによる観覧について

は、当該各号に掲げる者が、第11条の規定により定められた利用料金(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を利用料金として指定管理者に納付し、又は前条第2項の規定により定められた観覧料(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を観覧料として県に納付しなければならない。

(1) 旅行業法(昭和27年法律第239号)第6条の4第1項に規定する旅行者

(2) 知事が別に定める者

追加〔平成17年条例63号〕

(損害賠償義務)

第16条 資料館を利用する者又は指定管理者は、故意又は過失により資料館の資料等、施設、設備等を損傷し、又は亡失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(指定管理者が行う業務)

第17条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 第5条に規定する施設の利用の許可等、第6条に規定する写真等の撮影の許可等、第6条の2に規定する資料等の撮影等の許可等、第8条に規定する許可の取消し等その他の施設の利用、写真等の撮影又は資料等の撮影等の許可に関する業務

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(2) 第10条に規定する利用料金の収受、第12条に規定する利用料金の減免、第13条に規定する利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務

(3) 資料館の資料等、施設、設備等の維持管理に関する業務

(4) 資料館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(指定管理者の指定の申請)

第18条 第2条第2項本文の規定により指定管理者の公募を行った場合において、同条第1項に規定する指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定める申請書に次に掲げる書類を添えて、当該指定について知事に申請しなければならない。

(1) 前条各号に掲げる業務(以下「業務」という。)に係る事業計画書

一部改正〔平成25年条例77号〕

(2) 前号に掲げるもののほか、知事が特に必要なものとして規則で定める書類

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定管理者の指定等)

第19条 知事は、前条の規定による申請があったときは、次の各号のいずれにも該当するもののうちから指定管理者の候補者を選定するものとする。

(1) 前条第1号の事業計画書(以下この項において「事業計画書」という。)による資料館の管理が県民の平等利用を確保することができるものであること。

(2) 事業計画書の内容が資料館の効用を最大限に發揮させるとともに、その業務に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書に沿った業務を安定して行う物的能力及び人的能力を有しており、又は確保できるものであること。

一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(4) 事業計画書による業務の実施により、資料等を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することで、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与することができるものであること。

一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

2 知事は、第 2 条第 2 項ただし書の規定に基づき又は前項の規定により指定管理者の候補者を選定したときは、議会の議決を経て指定管理者として指定するものとする。

3 指定管理者は、その名称、主たる事務所の所在地その他規則で定める事項に変更があったときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出なければならない。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(事業報告書の作成及び提出)

第 20 条 指定管理者は、毎年度終了後 30 日以内に、次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、知事に提出しなければならない。ただし、年度の途中において、第 22 条第 1 項の規定に基づき指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して 30 日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

(1) 業務の実施状況並びに観覧者及び利用者の利用状況

(2) 利用料金の徴収の実績

(3) 業務に係る経費等の収支状況

(4) 前 3 号に掲げるもののほか、指定管理者による資料館の管理の実態を把握するために知事が必要であると認めるもの

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(業務報告の聴取等)

第 21 条 知事は、資料館の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、業務及びその経理の状況に関し定期に又は必要に応じて臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(指定の取消し等)

第 22 条 知事は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

2 前項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じた場合において指定管理者に損害が生じて、県は、賠償責任を負わない。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(指定等の告示)

第 23 条 知事は、次に掲げる場合には、その旨を告示するものとする。

(1) 第 19 条第 2 項の規定による指定をしたとき。

(2) 第 19 条第 3 項の規定による名称又は主たる事務所の所在地の変更に係る届出があったとき。

(3) 前条第 1 項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(原状回復義務)

第 24 条 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき又は第 22 条第 1 項の規定に基づき指定を取り消され、若しくは期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった資料館の施設、設備等を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、知事の承認を得たときは、この限りでない。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 23 年条例 9 号・25 年 77 号〕

(秘密保持義務)

第 25 条 指定管理者又は業務に従事している者は、個人情報保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）第 66 条及び第 67 条の規定によるほか、同法の規定を遵守し、個人情報を保護するとともに、業務に関し知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。指定管理者の指定の期間が満了し、若しくは指定を取り消され、又は業務に従事している者がその職務を退いた後においても、同様とする。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕、一部改正〔令和 4 年条例 34 号〕

(委任)

第 26 条 この条例に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

一部改正〔平成 8 年条例 10 号〕

附 則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成 3 年 4 月規則第 40 号で、同 3 年 5 月 3 日から施行)

(高知県収入証紙条例の一部改正)

2 高知県収入証紙条例（昭和 39 年高知県条例第 1 号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成 3 年条例 2 号〕

(高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

3 高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例（昭和 44 年高知県条例第 31 号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成 3 年条例 13 号〕

附 則（平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則（平成3年3月20日条例第13号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則（平成7年3月17日条例第7号）

1 この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則（平成8年3月26日条例第10号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成9年3月25日条例第30号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。（後略）
（経過措置）

2 平成9年3月31日において、現に高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第5条第1項の許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、第10条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成12年3月28日条例第63号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
（経過措置）

2 この条例の施行の日の前日において、現に（中略）高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第5条第1項（中略）の規定による許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、（中略）第12条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第2（中略）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成17年7月19日条例第63号）
（施行期日）

1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。
（準備行為）

2 この条例による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正後の条例」という。）第2条第1項に規定する指定管理者の指定及び当該指定に関し必要なその他の行為は、この条例の施行の日前においても、改正後の条例第18条並びに第19条第1項及び第2項の規定の例により行うことができる。

（経過措置）

3 この条例の施行の日前にこの条例による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正前の条例」という。）の規定によりなされた処分その他の行為は、改正後の条例の規定によりなされたものとみなす。

4 この条例の施行の際現に改正前の条例第10条の規定に基づき委託している高知県立歴史民俗資料館の管理については、平成18年9月1日（同日前に改正後の条例第19条第2項の規定による指定をした場合は、当該指定の日）までの間は、なお従前の例による。

5 この条例の施行後において改正前の条例の規定によ

り納付すべき入館料及び使用料については、なお従前の例による。

（高知県収入証紙条例の一部改正）

6 高知県収入証紙条例（昭和39年高知県条例第1号）の一部を次のように改正する。

（次のよう略）

附 則（平成19年3月23日条例第33号）

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成23年3月23日条例第9号）

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年12月27日条例第77号）

この条例は平成26年4月1日から施行する。

附 則（令和4年10月21日条例第34号抄）

（施行期日）

1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1（第11条関係、第14条関係）

区 分	通常の展示に係る 1人1回当たりの基準額
18歳以上の者（高等学校の生徒その他これに準ずる者を除く。）	430円

備 考

20人以上の団体である場合の通常の展示に係る1人1回当たりの基準額は、この表の規定にかかわらず、この表に規定する額に0.8を乗じて得た額（当該額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

全部改正〔平成7年条例7号・8年10号・9年30号・12年63号・17年63号・25年77号〕

別表第2（第11条、第14条関係）

区 分	基 準 額			時間外利用料金 (1時間につき)
	基本利用料金			
	午前	午後	全日	
企画展示室	－	－	22,360 円	2,790 円
多 目 的 ホ ー ル	5,360 円	8,930 円	14,280 円	1,790 円
山 村 民 家	1,380 円	1,840 円	3,210 円	460 円

備 考

1 この表において、「午前」とは午前9時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後5時までの間を、「全日」とは午前9時から午後5時までの間をいう。

2 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が1時間未満であるとき又は時間外の利用時間に1時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を1時間として計算する。

3 準備、後始末等のために利用施設を利用する場合の基準額は、この表に規定する利用施設の区分に対応する基準額に0.5を乗じて得た額（当該額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

4 利用施設の利用において附属設備を使用する場合の当該附属設備に係る基準額は、規則で定める。
全部改正〔平成25年条例77号〕、一部改正〔平

成 8 年条例 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・19 年 33 号]

別表第 3 (第 11 条、第 14 条関係)

区 分	計算単位	計算単位当たりの基準額
業として行う写真の撮影	撮影者 1 人	1 日につき 860 円
業として行う映画の撮影	撮影機 1 台	1 時間につき 1,720 円
資料館の設置の目的に関連する催物の開催	許可面積 1 平方メートル	1 日につき 20 円
資料等の撮影、複写、模写、模造等（営利を目的とするものに限る。）	1 点	4,910 円

備 考

- 1 映画の撮影の時間が 1 時間未満であるとき又は映画の撮影の時間に 1 時間未満の端数があるとき

は、当該時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

- 2 許可面積が 1 平方メートル未満であるとき又は許可面積に 1 平方メートル未満の端数があるときは、当該許可面積又は当該端数を 1 平方メートルとして計算する。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕、全部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則

	平成 8 年 3 月 29 日規則第 50 号
改正	平成 9 年 3 月 28 日規則第 18 号 平成 10 年 3 月 20 日規則第 14 号 平成 13 年 12 月 28 日規則第 180 号 平成 18 年 12 月 26 日規則第 136 号 平成 26 年 3 月 28 日規則第 28 号 令和 5 年 5 月 23 日規則第 73 号
	平成 9 年 6 月 27 日規則第 84 号 平成 12 年 3 月 28 日規則第 26 号 平成 18 年 3 月 31 日規則第 54 号 平成 19 年 4 月 1 日規則第 53 号 平成 28 年 5 月 17 日規則第 36 号

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（平成 2 年高知県条例第 26 号。以下「条例」という。）の規定に基づき、高知県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の許可の申請)

第 2 条 条例第 5 条第 1 項の利用施設（同項に規定する利用施設をいう。以下同じ。）の利用の許可（以下「利用の許可」という。）を受けようとする者は、条例第 2 条第 1 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に対して、指定管理者が定める利用許可申請書を提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、利用の許可を受けようとする者は、知事に対して、別記第 1 号様式による利用許可申請書を提出しなければならない。

3 前 2 項の規定による申請は、利用施設の利用を開始する日の 1 月前までにこれをしなければならない。ただし、指定管理者（資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、知事。次条第 1 項、第 4 条第 1 項及び第 2 項、第 5 条第 1 項、第 5 条の 2 第 1 項及び第 2 項、第 5 条の 3 第 1 項から第 3 項まで、第 6 条第 1 項、第 7 条第 1 項及び第 3 項、第 8 条第 1 項及び第 4 項ただし書、第 8 条の 2 ただし書、第 17 条ただし書、第 18 条ただし書並びに第 19 条において同じ。）が特に認めたときは、この限りでない。

全部改正〔平成 18 年規則 54 号〕、一部改正〔平成 19 年規則 53 号・26 年 28 号〕
(利用許可書の交付等)

第 3 条 指定管理者は、前条第 1 項又は第 2 項の規定による申請があった場合において、利用の許可をするときは指定管理者が定める利用許可書を当該申請をした者に交付し、利用の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の利用許可書は、別記第 2 号様式によるものとする。

追加〔平成 18 年規則 54 号〕、一部改正〔平成 26 年規則 28 号〕
(利用の取消しの届出等)

第 4 条 利用の許可を受けた者は、当該利用施設の利用を取り消すときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

2 条例第 5 条第 1 項の利用の許可を受けた事項の変更の許可（以下「利用の変更の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める利用等変更許可申請書を提出しなければならない。

3 知事に対して提出する前項の利用等変更許可申請書は、別記第 3 号様式によるものとする。

追加〔平成 18 年規則 54 号〕、一部改正〔平成 19 年規則 53 号・26 年 28 号〕
(利用等変更許可書の交付等)

第 5 条 指定管理者は、前条第 2 項の規定による申請があった場合において、利用の変更の許可をするときは指定管理者が定める利用等変更許可書を当該申請をした者に交付し、利用の変更の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の利用等変更許可書は、別記第 4 号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
(写真等の撮影等の許可の申請等)

第5条の2 条例第6条の写真等の撮影等の許可（以下「写真等の撮影等の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める写真等撮影等許可申請書をあらかじめ提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による申請があった場合において、写真等の撮影等の許可をするときは指定管理者が定める写真等撮影等許可書を当該申請をした者に交付し、写真等の撮影等の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

3 知事に対して提出する第1項の写真等撮影等許可申請書は別記第4号様式の2に、知事が交付する前項の写真等撮影等許可書は別記第4号様式の3によるものとする。

追加〔平成19年規則53号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
(写真等の撮影等の取りやめの届出等)

第5条の3 写真等の撮影等の許可を受けた者は、当該撮影等を取りやめるときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

2 条例第6条の写真等の撮影等の許可を受けた事項の変更の許可（次項において「写真等の撮影等の変更の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める利用等変更許可申請書を提出しなければならない。

3 指定管理者は、前項の規定による申請があった場合において、写真等の撮影等の変更の許可をするときは指定管理者が定める利用等変更許可書を当該申請をした者に交付し、写真等の撮影等の変更の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

4 知事に対して提出する第2項の利用等変更許可申請書は別記第3号様式に、知事が交付する前項の利用等変更許可書は別記第4号様式によるものとする。

追加〔平成19年規則53号〕、一部改正〔平成26年規則28号・28年36号〕
(資料等の撮影等の許可の申請)

第6条 条例第6条の2第1項の資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等の許可（以下「資料等の撮影等の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める資料等撮影等許可申請書をあらかじめ提出しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

2 知事に対して提出する前項の資料等撮影等許可申請書は、別記第5号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
(資料等撮影等許可書の交付等)

第7条 指定管理者は、前条第1項の規定による申請があった場合において、資料等の撮影等の許可をするときは指定管理者が定める資料等撮影等許可書を当該申請をした者に交付し、資料等の撮影等の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の資料等撮影等許可書は、別記第6号様式によるものとする。

3 資料等の撮影等の許可を受けた者は、当該資料等の

撮影、複写、模写、模造等を取りやめるときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
(利用料金等の納付の時期等)

第8条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用の許可を受けた者は、条例第9条の規定による利用料金又は条例第14条第1項の規定による観覧料若しくは使用料を、観覧の際は指定管理者が定める観覧券と引換えに、又は第3条第1項の利用許可書若しくは第5条第1項の利用変更許可書の交付を受ける際に納付しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、条例第15条各号に掲げる者の取扱いによる観覧については、観覧の後に、利用料金として指定管理者に納付し、又は観覧料として県に納付することができる。

3 知事が交付する第1項の観覧券の様式は、観覧者が個人である場合にあっては別記第7号様式に、20人以上の団体である場合にあっては別記第8号様式によるものとする。ただし、条例第15条各号に掲げる者が取り扱う場合は、別記第9号様式によるものとする。

4 観覧券の交付は、午後4時30分までとする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

一部改正〔平成18年規則54号・19年53号・26年28号〕

第8条の2 写真等の撮影等の許可を受けた者又は資料等の撮影等の許可を受けた者（営利を目的とする資料等の撮影等に係るものに限る。）は、条例第9条の規定による利用料金又は条例第14条第1項の規定による使用料を第5条の2第2項の写真等撮影等許可書若しくは第5条の3第3項の利用等変更許可書又は第7条第1項の資料等撮影等許可書の交付を受ける際に納付しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

追加〔平成19年規則53号〕

(利用料金等の納付を要しない観覧者)

第9条 条例第9条ただし書の規則で定める者は、次に掲げる者とする。

- (1) 身体障害者手帳を所持する者
- (2) 療育手帳を所持する者
- (3) 精神障害者保健福祉手帳を所持する者
- (4) 戦傷病者手帳を所持する者
- (5) 被爆者健康手帳を所持する者
- (6) 高知市長が交付する高知市長寿手帳を所持する65歳以上の者
- (7) 第1号から第5号までに掲げる者（以下この号において「身体障害者等」という。）を直接介護し、又は介助するために必要な者（身体障害者等1人につき1人とし、当該身体障害者等と同時に資料館に入館する場合に限る。）

一部改正〔平成10年規則14号・12年26号・13年180号・18年54号〕

(利用料金の承認の申請)

第10条 指定管理者は、条例第11条第1項の規定により利用料金の額を定めようとするときは、知事に対し

て、別記第10号様式による利用料金承認申請書を提出しなければならない。

- 2 指定管理者は、条例第11条第2項の規定により知事の承認を受けた利用料金の額を変更しようとするときは、知事に対して、別記第11号様式による利用料金変更承認申請書を提出しなければならない。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成28年規則36号〕
(附属設備に係る基準額)

- 第11条 消費税法(昭和63年法律第108号)第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例(昭和33年高知県条例第1号)第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を加えることとなる条例別表第2条例別表第2の備考4の規則で定める附属設備に係る基準額は、別表に定めるとおりとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
(観覧料及び使用料の額)

- 第12条 条例第14条第2項及び第3項の規則で定める観覧料及び使用料の額は、知事が別に定める。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
(観覧料及び使用料の減免の申請等)

- 第13条 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき観覧料を減額し、又は免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとし、減額する場合の当該額は、知事が別に定める。

- (1) 県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は特別支援学校の児童又は生徒の引率者が、教育課程に基づく教科学習の一環として観覧するとき。

- (2) 前号に掲げる場合のほか、知事が特に必要があると認めたとき。

- 2 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき使用料を減額し、又は免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとし、減額する場合の当該額は、知事が別に定める。

- (1) 国、地方公共団体又はその他の公共的団体が、県若しくは教育委員会と共催し、又は県若しくは教育委員会の後援を受けて展覧会等を開催する場合で、知事が必要があると認めたとき。

- (2) 前号に掲げる場合のほか、知事が特に必要があると認めたとき。

- 3 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき観覧料の減額又は免除を受けようとする者は、知事に対して、別記第12号様式による観覧料減額(免除)承認申請書をあらかじめ提出しなければならない。

- 4 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき使用料の減額又は免除を受けようとする者は、知事に対して、別記第13号様式による使用料減額(免除)承認申請書を第2条第2項の利用許可申請書、第5条の2第1項の写真等撮影等許可申請書若しくは第6条第1項の資料等撮影等許可申請書

又は第4条第2項若しくは第5条の3第2項の利用等変更許可申請書とともに提出しなければならない。

- 5 知事は、前2項の規定による申請があった場合において、観覧料又は使用料の減額又は免除を承認するときは別記第14号様式による観覧料減額(免除)承認通知書又は別記第15号様式による使用料減額(免除)承認通知書を当該申請をした者に交付し、承認しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、

一部改正〔平成18年規則136号・19年53号・26年28号・28年36号〕
(観覧料及び使用料の還付の請求等)

- 第14条 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき観覧料又は使用料を還付する特別の理由があると認めるときは次の各号のいずれかに該当するときとし、当該還付する観覧料又は使用料の額は既納又は過納となる観覧料又は使用料の額に相当する額とする。

- (1) 災害その他の不可抗力により資料館が展示する資料等の観覧若しくは利用施設の利用ができなくなった場合又は県若しくは指定管理者の都合により利用の許可、写真等の撮影等の許可若しくは資料等の撮影等の許可を取り消した場合

- (2) 利用施設の利用の取消しの届出又は利用の変更の許可の申請が当該利用を開始する日の10日前(知事が特に認めたときは、5日前)までにあった場合

- (3) 使用料を納付した後当該利用等を開始する日の前日までに使用料の減額又は免除を承認した場合

- 2 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき観覧料の還付を受けようとする者は、観覧券を提示した上で、知事に対して、別記第16号様式による観覧料還付請求書を提出しなければならない。

- 3 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき使用料の還付を受けようとする者は、知事に対して、別記第17号様式による使用料還付請求書を提出しなければならない。

- 4 知事は、前2項の規定による請求があった場合において、観覧料の還付を決定したときは観覧券と引換えに観覧料を還付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知し、使用料の還付を決定したときは別記第18号様式による使用料還付決定通知書を当該請求をした者に交付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知するものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、

一部改正〔平成19年規則53号・26年28号・28年36号〕
(入館の制限)

- 第15条 知事又は指定管理者は、次の各号のいずれかに該当すると認めた者に対して、資料館への入館を拒み、又は資料館からの退去を命ずることができる。

- (1) 資料館の資料等、施設、設備等を汚損し、又は損壊するおそれのある者

- (2) 他の資料館を利用する者(以下「利用者」という。)に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者

- (3) 騒じょう又は示威にわたる行為をする者

- (4) 前3号に掲げる者のほか、資料館の関係職員の指示に従わない者
一部改正〔平成18年規則54号〕
(管理上の立入り)
- 第16条 利用者は、資料館の関係職員が資料館の施設、設備等の管理その他職務上の必要があって当該利用に係る利用施設に立ち入る場合は、これを拒むことができない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕
(設備の制限)
- 第17条 利用者は、資料館の施設に特別の設備をし、又は設備に変更を加えてはならない。ただし、指定管理者の許可を受けたときは、この限りでない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕
(原状回復義務)
- 第18条 利用者は、利用施設の利用が終わったとき又は条例第8条第1項の規定に基づき利用の許可を取り消され、若しくは利用を停止させられたときは、直ちに当該利用に係る施設、設備等を原状に回復し、資料館の関係職員の点検を受けなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕
(汚損等の届出)
- 第19条 利用者は、資料館の資料等、施設、設備等を汚損し、又は損壊したときは、直ちに指定管理者に届け出て、その指示を受けなければならない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕
(寄贈又は寄託)
- 第20条 資料館に資料等を寄贈し、又は寄託しようとする者は、知事に対して、別記第19号様式による資料等寄贈(寄託)申込書を提出するものとする。
- 2 知事は、前項の規定による申込みを承諾したときは、その旨を当該申込みをした者に通知するものとする。
- 3 知事は、資料等の引渡しを受けたときは、別記第20号様式による資料等受領書を第1項の規定による申込みをした者に交付するものとする。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕
(指定管理者の指定の申請に必要な書類等)
- 第21条 条例第18条の規則で定める申請書は、別記第21号様式によるものとする。
- 2 条例第18条第2号の規則で定める書類は、次に掲げるとおりとする。
- (1) 条例第17条各号に掲げる業務に係る収支予算書
(2) 定款、規約その他これらに類する書類
(3) 法人にあっては当該法人の登記事項証明書、法人以外の団体にあっては当該団体の代表者の住民票の写し
(4) 前項の申請書を提出する日の属する事業年度の前事業年度及び前々事業年度における貸借対照表、損益計算書その他の経営状況を明らかにする書類
(5) 前各号に掲げる書類のほか、知事が必要があると認める書類
- 3 条例第19条第3項の規則で定める事項は、指定管理者の代表者の氏名とする。

- 追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号・28年36号〕
(雑則)
- 第22条 この規則に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、知事が別に、又は指定管理者が知事の承認を得て定める。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕
- 附 則
(施行期日)
- 1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。
(高知県立歴史民俗資料館の入館料等に関する規則の廃止)
- 2 高知県立歴史民俗資料館の入館料等に関する規則(平成3年高知県規則第41号)は、廃止する。
附 則(平成9年3月28日規則第18号)
この規則は、平成9年4月1日から施行する。
附 則(平成9年6月27日規則第84号)
この規則は、公布の日から施行する。
附 則(平成10年3月20日規則第14号)
この規則は、平成10年4月1日から施行する。
附 則(平成12年3月28日規則第26号)
この規則は、平成12年4月1日から施行する。
附 則(平成13年12月28日規則第180号)
この規則は、平成14年1月1日から施行する。
附 則(平成18年3月31日規則第54号)
(施行期日)
- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。
(準備行為として行う申請に必要な書類)
- 2 高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(平成17年高知県条例第63号)附則第2項の規定に基づき、同条例の規定の施行の日前において行う指定管理者の指定及び利用料金の承認の申請に必要な書類については、この規則による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則(次項において「改正後の規則」という。)第21条及び第10条第1項の規定の例による。
(経過措置)
- 3 この規則の施行の日前にこの規則による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の規定によりなされた手続その他の行為は、改正後の規則の規定によりなされたものとみなす。
附 則(平成18年12月26日規則第136号)
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
附 則(平成19年4月1日規則第53号)
この規則は、公布の日から施行する。
附 則(平成26年3月28日規則第28号)
この規則は、平成26年4月1日から施行する。
附 則(平成28年5月17日規則第36号)
この規則は、公布の日から施行する。
附 則(令和5年5月23日規則第73号)
この規則は、交付の日から施行する。

別表（第 11 条関係）

附属設備名	単位	基 準 額			
		基本利用料金			時間外利用料金 （1 時間につき）
		午 前	午 後	全 日	
プロジェクター	1 式	1,050 円	1,740 円	2,790 円	350 円
テープレコーダ	1 式	360 円	620 円	980 円	120 円
マイクロフォン	1 本	270 円	450 円	720 円	90 円
ワイヤレス・マイクロフォン	1 本	420 円	710 円	1,130 円	140 円
マイクスタンド	1 台	150 円	250 円	390 円	50 円
司会用演台	1 台	150 円	250 円	390 円	50 円
展示ケース（大）	1 台	270 円	450 円	720 円	90 円
展示ケース（中）	1 台	240 円	410 円	650 円	80 円
展示ケース（小）	1 台	210 円	350 円	560 円	70 円

備 考

- この表において、「午前」とは午前 9 時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後 5 時までの間を、「全日」とは午前 9 時から午後 5 時までの間をいう。
- 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が 1 時間未満であるとき又は時間外の利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

- この表に定めのない用具に係る基準額は、その都度知事が定める。
- 消耗器材費及び附属設備の利用に係る特別の労力を要する費用は、この表の基準額には含まないものとする。

全部改正〔平成 26 年規則 28 号〕

別記第 1 号様式～第 6 号様式及び第 10 様式～第 21 号様式一部改正〔令和 5 年規則 73 号〕

※別記第 1 号様式～第 21 号様式については省略

○高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則

（設置）

第 1 条 公益財団法人高知県文化財団（以下「財団」という。）が管理運営する高知県立歴史民俗資料館の運営に必要な事項を協議するため、高知県立歴史民俗資料館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（組織）

第 2 条 協議会は、10 人以内で組織する。

（任命）

第 3 条 委員は、学識経験を有する者その他適当と認める者のうちから、理事長が任命する。

（任期等）

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の在任期間とする。

（会長及び副会長）

第 5 条 協議会に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。

（会議）

第 6 条 運営協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が召集する。

2 会議の議長は、会長が当たる。

3 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開会することが出来ない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決定し、可否同数の時は、議長の決するところとする。

（オブザーバー）

第 6 条の 2 会議には、オブザーバーの出席を求めることができる。

2 オブザーバーは、財団理事長及び関係機関の所属職員のうち、会議の都度、会長が依頼する者とする。

3 オブザーバーは、会議において、必要に応じ助言、意見等を述べる。

（庶務）

第 7 条 協議会の庶務は、高知県立歴史民俗資料館学芸課において処理する。

（雑則）

第 8 条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は会長が運営協議会に諮って定める。

付 則

（施行期日）

この会則は、平成 10 年 9 月 1 日から施行する。

この会則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領

(趣旨)

第1条 高知県立歴史民俗資料館（以下、「歴民館」という。）が行う資料の収集（購入、寄贈、寄託及び複製制作委託等をいう。）に当たり、その選定、評価等について意見を聞くために、歴史・美術工芸・考古・民俗の分野について高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、各分野の資料に関する、歴民館職員以外の専門家、学識経験者等適任者と認められる者5人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、歴民館長（以下、「館長」という。）が委嘱する。

3 委員会に委員長、副委員長を置くこととし、それぞれ委員の互選により、選任する。

(任期等)

第3条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長の了解のもとに館長

が招集し、委員長がその議長となる。

(業務)

第5条 委員会は、資料の収集に関して次の各号に掲げる事項を検討し、意見を述べるとともに、必要に応じて意見書を作成する。

1 資料の選定に関すること。

2 資料の評価に関すること。

3 資料の購入、寄贈又は寄託の受け入れの適否に関すること。

4 前各号に掲げるもののほか必要と認める事項。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴民館学芸課において処理する。

(雑則)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成13年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、公益財団法人高知県文化財団（以下「財団」という。）の業務の一環として、高知県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）に係る資料の調査、確認及び聞き取り（以下「調査等」という。）を行う資料調査員の設置について必要な事項を定める。

(資料調査員の委嘱等)

第2条 資料調査員は、高知県の歴史、考古、民俗及び美術工芸に関し学識経験を有する者53人以内をもって構成する。

2 資料調査員は、財団理事長（以下「理事長」という。）が委嘱する。

(任期等)

第3条 資料調査員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 資料調査員には身分証明書（別記様式第1号－略－）を交付する。

(任務)

第4条 資料調査員は、資料館館長（以下「館長」という。）の依頼によって、歴史、考古、民俗及び美術工芸の各分野における資料の調査等を行うものとする。

2 資料の調査等は、所有者又は管理者の同意を得た後、資料の所在地において行うものとする。

(報告)

第5条 資料調査員は、資料の調査を行ったときは、調査概況報告書（別記様式第2号－略－）をもって館長に報告しなければならない。

2 報告は、必要に応じて、資料調査カード（別記様式第3号－略－）、その都度定める調査票、又は報告書等を添付することとする。

(打合せ会議)

第6条 資料調査員の情報交換その他のために、必要に応じて資料調査員会議を開催するものとする。

(報償費及び旅費)

第7条 資料調査員には、館長が別に定めるところにより報償費を支給する。

2 資料調査員の旅費は、財団の常勤職員の例による。

(災害補償)

第8条 資料調査員が、調査等の任務遂行上死亡し又は傷病にかかったときは、財団が措置する加入保険に定めるところにより必要な災害補償を行うものとする。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか資料調査員の設置に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

○高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団（以下「財団」という。）の機関のうち、高知県立美術館・高知県立歴史民俗資料館・高知県立坂本龍馬記念館・高知県立文学館（以下「各施設」という。）にカルチャーサポーターを置く。

(目的)

第2条 カルチャーサポーターの活動を通じて、県民と各施設をつなぎ、各施設の活動に対する県民の理解と関心を深めるとともに地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

第3条 カルチャーサポーターは、各施設の活動に対し必要に応じて、概ね次の業務を行う。

- (1) 展示解説
- (2) 資料整理
- (3) イベント運営
- (4) その他各施設長が必要と認める業務

(資格)

第4条 一般公募により募集を行い、基礎研修・実務研修・モデル事業を終了し、各施設の業務に従事できる者をカルチャーサポーターと認定し、様式1の認定証を交付する。認定を受けたカルチャーサポーターは、各施設長が様式2の台帳に登録することに

より業務に従事できる。

(認定期間)

第5条 カルチャーサポーターの認定期間は1年とする。（4月1日から翌年3月31日）ただし、資格内容に変更がないときは継続することができる。

2 認定期間中、都合により活動を辞退するときは認定証を財団に返却するものとする。

(認定証の着用)

第6条 カルチャーサポーターは、業務に従事する際は、認定証を着用しなければならない。

(遵守事項)

第7条 カルチャーサポーターは、その活動にあたっては職員の指示に従うとともに、条例その他規則を遵守しなければならない。

(報償費)

第8条 カルチャーサポーターに対して、予算の範囲内で報償費を支給する。

(保険)

第9条 各施設ごとに、ボランティア保険に加入する。

附 則

この要綱は平成13年3月12日から施行する。

附 則

この要綱は平成16年3月15日から施行する。

※様式1、様式2については省略

○高知県立歴史民俗資料館広報ボランティア「ポスター貼ります隊」設置要綱

(設置)

第1条 高知県立歴史民俗資料館の広報ボランティアとして、「ポスター貼ります隊」（以下、「隊員」という。）を置く。

(目的)

第2条 高知県立歴史民俗資料館が開催する企画展・特別展等の事業のポスター掲示に協力する隊員の活動により、展覧会を県民の身近なものとして、多くの方に展覧会等を広報することを目的とする。

(資格)

第3条 隊員は、当館の事業等を理解し、展覧会を広く県民に紹介したいと思いを持ち、かつ博物館が送付するポスターを確実に掲示できる方で、第4条の登録を受けた者とする。

(登録方法)

第4条 別紙「「ポスター貼ります隊」登録（変更・辞退）申込書」を、郵送、電子メール、ファックスのいずれかの方法で下記提出先に提出し、登録を受けること。

〒783-0044 高知県南国市岡豊町八幡 1099 - 1

高知県立歴史民俗資料館 学芸課

(電話) 088 - 862 - 2211

(ファックス) 088 - 862 - 2110

(電子メール) rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

(業務)

第5条 隊員の業務は、当館の企画展等の事業のポスターを掲示し広く広報することとする。

(遵守事項)

第6条 ポスターの掲示場所は、隊員の所有地、または所有者から了解を得られた場所とし、塀、壁等屋外での掲示は、風雨に耐えられるよう工夫すること。

なお、事業の終了後は、速やかに撤去すること。

(特典)

第7条 ポスターを送付する際に招待券（2名分）を同封し付与する。

(任期)

第8条 隊員の任期は年度毎とし、年度末に次年度への継続の意向を文書で確認する。

登録内容の変更や、次年度の登録の辞退については、別紙「「ポスター貼ります隊」登録（変更・辞退）申込書」を提出すること。

なお、年度中途でも、登録内容の変更、登録の辞退を届け出ることができる。

附 則

この要綱は平成31年3月8日から施行する。

高知県立歴史民俗資料館年報
令和6年度
No.34

発行日	令和7年7月15日
編集・発行	公益財団法人 高知県文化財団 高知県立歴史民俗資料館 〒783-0044 南国市岡豊町八幡1099-1 TEL (088) 862-2211 FAX (088) 862-2110 https://www.kochi-rekimin.jp Eメール rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp
印刷	共和印刷株式会社